

2) H45号住居址

遺構

Ⅶ地区中央、H44の東Aえー8グリットにある。浅く壁はほとんどない。北東は区域外で一部調査できなかった。規模は南北304cm、東西280cmを測り、南北に長軸をもつ。主軸方位はN-15°-Wを指し、南東にカマドがある。

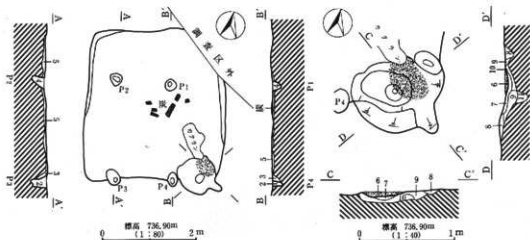


写真338 H45号住居址（東より）

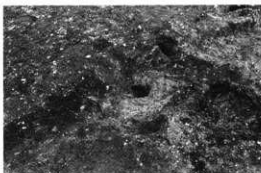
床面は一部は締り、タタキの床で黒褐色土が少し入っている程度である。床面には炭火材があった。柱穴は4本柱穴で南壁に南側の柱穴がある。120×200cmに配される。柱穴は径24～32cm、深さ16～24cmを測る。覆土は黒褐色土である。

カマドは南東コーナーにあって、長さ90幅98cmである。焼土が残る。

遺物

土器130gが出土する。実測個体はない。土師器の杯内面ミガキ黒色処理破片・内面ミガキ内外面黒色処理杯片・武蔵甕の破片とともに、土師質の粉末質の胎土の破片もある。また砂質の羽釜の破片がある。須恵器は杯があり、軟質で粗い砂粒を含み、底部回転糸切りされる。

これらより時期は11世紀代に位置づけられる。



H45土層説明

1. 黒色土層 (10YR 2/1) 炭化物・焼土含む。(住居址覆土)
2. 黒褐色土層 (10YR 2/3) 緻密土。柱痕。しまりなし。焼土・炭化物粒含む。
3. 暗褐色土層 (10YR 3/4) 2～5mm大のバリ土含む。
4. 黒褐色土層 (10YR 2/2) 柱痕。焼土粒含む。
5. 黒褐色土層 (10YR 2/3) ローム・バリ土含む。堅く締まっている床。

H45カマド土層説明

6. 赤褐色土層 (5YR 4/8) 焼土層。
7. 暗赤褐色土層 (5YR 3/4) 焼土含む。
8. 黒褐色土層 (7.5YR 2/2) 灰黄褐色 (10YR 5/2) 粘土を含む。
9. 黒褐色土層 (10YR 3/1) 粒土・ローム・バリ土粒含む。
10. 黄褐色土層 (10YR 5/6) ロームしまりなし。
11. 褐色土層 (10YR 4/4) しまりなし。

写真339 H45号住居址カマド掘り方(北西より)

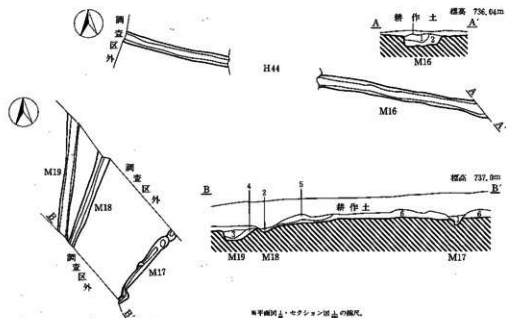


写真340 H45号住居址掘り方(南より)

2、溝状遺構

M16号溝状遺構 調査区中央 A え-9～A く-8グリットにある。H44・H45号住居址にきられる。幅76cm深さ20cmを測り、西に低くなっている。遺物は土師器外面へ目目の甕片、須恵器杯底部回転糸切りの破片を出土している。住居址より古いがそれほど時間差のない溝状遺構であろう。

M17～19号溝状遺構 調査区北端の B あ-1グリットにある。M17は幅36cm、深さ24cm砂礫を含み、流路。M18は幅28cm深さ10cm。M19は72cm、深さ24cm。M18・19は南に低くなっている。



第167図 M16～M19号溝状遺構実測図

M16土層説明

1. 黒色土層 (10YR 1, 7/1) 緻密でまれに大パミス含む。
2. 黒褐色土層 (10YR 2/2) ローム・パミス多量を含む。

M17, 18, 19土層説明

1. 灰黄褐色土層 (10YR 4/3) 砂層。細かいものから1cm大まで(M17)
2. 黒褐色土層 (10YR 2/2) ローム粒子多量を含む。
3. 黒褐色土層 (10YR 2/2) 砂質。
4. 黒褐色土層 (10YR 2/3) ローム粒子含む。砂質。
5. 黒褐色土層 (10YR 2/2) パミス含む。
6. 褐色土層 (10YR 3/3) 5mm-1cmのパミスを多量に含む。



写真341 M16号溝状遺構（東より）

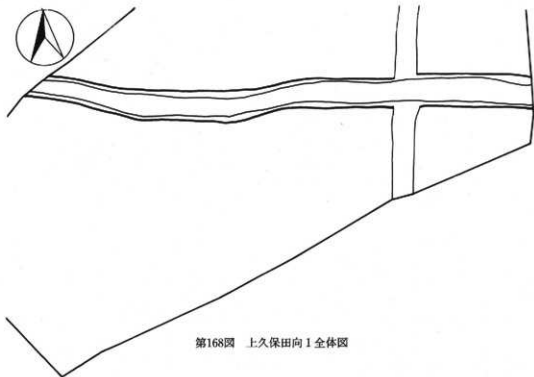


写真342 M17・18・19号溝状遺構（南より）

第6節 上久保田向遺跡1

湖西線の調査で検出された。

湖西線の高速の高架の西で検出された。すぐ東は高速道路である。幅28cm、深さ20cmで西に低くなっている。覆土は黒褐色土（10YR2/2）しまりなく、小砂礫を含む土である。



第168図 上久保田向1全体図



写真343 湖西線北端溝状遺構（西より）



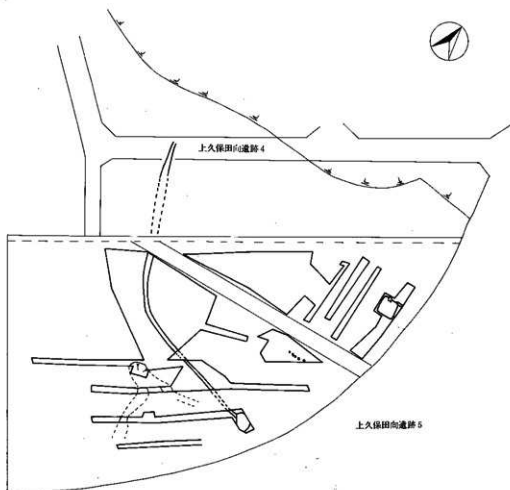
写真344 上久保田向遺跡1 溝土層断面

第7節 上久保田向遺跡4・5

上久保田向遺跡4は湖西線南、仙緑湖東の区画道路立ち会いで、溝状遺構を検出した。

これは上久保田向遺跡5地区に続くものであった。

上久保田向遺跡5は公園用地で一部調査と遺構確認をおこなった。溝状遺構と、ピットを確認した。北西に堅穴住居址と溝も検出したが埋土保存した。



第169図 上久保田向遺跡4・5プラン確認図(1:1000)



写真345 M20号溝状遺構（西より）



写真347 竪穴住居址（南より）



写真346 M20号溝状遺構（北より）



写真348 ビット群（東より）



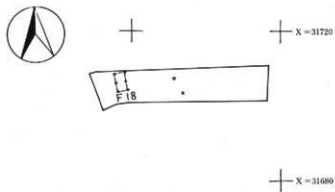
写真349 上久保田向遺跡5トレンチ（西より）



写真350 上久保田向遺跡5トレンチ（西より）

第V章 西曾根遺跡遺構と遺物

西曾根遺跡II地区



第170图 西曾根遺跡II地区



写真351 西曾根遺跡II地区

1、掘立柱建物址

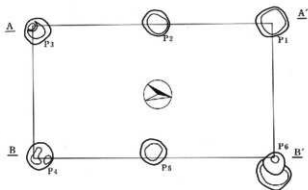
1) F18号掘立柱建物址

湖西線の高速道東側で検出された。

桁行き504cm、梁行き140cm 2間×

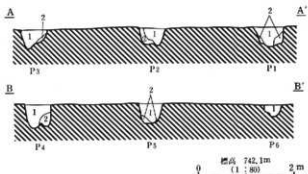
1間の南北棟である。主軸方位は
N-10° -Wを指す。

柱穴は径42~66cm、深さ24~48cm
を測る。側柱式である。



F18土層説明

1. 黒褐色土層 (10YR 3/2)
2. 黒褐色土層 (10YR 2/3) ■ - ▲ 敷子
含む



第171図 F18号掘立柱建物址実測図

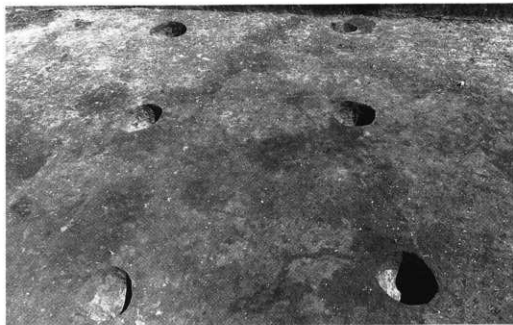
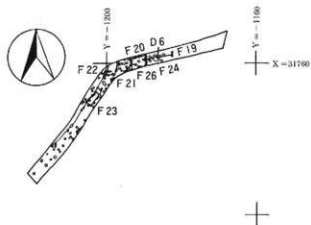


写真352 F18号掘立柱建物址 (南より)

西曾根遺跡Ⅲ地区

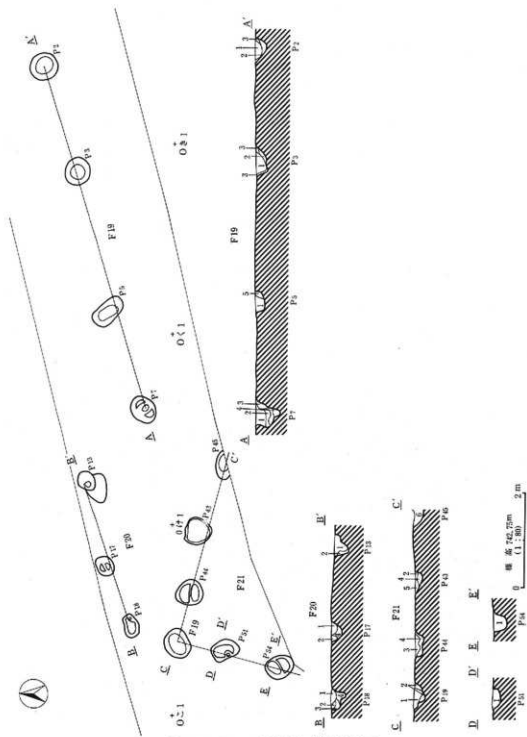


第172図 西曾根遺跡Ⅲ地区



写真353 西曾根遺跡Ⅲ地区（南より）

1、掘立柱建物址



第173图 F19—21号掘立柱建物址平面图

西首根遺跡Ⅲ地区は調査区域が狭いため、多くのピットを検出しているが当初から掘立柱建物址として調査できたものはない。また、全体がわかったのかも不明である。推測も含めて、掘立柱建物址の可能性あるものをF19～24の掘立柱建物址に組んでみた。

F19号掘立柱建物址 東西372cm（3間）、南北はどちらに展開するかわからない。柱穴は円形と楕円形があるが長径で56～76cm、深さ20～52cmを測る。

F20号掘立柱建物址 東西320cm（2間）であるが、東に延びるかもしれない。柱穴は径34～48cmを測る。

F21号掘立柱建物址 東西360cm南北は調査区域で216cmである。3間×2間であるがまだ南に延びるかもしれない。柱穴は50～64cm深さ14～24cmを測る。主軸方位はN-15°-Eを測る。

F22号掘立柱建物址 東西320cm南北320cmであるが北側は調査区域外であるためわからなかった。柱穴は径28～44cm、深さ16～24cmを測る。主軸はN-15°-Eである。

F23号掘立柱建物址 桁行き（南北）432cm、梁行き（東西）224cmの南北棟で2間×1間である。まだ西に展開する可能性もある。柱穴は径36～48cm深さ16～44cmを測る。

F24号掘立柱建物址 東西424cm南北296cm 3間×2間の東西棟である。主軸方位はN-10°-Wである。柱穴は径40～60cm深さ10～16cmを測る。

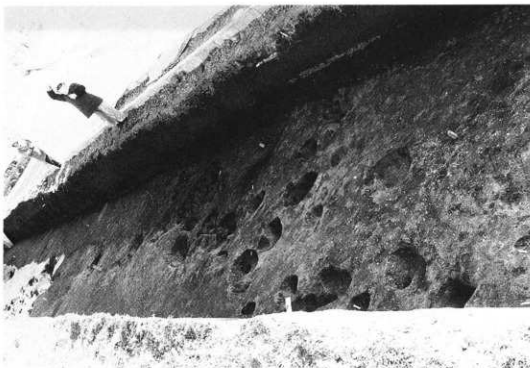
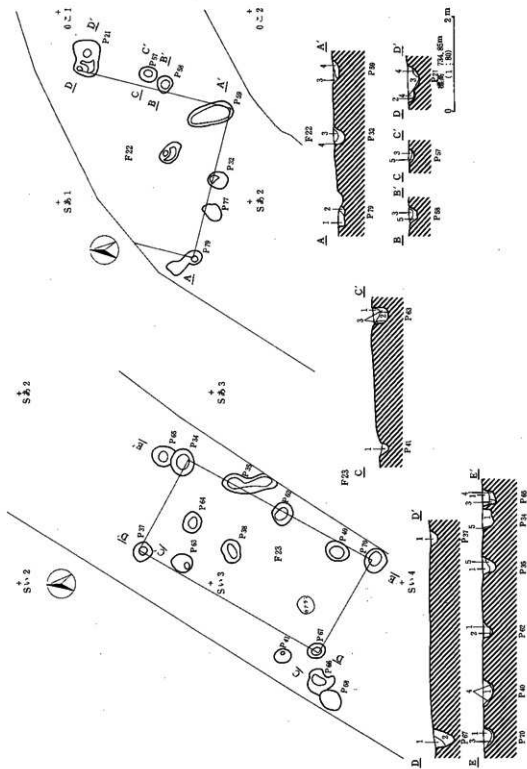
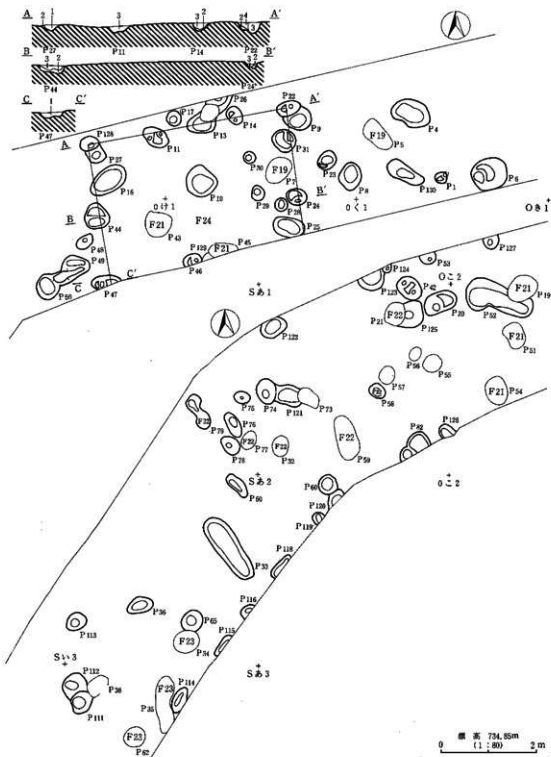


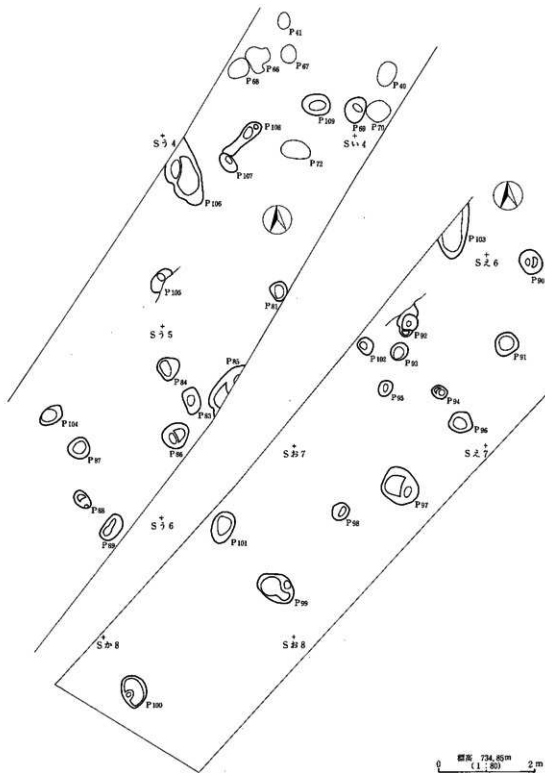
写真354 F19・20・21・24号掘立柱建物址（西より）



第174图 F22·23号孤立柱建筑物址实测图



第175図 西曾根ピット群(1)・F24号掘立柱建物址実測図



第176図 西首根ビット群実測図(2)

F19土層説明

1. 黒褐色土層 (10YR2/2) ローム粒子含む。
2. 黒褐色土層 (10YR2/3) ローム・パリス多く含む。
3. 褐色土層 (10YR4/4) ローム多く含む。
4. 褐色土層 (10YR4/6)
5. にぶい黄褐色土 (10YR5/4) ローム主体。

F20土層説明

1. 黒褐色土層 (10YR2/2) 細かいパリスを含む。
2. 暗褐色土層 (10YR3/3) ローム粒子多く含む。
3. 褐色土層 (10YR4/4) ロームとまじる。
4. 黄褐色ローム (10YR6/6) ロームしまりなし。

F21土層説明

1. 黒褐色土層 (10YR2/2) ロームブロック・パリス多く含む。
2. 褐色土層 (10YR4/4) ローム粒子多く含む。
3. 黒褐色土層 (10YR3/2) 5mm大のパリス多く含む。
4. 明黄褐色土層 (10YR6/6) ローム。
5. 黒褐色土層 (10YR2/3) ロームブロック混。
6. 黄褐色土層 (10YR5/6) 黒色土混。

F22土層説明

1. 暗褐色土層 (10YR3/4) ロームブロック・パリス含む。
2. 暗褐色土層 (10YR3/4) 1層よりロームが多い。
3. 黒褐色土層 (10YR2/2) 1cm大のパリス含む。
4. 黄褐色土層 (10YR6/6) ローム主体。
5. 黒褐色土層 (10YR2/3) ローム多く含む。

F23土層説明

1. 黒褐色土層 (10YR2/2) 細かいパリス含む。
2. 暗褐色土層 (10YR3/3) 砂混。
3. 褐色土層 (10YR4/3) ローム多い。
4. 黄褐色土層 (10YR6/6) ローム。
5. 黒褐色土層 (10YR3/2) 少量のパリス含む。

F24土層説明

1. 黒褐色土層 (10YR2/2) ロームブロック含む。
2. 黄褐色土層 (10YR5/4) ローム主体。
3. 黒褐色土層 (10YR3/2) 5mm大のパリス含む。
4. 暗褐色土層 (10YR3/4) ローム・パリス含む。



写真355 F22号掘立柱建物址付近（西より）



写真356 西曾根遺跡Ⅲ地区西端（南西より）

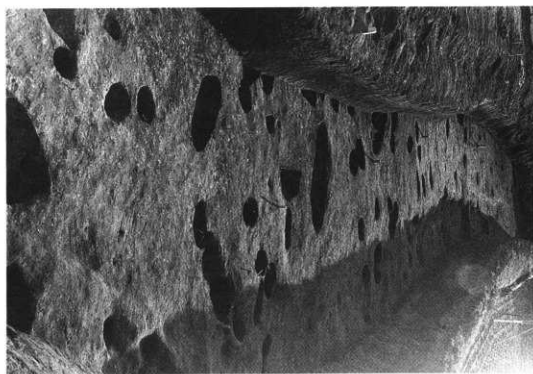


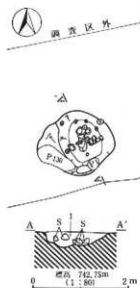
写真357 西曾根遺跡Ⅲ地区（北より）

西曾根遺跡III地区ピット一覧表

番号	覆 土	
P1	1.10YR 3/2 2.10YR 2/3	砂利層、細～1cmの内澱層。 灰黄褐色ローム粒子含む。
P4	1.10YR 3/2 2.10YR 3/2	細かい土でやや砂質。 地山の黄褐色ローム含む。やや砂質。
P6	1.10YR 3/2 2.10YR 3/4	バミス多い。 黒っぽいローム。
P9	1.10YR 3/2 2.10YR 6/6	5mm大のバミス多く含む。 黄褐色ローム、所々に1層含む。
P10	1.10YR 3/2 2.10YR 6/6	5mm大のバミス多く含む。 黄褐色ローム、所々に1層含む。
P12	1.10YR 3/3 2.10YR 3/2	5mm大バミス多量に含む。 5mm大バミス多量に含む。 3.10YR 6/6 地山。
P15	1.10YR 2/2 2.10YR 5/4	ロームブロック3mm大含む。 ローム主体。
P16	1.10YR 1.7/1 2.10YR 3/2 3.10YR 5/4	1cm大のバミス粒含む。 1cm大のバミス粒含む。 黄褐色ローム。
P20	1.10YR 6/4 3.10YR 3/2	ローム。 2.10YR 2/3 5mm大のバミス含む。 ローム多い。
P23	1.10YR 2/3 2.10YR 6/6	ローム多い。 ロームくすむ。やわらかい。
P25	1.10YR 3/2	3mm大のバミス含む。
P31	1.10YR 3/2 3.10YR 4/3	バミス含む。 2.10YR 6/6 ローム。 4.10YR 5/4 ロームくすむ。
P33	1.10YR 2/2 2.10YR 2/3 3.10YR 4/4	5mm大バミス含む。 ローム多く含む。 ローム多い。 4.10YR 6/6 ローム。
P35	1.10YR 2/2 1.10YR 3/2	少量バミス含む。 ローム・バミス含む。 3.10YR 6/6 ローム。
P36	1.10YR 3/4 3.10YR 4/3	河川の土。 2.10YR 2/2 ローム多い。
P38	1.10YR 2/2 3.10YR 3/3	細かいバミス粒含む。 2.10YR 3/2 ローム粒子多い。 ローム多い。 4.10YR 6/6 ローム。
P39	1.10YR 3/2 2.10YR 3/3	ローム粒子多い。 ローム多い。 3.10YR 6/6 ローム。
P40	1.10YR 4/3	ロームに黒色土ブロック混じる。
P48	1.10YR 2/3 2.10YR 4/3	5mm大のバミス含む。 ローム多くバミス含む。
P49	1.10YR 2/2 2.10YR 3/2	バミス3mm・1cm大多く含む。 細かいバミス含む。
P50	1.10YR 3/2 2.10YR 3/2	細かいバミス含む。 バミス1cm大多量に含む。
P52	1.10YR 4/3	所々に10YR 3/2の土あり。5mm大バミス含む。
P53	1.10YR 3/2 2.10YR 5/6	5mm大のバミス含む ローム。
P60	1.10YR 2/2 2.10YR 2/2	バミス含む。 バミス1cm大含む。
P61	1.10YR 2/3 2.10YR 3/2	細かいバミス含む。 黄褐色ローム含む。
P64	1.10YR 2/2	バミス3mm大多く含む。
P68	1.10YR 4/4	ローム含む。 2.10YR 5/4 ローム。
P69	1.10YR 2/2 1.10YR 6/6	細かいバミス粒含む。 ローム。
P71	1.10YR 4/4 1.10YR 5/6	2mm大のバミス粒。 ローム地山。

番号	覆 土	
P72	1.10YR 2 / 2 1.10YR 5 / 6	5mm大のロームブロック含む。 ローム・地山。
P73	1.10YR 2 / 2 2.10YR 3 / 2	5mm大のバミス含む。 ローム多く含む。 3.10YR 5 / 6 ローム。
P74	1.10YR 2 / 3 2.10YR 3 / 2	5mm~1cm大バミス多く。ロームブロック含む。 5mm大バミス含む。
P75	1.10YR 3 / 2	2~5mm大多量に含む。ローム粒子含む。
P76	1.10YR 3 / 2 2.10YR 4 / 6	バミス5mm大多量に含む。 ローム多い。
P77	1.10YR 2 / 2 2.10YR 6 / 6	バミス少量含む。 ロームブロック。
P78	1.10YR 2 / 3 1.10YR 4 / 3	2mm大、5mm大バミス多い。 ローム多い。
P80	1.10YR 2 / 3	バミス含む。
P81	1.10YR 2 / 2 2.10YR 3 / 2	3mm大バミス含む。 細かいバミス・ロームブロック含む。
P82	1.10YR 4 / 4 2.10YR 2 / 2 3.10YR 3 / 4	黒色土含む。 多くの5mm大のバミス粒含む。 ローム多い。
P83	1.10YR 2 / 2 2.10YR 2 / 3	まれに1cm大のバミス含む。 ローム多く含む。 3.10YR 4 / 3 ローム主体。
P84	1.10YR 2 / 2 2.10YR 2 / 2 3.10YR 4 / 4	バミス2mm大少量。 ロームブロック含む。 ローム多い。
P85	1.10YR 2 / 2 2.10YR 2 / 2 3.10YR 3 / 4	少量のφ2mmバミス含む。 1層より明るく5mm大のバミス多く含む。 ロームバミス含む。 4.10YR 2 / 3 地山。
P86	1.10YR 2 / 3 2.10YR 4 / 4 3.10YR 6 / 6	2mm大バミス少量含む。 ロームブロック含む。 ロームブロック。
P87	1.10YR 2 / 2 2.10YR 2 / 2	ローム粒子含む。 1cm大バミス含む。
P88	1.10YR 3 / 3	細かいバミス粒含む。
P89	1.10YR 2 / 2 2.10YR 2 / 3	まれに5mm大バミス含む。 バミス・ローム含む。
P90	1.10YR 2 / 2 2.10YR 3 / 2	2mm大、5mm大バミス粒多く含む。 細かいバミス粒含む。 3.10YR 5 / 6 ローム。
P91	1.10YR 2 / 2 2.10YR 2 / 2	2mm大バミス少量、ローム含む。 バミス5mm大含む。
P92	1.10YR 2 / 2	まれに5mm大バミス含む。
P93	1.10YR 2 / 2 2.10YR 3 / 2	5mm大バミス含む。 5mm大バミス・ロームブロック含む。
P94	1.10YR 2 / 3 1.10YR 4 / 4	ローム粒子含む。 ローム多い。
P95	1.10YR 2 / 3 2.10YR 4 / 4	ローム粒子含む。 ローム多い。
P96	1.10YR 2 / 3 2.10YR 3 / 3	まれに2mm大のバミス含む。 ローム含む。
P97	1.10YR 2 / 2 2.10YR 2 / 3 3.10YR 5 / 1	まれにバミス粒φ3mm含む。 5mm大のバミス・ローム多く含む。 ローム。
P98	1.10YR 2 / 3	まれに2mm大のバミス含む程度。

2、土坑
D6号土坑



第177図 D6号土坑実測図



写真358 D6号土坑(より)

D6土層説明

1. 黒褐色土(10YR 3/2) 砂利層。

Ⅲ地区東にあって上面に現状の用水が通っていたが、その堰が残ったと思われる。覆土には多くの砂礫を含んでいる。不整形形で、径160cm深さ32cmを測る。底面には細い木杭状の跡が6個あった。

番号	覆	土
P99	1. 10YR 2 / 2 2. 10YR 2 / 3 3. 10YR 5 / 6	まれにバミス粒φ3mm含む。 5mmバミス・ローム多く含む。 ローム。
P100	1. 10YR 2 / 3 2. 10YR 2 / 3	まれにバミス粒φ3mm含む。 5mm大のバミス・ローム含む。
P101	1. 10YR 2 / 3 3. 10YR 3 / 2	緻密土。 2. 10YR 2 / 2 緻密土。 2mm大のローム含む。
P125	1. 10YR 2 / 2 2. 10YR 6 / 4	5-1cm大のバミス粒含む。 ローム。
P126	1. 10YR 2 / 2	多くの5mm大バミス粒含む。

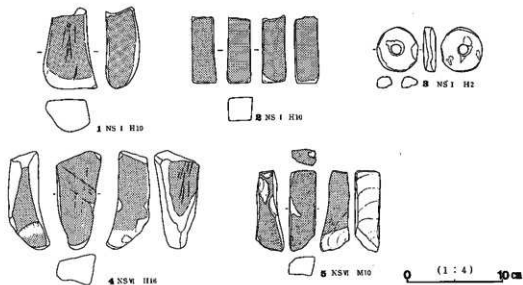
第VI章 その他

第1節 石製品

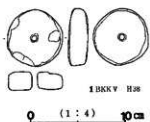
曾根新城遺跡からは4点の凝灰岩製の砥石と軽石製の穴あき円盤が出土している。

上久保田向遺跡からは軽石製の穴あきの円盤が出土している。

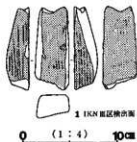
西曾根遺跡では砂岩の砥石が出土している。



第178図 曾根新城遺跡出土石製品実測図



第179図 上久保田向遺跡出土石製品実測図

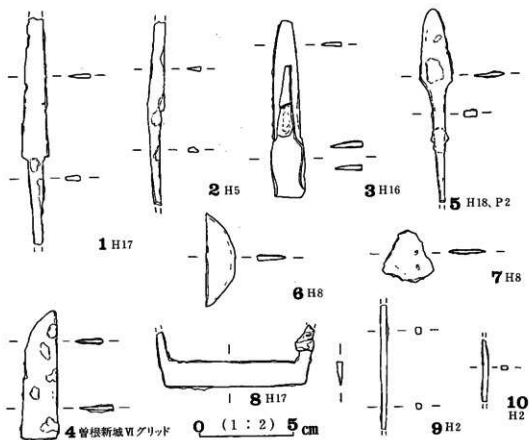


第180図 西曾根遺跡出土石製品実測図

第2節 鉄製品

曾根新城遺跡からは刀子4点、鉄鎌1点、紡錘車1点、苧引鉄1点、不明3点（刀子か鉄鎌の茎か）が出土している。

上久保田向遺跡からは刀子4点、鉄鎌2点（5・7）、鎌1点、紡錘車1点、釘2点、苧引鉄1点、不明2点（刀子か鉄鎌の茎か）が出土している。



第181図 曾根新城遺跡出土鉄製品実測図

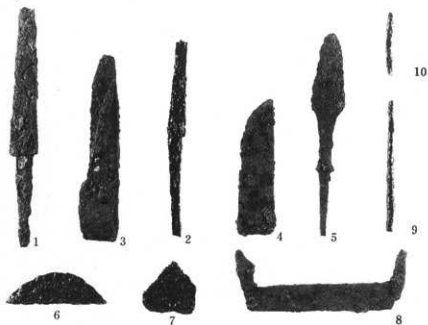
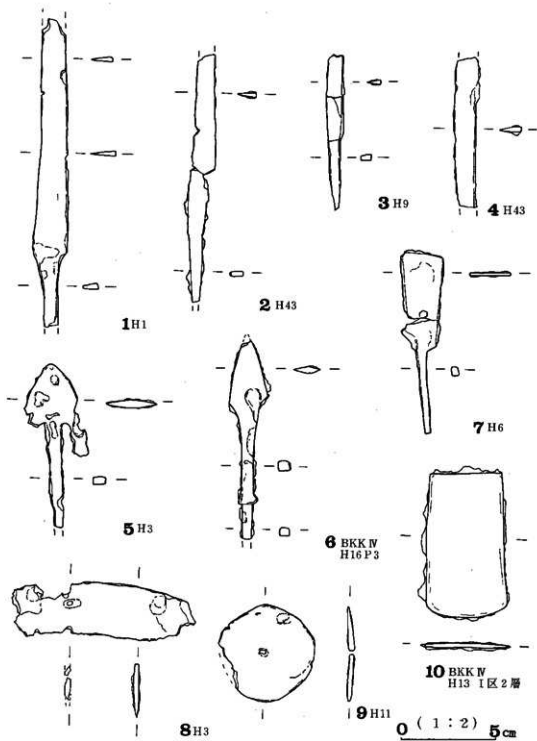


写真359 曾根新城遺跡出土鉄製品

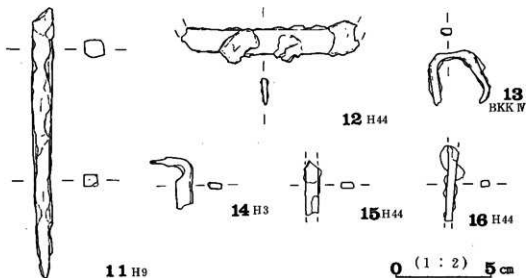
第3表 曾根新城遺跡出土鉄製品

挿図番号	器種	長さ	幅	厚さ	重量	備	考
1	刀子	11.8	1.5	0.4	12	先端・茎欠損	H17
2	刀子	9.8	0.8	0.2	4.5	先端・茎欠損	H5
3	刀子	9.3	1.7	0.2	20	先端欠損	II16
4	刀子	7.8	1.8	0.2	9.8		II15
5	鉄鏃	10.2	1.6	1.5	8.5		II18、P2
6	紡錘車	4.9	1.5	0.3	8	円板のみ	H8
7	不明	2.5		1.5	2		H8
8	芋引鉄	7.8	1.3	0.2	11		H17
9	不明	6.6		0.3	1.5		H7
10	不明	3.2		0.3	1		H2

単位はcm・g



第182圖 上久保田向遺跡出土鉄製品実測圖(1)



第183図 上久保田向遺跡出土鉄製品(2)

第4表 上久保田向遺跡出土鉄製品一覽表

挿図番号	器種	長さ	幅	厚さ	重量	備	考
1	刀子	16.2	1.9	0.2	21	先端・茎欠損	H1
2	刀子	13	1.2	0.2	9	先端・茎欠損	H43
3	刀子	7.9	0.8	0.4	2.5	先端・茎欠損	H9
4	刀子	7.6	1.2	0.4	8	身部両端欠損	H43
5	鉄鎌	8.5	2.5	0.5	16.5	茎・身部間欠損	H3
6	鉄鎌	10.2	2	0.5	18	茎欠損	BKKWH16
7	鉄鎌	9.5	2.2	0.4	10.5	刃・基部欠損	H3
8	鎌	9.4	2.7	0.2	24	径5・孔径0.3	H11
9	紡錘車			0.5	11		
10	不明	7.8	4.2	0.5	38		H13
11	釘	14.4	0.9	0.7	45		BKKWH13
12	学引鉄	9.5	1.4	0.4	16		H44
13	不明	2.5	2.7	0.4	2.4		H12
14	釘	2.5	1.1	0.4	5	両端欠損	M1
15	不明	2.8	0.7	0.4	2	両端欠損	H44
16	不明	3.9	0.5	0.4	2.3		H44

単位12cm・g



写真360 上久保田向遺跡出土鉄製品

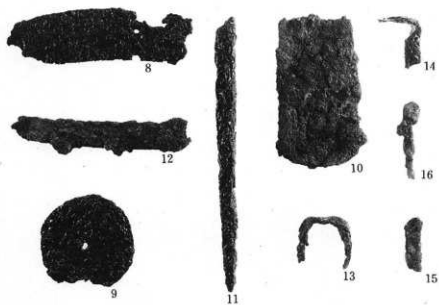


写真361 上久保田向遺跡出土鉄製品

第七章 ま と め

1、竪穴住居址の形態と規模

曾根新城遺跡と上久保田向遺跡の竪穴住居址の形態は大きく11分類される。

A、北カマド・方形・4本主柱穴中央

曾根新城遺跡 H3・H4

上久保田向遺跡 H3・H6・H9・H42・H43・H38・H39

上久保田向遺跡Ⅲ地区 H18・H27・H28・H31・H34

計14棟

規模は4.2～5.9×3.8～5.6m（南北×東西）で大きい住居址が多い。

B、北カマド・方形・長方形・東西主柱穴2本

曾根新城遺跡 H6

上久保田向遺跡 H7

上久保田向遺跡Ⅲ地区 H13・H19・H22 計5棟

規模は2.7～4.1m×3.4～4.1m（南北×東西）を測り中規模の住居址が見られる。

C、北カマド・方形・4本主柱穴の南側が南壁中にある。

上久保田向遺跡 H5・H40 計2棟

規模は4.0×4.2m×4.2×4.1m（南北×東西）中規模の住居址である。

D、北カマド・方形・長方形・4本主柱穴の北側が北壁中にある。

上久保田向遺跡 H8・H44 計2棟

規模は4.6×4.4×3.8×4.5m（南北×東西）を測る中規模の住居址である。

E、北カマド・方形・主柱穴が不明確

上久保田向遺跡 H1・H2・H4・H41・H36・

上久保田向遺跡（泉）H17（カマドもなし） 計6棟

規模は2.8～3.6m×2.8～3.8m（南北×東西）を測り、小規模の住居址である。

F、北カマド・方形・主柱穴が四隅に寄る。

曾根新城遺跡 H8

上久保田向遺跡 H35

上久保田向遺跡Ⅲ地区 H24 計3棟

規模は3.1～3.6m×52.4～3.5m（南北×東西）の小規模の住居址である。

G、東壁カマド・方形・支柱穴が四隅に寄る。

曾根新城遺跡 H 9

上久保田向遺跡 H10

上久保田向遺跡Ⅲ地区 H20・H21

計 4 棟

規模は2.9～3.8×3.0～4.0m, 5.0×4.9m(南北×東西)の2つの規模がある。掘り方で多くの土坑などが検出されるようになる。

H、カマド南東隅西向き・方形・長方形・4本支柱穴

曾根新城遺跡 H15・H16

上久保田向遺跡Ⅲ地区 H14, H23

枇杷坂遺跡群 I 住

計 5 棟

規模は3.1～4.0×3.0～3.6mを測る。H23は7.8×6.0mである。掘り方で土坑が検出されたり、同じ地点住居址の建て直し、拡張例が多くみられる。

I、南東カマド・方形・4本支柱穴南寄り

上久保田向遺跡Ⅳ地区 H12

計 1 棟

規模は6.0×6.0mである。

J、南東隅南東向きカマド・長方形・4本支柱穴南側が南壁中にある。

曾根新城遺跡 H 7・H10・H11・H13

曾根新城遺跡Ⅴ地区 H19・H20

上久保田向遺跡 H11・H45

上久保田向遺跡Ⅳ地区 H15・H16(カマドは南西)計10棟

規模は2.7～5.0×2.3～4.6m(南北×東西)を測り、小～大規模なものまである。

掘り方で土坑が検出されたり、同じ地点住居址の建て直し、拡張例が多くみられる。

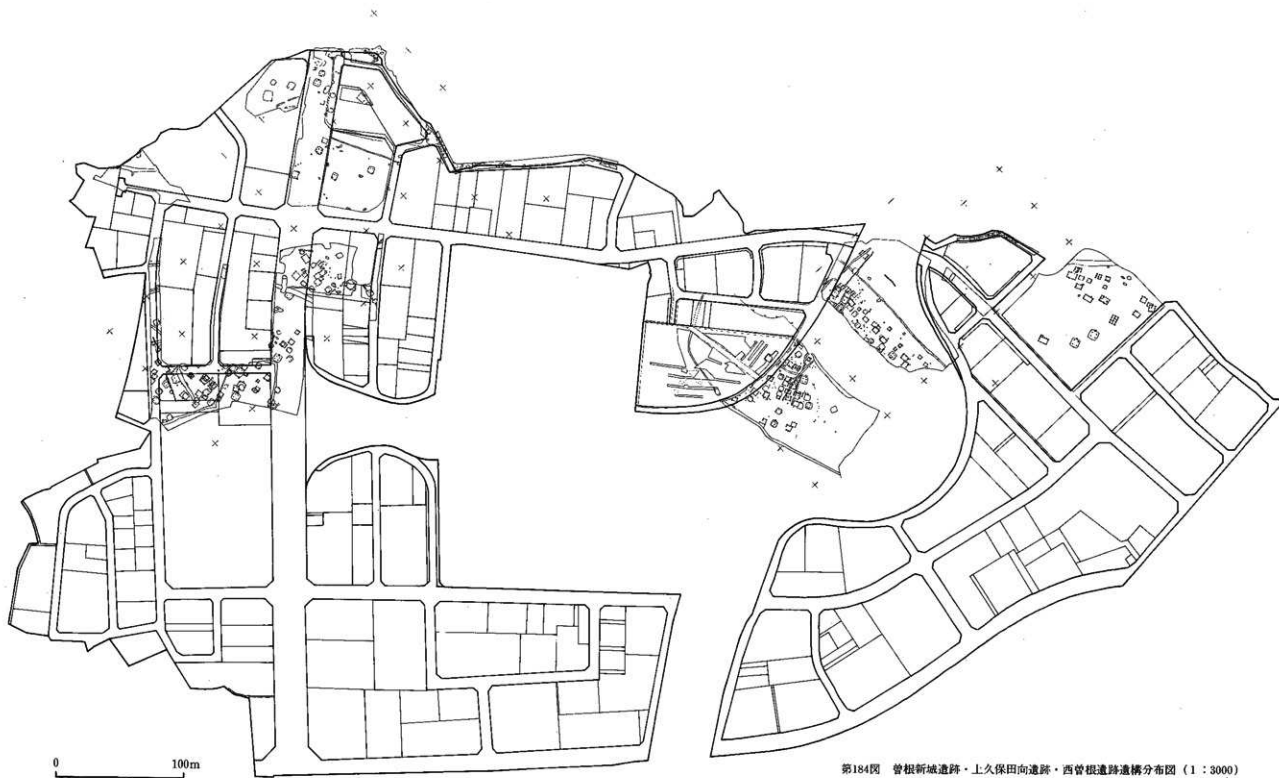
K、カマドは東壁南端・長方形の張り出しが北東に付く。・6本支柱穴

曾根新城遺跡 H 1・H 2・H12

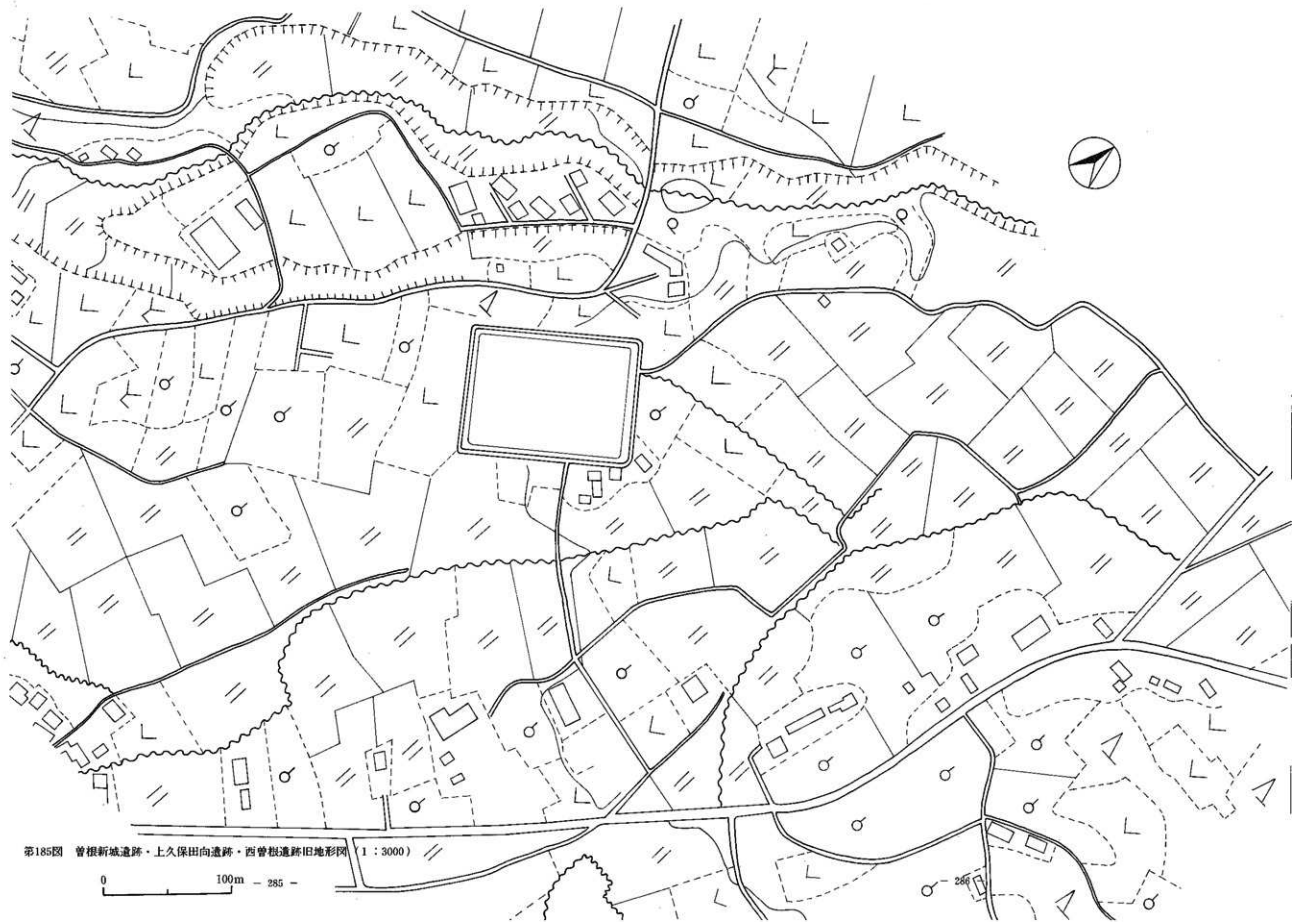
計 3 棟

規模は8.9～10.4×7.6～8mの隅丸長方形の北東に3.0m前後の張り出しが付く。

規模により住居形態も規制を受けるのは当然のことである。A類の支柱穴が明確に検出できるのに対しE類は柱穴が明確ではない。同時期でも小型住居址であれば柱穴は深く掘られることがなく調査時に検出されにくい。また先学の方がすでに述べているが、本遺跡においても、カマドの位置や、柱穴の位置による時代変遷を捉えることができた。この形態分類はA・B・C・D・E→F・G→H・I→J・Kへと一部の住居址を除いて時代的にも推移するものがある。土器の編年のにも問題はない。K類とした曲屋形態は上久保田向遺跡 H11号住居址が北東に貯蔵穴を張り出すが、その発展形態が北東の3mばかりの張り出しなので推測する。いずれにして



第184図 曾根新城遺跡・上久保田向遺跡・西曾根遺跡遺構分布図 (1 : 3000)



第185圖 曾根新城遺跡・上久保田向遺跡・西曾根遺跡旧地形図 (1:3000)

0 100m - 285 -

もカマドを持つ堅穴住居址はJ・K類を最後として(南ないし西カマドの存在も散見しており、土器等みてみないとはっきりしたことは言えないが一段階あるかもしれない。)中世のカマドを持たない堅穴建物址へ移行するものと思われる。

2、堅穴住居址の土器の分類

本書の土器の時代的位置付けは、寺島俊郎氏の1991『上信越自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書2』第18節栗毛坂遺跡群C地区「5分析(1)古墳時代末から平安時代の遺物」の土器分類に従っている。ただし、細部の分類が寺島氏の述べるようにできないため、参考にして時代軸を組立てた程度である。また、10世紀からの資料はその前の9世紀代が多いのに対して住居址の、土器の器種・数量も少なくなる。分類基準も土師質の杯を中心とした分類になり、羽釜・甕型土器は全形の残るものはほとんどなく形態も様々で細分する根拠が決定しにくい。寺島氏の分類基準には照合させることができず、原明芳氏『中央自動車道長野線埋蔵文化財発掘調査報告書吉田川西遺跡』に拠っている。

第1段階 曾根新城遺跡 H3・H6 上久保田向遺跡 H7・H43→曾根新城遺跡 H4・5 上久保田向遺跡 H39 (9世紀前半)

二時期あるものと思われる。

古い段階は土師器甕は武蔵甕がほとんどで、口縁部形態「く」字形に近い。調整は口縁部横ナデ胴部外面ヘラケズリ、内面はヘラナデ痕を残し化粧ナデしているものが多い。ロクロ甕は鉢形を呈する。土師器杯は底が厚くやや丸底で、内面底面は丸味をもって口縁に至る。調整は内面ミガキ黒色処理、外面ロクロ調整下部手持ちのヘラケズリ、底部手持ちヘラケズリされる。

須恵器は杯・高台付き杯・蓋・甕型土器がある。杯類は底部径が大きく、口縁部が折れるよう外傾度が低い。底部は回転糸切りである。高台付き杯も同様の器形で、口縁端部が薄くなっている。甕型土器は大型で口縁が大きく外反するもので、口縁部に波状文、胴部は平行タタキ目がある。

新段階は武蔵甕の口縁が全体に外反、須恵器杯の口縁は内湾気味で外傾度が強くなる。

第2段階 上久保田向遺跡 H40・9→上久保田向遺跡 H1・H3・H4・H5・H7・H36・H37・H38・H42・H44 上久保田向遺跡Ⅲ地区 H18・H19・H22・H24・H26・H27・H28・H21・H31・H32 上久保田向遺跡Ⅳ地区 H13・H17→上久保田向遺跡 H10・H6 (9世紀後半)

中間に多くある住居址は資料が少なく分類できずこの辺りというものも含まれている。土師器甕のほとんどは武蔵甕であるが、ロクロ甕も多くなる。武蔵甕の口縁部形は「こ」字形になる。小型甕もロクロ甕・カキ目の甕・武蔵甕の三者がある。土師器杯は内面底部が大きくなって、内筒外傾する。調整は内面ミガキ黒色処理、外面ロクロ調整で口縁下部と底部に回転ヘラケズリ調

整している。一方で底部回転糸切りの杯もある。内外面ミガキ、また内面ミガキ黒色処理の土師器碗・土師器の高台付き皿もある。

須恵器杯は、底部径が小さくなり、口縁部が内湾外傾するものが多い。焼成も軟質の灰白色のものが大半となる。高台付き杯は口縁が外傾し、須恵器の碗器形に近いものも出てくる。甕の破片は多くあるが器形が明らかなものは少ない。四耳壺・長頸壺みられる。灰釉陶器の長頸壺が出てくる。

墨書土器が多くみられる。

第3段階 上久保田向遺跡 H35上久保田向遺跡Ⅲ地区 H20・H25 (10世紀前半)

住居址数が減り、甕形土器の実測個体がなく、武蔵甕の破片を伴うのみである。土師器杯は内面ミガキ黒色処理されるものと黒色処理しない杯が共存する。この段階の黒色処理しない杯は内面に雑なミガキが施される。

須恵器杯はほとんどみられない。

灰釉陶器皿があり、高台は柱状で、釉は潰け掛けされる。壺も伴う。

第4段階 曾根新城遺跡 H8・H9・H16 (10世紀後半)

土師器杯は内面ミガキ黒色処理されるものはなく、いずれもロクロ調整である。小型化し、器肉も薄いが硬質である。碗形土器は内面黒色処理するものとロクロ調整のままのものと両者ある。黒色処理碗内面のミガキは全面に施さず、暗文様に部分的に施す。高台は断面形三角形がわずかにあり、大半は長くなる。土師器甕は厚手でこれまでの武蔵甕、ロクロ甕と調整の異なるもので、口縁は短く外傾、ずんどうの胴部、調整は口縁部横ナデ、胴部はヘラナデされるものである。

須恵器は甕破片、長頸壺などみられるが、杯はない。

灰釉陶器はもともと器種、量共に最も多い。碗(輪花もあり)・皿・長頸壺・小瓶がある。

墨書が多くみられる。

第5段階 曾根新城遺跡 H7・H15・H16・H18、上久保田向遺跡 H11、上久保田向遺跡Ⅳ地区 H12・H14、上久保田向遺跡Ⅲ地区 H23 (11世紀後半)

土師器杯は小型化し小皿器形にまでなり、胎土も粉末質で土師質土器である。碗形土器の胎土はまだ、細かな砂粒を含む胎土である。甕形土器は厚手で短い口縁で外反するもの。素縁で鈔がない羽釜器形のものがある。羽釜・甕の出土量が多い。

第6段階 曾根新城遺跡 H1・H2・H11・H13・H14、曾根新城遺跡Ⅴ地区 H19・H20→H12・H10 (12世紀前半)

土師質小皿を大量に出土し、小皿の口径も3種に分けられる。小皿の器形は外反するものが少数あり、大半は内湾する。土師質杯は粉末質の胎土でやや厚手となり、直線的な口縁と内湾して外傾するものがある。口径が大きく器高が極端に低い土師質皿もある。口縁は直線である。土師

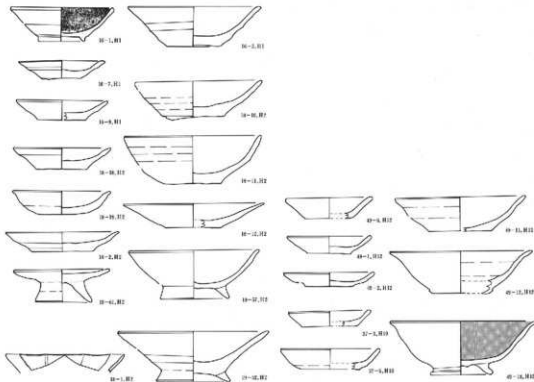
質碗は直線的な口縁と下部内湾し、上部は外反する器形との2者ある。小碗もある。碗類の高台は断面三角形を呈し、外反気味に外傾する。また内外面ミガキ調整、内面は黒色処理される深い碗がある。

羽釜・甕破片が伴う。

H10・H12は小皿の底部径が割合的に大きくなり、杯は上部の外反が顕著であり、粉末質の胎土で、器形が崩れてくる。やや後出する様相がみられる。

3、曾根新城遺跡・上久保田向遺跡・西曾根遺跡の時代

10世紀代以降は土器分類が難しく、間違いがあるかもしれない。新旧について現地での発掘調査段階でもはっきりしない場合が多々ある。ほとんどの住居址が黒色土中に構築され、その遺地は浅間第1軽石流の台地において、故意であろうか。この時代は遺構・遺物ともわかりにくいというのが最も特徴と言える。土器分類より曾根新城遺跡・上久保田向遺跡の集落は9世紀に始まり、9世紀代に大きな集落となり、10世紀頃まで細々と続き、一旦途絶え11世紀後半も12世紀に近い頃からまた集落を形成する。上久保田向遺跡は9世紀代の中心地、曾根新城遺跡は11世紀後半から12世紀代の中心地というところであろう。この後の集落は西方向の田切りを越えた、南



第186図 曾根新城遺跡第6段階の土師質小皿・杯・碗・他

上中原・南下中原遺跡の台地に展開している（1993 佐久市教育委員会『南上中原・南下中原遺跡』）。

西曾根遺跡は掘立柱建物址とピット群のみで時代を決定するものはないが、隣接する西曾根遺跡で奈良時代の竪穴住居址2棟、掘立柱建物址17棟、土坑5基がある（1992 佐久市教育委員会『西曾根』）。また高速道路用地を長野県埋文センターで栗毛坂遺跡群C地区として調査している。竪穴住居址40棟、掘立柱建物址54棟、溝址41本、柵列1列、土坑294基を検出している。時代は大半が9世紀代だとしている（1991『上信越自動車道埋藏文化財発掘調査報告書2』第18節栗毛坂遺跡群C地区）

4、墨書土器について

判読できる墨書土器が主に曾根新城遺跡H9、上久保田向遺跡H6からまとまって出土している。上久保田向遺跡H6は「刑部」という古代の佐久8郷の一つの地名がそのままに記されており、今後の研究史料を残すことができた。曾根新城遺跡H9は墨書は「大」が読めるが後は同じ記号なのであろうか「糸」が3個体に記されて、他にも判読不明の墨書がなされる。第2段階の須恵器杯口縁部外面に墨書されるものも多く、薄く見落としがちである。今後注意したい。



第187図 墨書（1～7曾根新城遺跡H9、8～20上久保田向遺跡8はH1、9はH4、10～14はH6、15・16はH40、17はH42、18はH43、19はH36、20はH44）

終わりに

6年にわたる岩村田北部第一土地区画整理事業が終了する中で、埋藏文化財の調査も細かく再々回数を重ねてきた。そして調査結果を本書にまとめ、その回数と細かさゆえに、全体像が見えにくく複雑なものになってしまったかもしれません。田切りが埋められ、新しい道路が何本も

通り、かつての自然地形を想像するのは地元の人でも困難に違いないと思われます。この報告書により、昔を振り返ったとき、少しでも映像復元の手がかりになればと思います。

多くの皆様のご協力とご指導によりまして無事調査を終了することができました。感謝と御礼を申し上げます。本当に有難うございました。

主な引用参考文献

- 1、1994 佐久市教育委員会『上久保田向遺跡Ⅳ』
- 2、1994 佐久市教育委員会『上久保田向遺跡Ⅲ』
- 3、1994 佐久市教育委員会『曾根新城遺跡Ⅴ』
- 4、1991 (財)長野県埋文センター『上信越自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書2』
- 5、1992 佐久市教育委員会『西曾根』

曾根新城遺跡構一覧表

竪穴住居址

番号	出土位置	規模(cm)	形態	カマド	備 考
		南北×東西×深さ			
H 1	I地区	888×760×8	曲壁	東壁南	北東に張り出しあり。
H 2	I地区	1000×-×18	曲壁	東壁南	北東に張り出しあり。
H 3	I地区	420×380×32	方形	北壁中央	
H 4	I地区	488×480×64	方形	北壁中央	
H 5	I地区	640×480×20	隅丸長方形	なし	
H 6	I地区	308×336×60	方形	北壁中央	
H 7	I地区	228×272×16	長方形	南東隅	
H 8	I地区	364×240×18	方形	北壁中央	
H 9	I地区	500×488×32	方形	西壁南側	
H10	I地区	560×456×20	隅丸長方形	南東隅	土坑が張り出す。
H11	II地区	推定352×-×16	-	南東隅	形態不明。
H12	III地区	1,040×800×36	曲壁	東壁南	北東に張り出しあり。
H13	III地区	320×280×20	隅丸長方形	南東隅	H12に北壁を切られる。
H14	III地区	-×-×12	-	なし	北を田切り、東をH12に切られる。
H15	III地区	312×300×12	方形	南東隅	南西をD16に切られる。
H16	VI地区	356×360×60	-	南東隅	北側半壁が区域外である。
H17	VI地区	-×560×8	隅丸長方形	南東隅	西側をH16に切られる。
H18	VI地区	-×-×24	-	なし	大半が区域外である。

竪柱建物址

番号	出土位置	規模(cm)	様 式	間 数	備 考
		東西×南北			
F 1	I地区	432×352	側柱	3×2	北側中央は柱なく開いている。
F 2	I地区	-×460	-	×2	
F 3	III地区	136×152	側柱	1×1	H13と重なる。
F 4	IV地区	560×520	側柱	2×2	全体が埋んでいる。
F 5	IV地区	-	-	-	東側が区域外。

土坑

番号	出土位置	規模(cm)	形 態	備 考
		東西×南北×深さ		
D 1	I地区	172×76×14	楕円形	
D 2	I地区	92×94	不整形	
D 3	I地区	100×140×12	隅丸方形	
D 4	I地区	124×144×20	楕円形	
D 5	I地区	152×132×100	楕円形	
D 6	I地区	156×180×28	隅丸方形	
D 7	II地区	180×140×16	楕円形	南西を溝に切られる。
D 8	III地区	-×168×92	楕円形	陥し穴、東端は調査区外。

番号	出土位置	規模(cm)		形態	備考
		東西	南北×深さ		
D9	Ⅲ地区	240	148×60	長楕円形	陥し穴、枕痕3ヶあり。
D10	Ⅲ地区	268	144×68	楕円形	陥し穴。
D11	Ⅲ地区	220	200×36	隅丸方形	底面しまり、掘り方がある。
D12	Ⅲ地区	184	172×44	隅丸方形	H13に北面上面を切られている。
D13	Ⅲ地区	68	24	円形	
D14	Ⅲ地区	132	100	楕円形	H14を切る。
D15	Ⅲ地区	132	108×12	不整楕円形	
D16	Ⅲ地区	212	160×24	隅丸長方形	
D17	Ⅲ地区	152	140×12	隅丸方形	
D32	Ⅵ地区	292	144×52	楕円形	陥し穴、枕痕3ヶあり。
D33	Ⅵ地区	420	360×20	不整楕円形	底面は凹凸が激しい。
D34	Ⅵ地区	220	48	不整円形	南東は調査区外。

上久保田向遺跡遺構一覧表

竪穴住居址

番号	出土位置	規模(cm)		形態	カマド	備考
		南北	東西×深さ			
H1	I地区	280	312×16	方形	北壁	掘乱溝に北東隅を壊される。
H2	I地区	284	284×0	方形	北壁	床面は生活面なし。
H3	I地区	500	484×28	方形	北壁	M1に北西隅を壊される。
H4	I地区	320	364×30	方形	北壁	北中央から南東隅にかけてカクラン溝に壊される。
H5	I地区	400	420×14	方形	北壁	北西隅から南壁中央にかけて陥保。
H6	I地区	540	556×28	隅丸方形	北壁	
H7	I地区	408	372×24	方形	北壁	東壁をM4に壊される。
H8	I地区	468	380×20	長方形	北壁	
H9	I地区	512	540×0	方形	北壁	北壁上面をH8に切られる。
H10	I地区	288	300×24	方形	西壁	床下に掘り方なくタタキの床である。
H40	Ⅱ地区	420	412×60	方形	北壁	
H41	Ⅱ地区	300	280×60	方形	なし	北東隅は調査区外。
H42	Ⅱ地区	460	392×20	長方形	北壁	
H43	Ⅱ地区	520	492×20	方形	北壁	
H11	V地区	400	344×20	長方形	南東隅	
H35	V地区	308	352×14	不整長方形	北壁	
H36	V地区	360	380×0	方形	北壁	北西は調査区外。
H37	V地区	400	360×48	隅丸方形	北壁	西側はM8に壊される。
H38	V地区	560	548×72	方形	北壁	
H39	V地区	440	420×52	方形	北壁	南西、H38にわずかに切られる。
H44	Ⅵ地区	452	440×40	方形	北壁	
H45	Ⅵ地区	304	280×0	方形	南東隅	北東は調査区外。

土坑

番号	出土位置	規模(cm)	形態	備考
		長径×短径×深さ		
D1	I地区	—×300×80	楕円形	竊し穴、杭痕3ヶあり。
D16	II地区	100×76×20	隅丸方形	土壌墓、人骨出土。
D17	II地区	104×86×22	隅丸方形	土壌墓、人骨出土。
D18	II地区	94×66×10	隅丸方形	土壌墓、人骨出土。
D19	II地区	136×95×20	円形	西隅をカケランに覆される。

掘立柱建物址

番号	出土位置	規模(cm)	様式	間数	備考
		東西×南北			
F1	I地区	600×440	側柱	3×2	北東ピットが区城外。
F2	I地区	260×240	側柱	2×1	溝持ち。
F3	I地区	320×260	側柱	2×1	
F4	I地区	420×320	側柱	3×2	
F5	I地区	540×492	端柱	2×2	
F6	I地区	280×280	側柱	2×1	
F7	I地区	400×360	側柱	3×2	溝持ち(P6・P7)。
F8	I地区	440×336	側柱	2×1	
F9	I地区	320×300	側柱	1×1	
F10	I地区	520×340	側柱	1×1	溝持ち。
F43	II地区	372×400	側柱	2×3	溝持ち。
F44	II地区	200×220	側柱	2×2	溝持ち。
F45	II地区	200×240	側柱	2×2	溝持ち(P1・P2、P5・P6)。
F46	II地区	320×320	側柱	2×2	
F47	II地区	340×328	側柱	1×1	
F48	II地区	340×362	側柱	2×2	南側半域は調査区外。
F39	V地区	280×300	側柱	2×1	西側は調査区外。
F40	V地区	368×348	側柱	2×2	南西隅は調査区外。
F41	V地区	460×400	側柱	1×2	北西隅は調査区外。
F42	V地区	392×360	側柱	2×2	北西隅は調査区外。

西曾根遺跡遺構一覧表

番号	出土位置	規模(cm)	形態	間数	備考
		東西×南北			
F18	II地区	140×500	側柱	2×1	
F19	III地区	372×—	—	3×—	
F20	III地区	320×—	—	2×—	
F21	III地区	360×216	—	3×2	
F22	III地区	320×320	—	—	
F23	III地区	224×432	—	2×1	
F24	III地区	424×296	—	3×2	

曾根新城遺跡、I地区出土土器一覽表

H1号住居址

番号	器種	長径(m)			器形の特徴	調査	備考
		口徑	高さ	底径			
1	小椀 (折縁)	11.0	3.7	4.9	高台が付く。器形が中がけ。 内面に意匠が施されている。	外周 ローム質ナガ。底面回転未切り。 内周 底面紋に施がかる。外周施なし。	底面 施なし。 胎土 まれに黒い1-2mmの砂粒を含む。 色調 7.5YR7/6焼
2	椀	-	12.0	7.1	低い高台が付く。	外周 ローム質ナガ。底面回転未切り後取り付け高台。 内周 1/2ガ黒色施。	底面 施なし。 胎土 まれに1-2mmの砂粒を含む。 色調 7.5YR7/6焼
3	杯	14.3	4.2	3.9	口縁部縁的を外縁。 外面にナメ質の凹凸が施す。	外周 ローム質ナガ。底面回転未切り。 内周 ローム質ナガ。口縁部部に底付着。	底面 施なし。 胎土 まれに1-2mmの砂粒を含む。 色調 7.5YR7/6焼
4	杯	-	11.7	8.0	底縁が厚い。	外周 ローム質ナガ。底面回転未切り。 内周 ローム質ナガ。	底面 2/2施。 胎土 胎土質の細かいものに黒い砂粒あり。 色調 7.5YR7/6焼
5	小皿	8.6	1.6	1.6	口縁部縁的が水平に開く。 底縁が厚い。	外周 ローム質ナガ。底面回転未切り。 内周 ローム質ナガ。全身に施なし。	底面 施なし。 胎土 胎土質の細かいものに黒い砂粒あり。 色調 7.5YR7/6焼
6	小皿	8.0	1.6	4.6	口縁部縁的が外縁状に開く。 底縁が厚い。	外周 ローム質ナガ。底面回転未切り。 内周 ローム質ナガ。	底面 施なし。 胎土 胎土質の細かいものに黒い砂粒あり。 色調 7.5YR7/6焼
7	小皿	9.1	2.1	4.3	口縁部縁的が水平に開く。 底縁が厚い。	外周 ローム質ナガ。底面回転未切り。 内周 ローム質ナガ。	底面 施なし。 胎土 胎土質の細かいものに黒い砂粒あり。 色調 7.5YR7/6焼
8	小皿	8.3	2.3	4.0	口縁部縁的が水平に開く。 底縁が厚い。	外周 ローム質ナガ。底面回転未切り。 内周 ローム質ナガ。	底面 2/4施。 胎土 胎土質の細かいものに黒い砂粒あり。 色調 7.5YR7/6焼
9	小皿	8.6	2.1	3.1	口縁部縁的を外縁。 底縁が厚い。	外周 ローム質ナガ。底面回転未切り。 内周 ローム質ナガ。	1/4施。 胎土 施なし。 色調 7.5YR7/6焼
10	小皿	-	11.0	6.0	底縁が厚い。	外周 ローム質ナガ。底面回転未切り。 内周 ローム質ナガ。	底面 付け合わせ。 胎土 胎土質の細かいものに黒い砂粒あり。 色調 7.5YR7/6焼
11	小皿	-	11.0	5.0	分厚い底縁。	ローム質ナガ。底面回転未切り。	底面 1/2施。 胎土 施なし。 色調 7.5YR7/6焼
12	甕	23.8	7.0	-	口縁部「く」字状。	外周 口縁部ローム質ナガ。胴縁ヘナケナガ。 内周 ローム質ナガ。胴縁ナガ。	底面 施なし。 胎土 胎土質の細かいものに黒い砂粒あり。 色調 7.5YR7/6焼
13	甕 (折縁)	-	11.0	11.1		外周 ローム質ナガ。底面回転ヘナケナガ。胴縁。 内周 ローム質ナガ。	1/4施。 胎土 まれに黒い砂粒を含む。 色調 7.5YR7/6焼

H2号住居址

番号	器種	長径(m)			器形の特徴	調査	備考
		口徑	高さ	底径			
1	輪底 小皿 (口縁)	12.0	1.8	-	薄手。口縁面上部に内周内縁。	外周 ローム質ナガ。底面回転未切り。 内周 ローム質ナガ。	口縁部 1/4施。 胎土 施なし。 色調 乳白色
2	小皿	11.0	2.1	3.4	口縁部縁的が内周内縁の外に開く。	外周 ローム質ナガ。底面回転未切り。 内周 ローム質ナガ。	底面 1/4施。 胎土 施なし。 色調 7.5YR7/6にぶい。
3	〃	14.1	1.8	3.0	〃	外周 ローム質ナガ。底面回転未切り。 内周 ローム質ナガ。	底面 1/2。 胎土 施なし。 色調 7.5YR7/6にぶい。
4	〃	16.9	2	3.0	〃	外周 ローム質ナガ。底面回転未切り。 内周 ローム質ナガ。	底面 1/4施。 胎土 施なし。 色調 7.5YR7/6にぶい。
5	〃	8.0	1.8	3.2	〃	外周 ローム質ナガ。 内周 ローム質ナガ。	口縁部 1/4施。 胎土 胎土質の細かいものに黒い砂粒あり。 色調 7.5YR7/6にぶい。
6	〃	-	12.0	6.4	底縁が厚い。	外周 ローム質ナガ。底面回転未切り。 内周 ローム質ナガ。	底面 施なし。 胎土 胎土質の細かいものに黒い砂粒あり。 色調 7.5YR7/6焼
7	〃	-	11.0	3.0	〃	外周 ローム質ナガ。底面回転未切り。 内周 ローム質ナガ。	底面 施なし。 胎土 施なし。 色調 7.5YR7/6にぶい。
8	杯	14.4	4.0	6.9	内周面エッジ付。 胴縁が半分まで露出している。 口縁部中央の厚みも比較的に厚い。	外周 ローム質ナガ。底面回転未切り。 内周 ローム質ナガ。	底面 施なし。 胎土 胎土質の細かいものに黒い砂粒を含む。 色調 7.5YR7/6焼
9	〃	11.0	4.1	3.0	口縁部中央の内周が比較的厚い。	外周 ローム質ナガ。底面回転未切り。 内周 ローム質ナガ。	底面 施なし。 胎土 胎土質の細かいものに黒い砂粒を含む。 色調 7.5YR7/6にぶい。
10	〃	11.0	4.1	6.7	〃	外周 ローム質ナガ。 内周 ローム質ナガ。	底面 施なし。 胎土 胎土質の細かいものに黒い砂粒を含む。 色調 7.5YR7/6にぶい。
11	〃	11.0	5.1	3.0	口縁部内周を外縁。	外周 ローム質ナガ。底面回転未切り。 内周 ローム質ナガ。	底面 1/4。 胎土 施なし。 色調 7.5YR7/6にぶい。
12	皿	17.0	2.4	3.0	切欠が広く。口縁部縁的を外縁に開く。	外周 ローム質ナガ。底面回転未切り。 内周 ローム質ナガ。	底面 1/4施。 胎土 施なし。 色調 7.5YR7/6にぶい。
13	小皿	8.0	2.6	5.4	口縁部縁的が内周内縁の外に開く。	外周 ローム質ナガ。底面回転未切り。 内周 ローム質ナガ。	底面 1/2施。 胎土 施なし。 色調 7.5YR7/6焼
14	〃	10.1	1.8	1.0	〃	外周 ローム質ナガ。底面回転未切り。 内周 ローム質ナガ。	底面 1/2施。 胎土 施なし。 色調 7.5YR7/6焼
15	〃	10.0	2.0	3.4	口縁にヌメ付着。	外周 ローム質ナガ。底面回転未切り。 内周 ローム質ナガ。	底面 施なし。 胎土 施なし。 色調 7.5YR7/6焼
16	〃	8.0	1.8	3.0	厚手。	外周 ローム質ナガ。底面回転未切り。 内周 ローム質ナガ。	底面 1/4。 胎土 施なし。 色調 7.5YR7/6焼

番号	規格	法門(m)			形状の特長	調整	備考
		口径	高さ	底径			
17	小銃	10.0	1.1	15.0	口縁部をやや内湾して外に開く。	外面 $\alpha = 0.01$ ナズ、底面凹転余切り、内面 $\alpha = 0.01$ ナズ。	底面 1/4、口縁部1/2減径、軸上 密 α 、色調 3.5YR6/4調。
18	〃	10.2	2.2	5.4	〃	外面 $\alpha = 0.01$ ナズ、底面凹転余切り、内面 $\alpha = 0.01$ ナズ。	底面 1/2減径、軸上 密 α 、色調 3.5YR5.5/6調。
19	〃	10.2	2.5	5.6	全体が肥厚し、口縁部外反突起状となる。	外面 $\alpha = 0.01$ ナズ、底面凹転余切り、内面 $\alpha = 0.01$ ナズ。	底面 1/2減径、軸上 密 α 、色調 3.5YR7/4Cに濃い。
20	〃	-	2.3	6.2	〃	外面 $\alpha = 0.01$ ナズ、底面凹転余切り、内面 $\alpha = 0.01$ ナズ。	底面 1/2減径、軸上 密 α 、色調 3.5YR7/4Cに濃い。
21	〃	-	2.7	6.9	〃	外面 $\alpha = 0.01$ ナズ、底面凹転余切り、内面 $\alpha = 0.01$ ナズ。	底面 1/2減径、軸上 密 α 、色調 5YR5.5調。
22	〃	10.0	2.1	5.9	口縁部いくらか内湾して外に開く。	外面 $\alpha = 0.01$ ナズ、底面凹転余切り、内面 $\alpha = 0.01$ ナズ。	口縁部の3/4乃至、軸上 密 α 、2本の短い砂粒を含む、色調 3.5YR6/4Cに濃い。
23	〃	10.0	1.8	13.3	口縁に法線付着、灯籠蓋か。	外面 $\alpha = 0.01$ ナズ、底面凹転余切り、内面 $\alpha = 0.01$ ナズ。	底面 凹転、口縁部1/2減径、軸上 密 α 、色調 2.5YR6/4調。
24	〃	10.0	1.5	5.6	口縁部外反突起。	外面 $\alpha = 0.01$ ナズ、底面凹転余切り、内面 $\alpha = 0.01$ ナズ。	軸上 密 α 、色調 3.5YR6/4Cに濃い。
25	〃	10.2	2.1	5.6	口縁部内湾突起状の外に開く。口縁に法線付着、灯籠蓋か。	外面 $\alpha = 0.01$ ナズ、底面凹転余切り、内面 $\alpha = 0.01$ ナズ、割傷が多い。	口縁部 1/4減径、軸上 密 α 、1本の大きな、色調 3.5YR6/4調。
26	〃	8.4	2.1	4.0	〃	外面 $\alpha = 0.01$ ナズ、底面凹転余切り、内面 $\alpha = 0.01$ ナズ。	底面 1/2減径、軸上 密 α 、法線付着、色調 10YR7/4Cに濃い。
27	〃	10.0	1.9	13.1	口縁部にスス付着。	外面 $\alpha = 0.01$ ナズ、底面凹転余切り、内面 $\alpha = 0.01$ ナズ。	底面 3/4減径、軸上 密 α 、5YR7/4Cに濃い。
28	〃	13.0	1.8	15.0	〃	外面 $\alpha = 0.01$ ナズ、底面凹転余切り、内面 $\alpha = 0.01$ ナズ。	底面 3/4、口縁部わずかな減径、軸上 密 α 、色調 3.5YR6/4調。
29	〃	10.0	1.6	4.3	口縁下部は内湾し、上縁外反して外に開く。	外面 $\alpha = 0.01$ ナズ、底面凹転余切り、内面 $\alpha = 0.01$ ナズ。	底面 凹転、口縁部1/2減径、軸上 密 α 、色調 3.5YR7/4Cに濃い。
30	〃	-	2.0	5.4	〃	外面 $\alpha = 0.01$ ナズ、底面凹転余切り、内面 $\alpha = 0.01$ ナズ。	底面 凹転、口縁部1/2減径、軸上 密 α 、色調 3.5YR6/4Cに濃い。
31	〃	-	1.0	5.9	〃	外面 $\alpha = 0.01$ ナズ、底面凹転余切り、内面 $\alpha = 0.01$ ナズ。	底面 1/2減径、軸上 密 α 、色調 3.5YR6/4Cに濃い。
32	〃	-	1.0	5.2	〃	外面 $\alpha = 0.01$ ナズ、底面凹転余切り、内面 $\alpha = 0.01$ ナズ。	底面 1/2減径、軸上 密 α 、色調 5YR6/4調。
33	〃	-	1.0	5.6	〃	外面 $\alpha = 0.01$ ナズ、底面凹転余切り、内面 $\alpha = 0.01$ ナズ。	底面 凹転、軸上 密 α 、色調 5YR6/4調。
34	〃	-	1.0	5.2	〃	外面 $\alpha = 0.01$ ナズ、底面凹転余切り、内面 $\alpha = 0.01$ ナズ。	底面 凹転、軸上 密 α 、色調 5YR5.5Cに濃い。
35	〃	-	1.0	5.0	〃	外面 $\alpha = 0.01$ ナズ、底面凹転余切り、内面 $\alpha = 0.01$ ナズ。	底面 凹転、軸上 密 α 、色調 3.5YR6/4Cに濃い。
36	〃	-	1.0	5.0	〃	外面 $\alpha = 0.01$ ナズ、底面凹転余切り、内面 $\alpha = 0.01$ ナズ。	底面 凹転、軸上 密 α 、色調 3YR7/4調。
37	〃	-	1.0	5.0	〃	外面 $\alpha = 0.01$ ナズ、底面凹転余切り、内面 $\alpha = 0.01$ ナズ。	底面 凹転、軸上 密 α 、内面 3YR7/4調。
38	〃	-	1.0	5.0	〃	外面 $\alpha = 0.01$ ナズ、底面凹転余切り、内面 $\alpha = 0.01$ ナズ。	底面 凹転、軸上 密 α 、色調 3.5YR6/4Cに濃い。
39	〃	8.8	2.0	5.0	全体が肥厚。	外面 $\alpha = 0.01$ ナズ、底面凹転余切り、内面 $\alpha = 0.01$ ナズ。	口縁部 1/4減径、軸上 密 α 、5本の大きな砂粒を含むが、底面、色調 3.5YR6/4調。
40	〃	9.8	2.0	5.4	口縁部外反突起状の外に開く。	外面 $\alpha = 0.01$ ナズ、底面凹転余切り、内面 $\alpha = 0.01$ ナズ。	1/2減径、軸上 密 α 、5本の砂粒を含むが、全体は磨滅、色調 3.5YR6/4調。
41	〃	10.0	1.3	15.0	口縁部をやや内湾突起状の外に開く。	外面 $\alpha = 0.01$ ナズ、底面凹転余切り、内面 $\alpha = 0.01$ ナズ。	底面 凹転、軸上 密 α 、口縁部1/2減径、軸上 密 α 、形がやや歪む、色調 3.5YR6/4調。
42	〃	10.0	1.8	4.0	口縁部外反して外に開く。	外面 $\alpha = 0.01$ ナズ、底面凹転余切り、内面 $\alpha = 0.01$ ナズ。	底面 1/2減径、軸上 密 α 、色調 3.5YR6/4調。
43	〃	8.6	1.8	4.0	〃	外面 $\alpha = 0.01$ ナズ、底面凹転余切り、内面 $\alpha = 0.01$ ナズ。	底面 1/2減径、軸上 密 α 、色調 3.5YR6/4Cに濃い。
44	〃	-	2.0	4.0	底面が平い。	外面 $\alpha = 0.01$ ナズ、底面凹転余切り、内面 $\alpha = 0.01$ ナズ。	底面 1/2減径、軸上 密 α 、色調 5YR7/4調。
45	〃	-	1.0	4.0	〃	外面 $\alpha = 0.01$ ナズ、底面凹転余切り、内面 $\alpha = 0.01$ ナズ。	底面 凹転、軸上 密 α 、色調 5YR5.5Cに濃い。
46	〃	-	1.0	4.4	〃	外面 $\alpha = 0.01$ ナズ、底面凹転余切り、内面 $\alpha = 0.01$ ナズ。	底面 凹転、軸上 密 α 、色調 5YR6/4調。
47	〃	-	1.0	4.4	〃	外面 $\alpha = 0.01$ ナズ、底面凹転余切り、内面 $\alpha = 0.01$ ナズ。	底面 凹転、軸上 密 α 、色調 5YR6/4調。
48	〃	10.0	1.0	-	〃	外面 $\alpha = 0.01$ ナズ、内面 $\alpha = 0.01$ ナズ。	口縁部 1/2減径、軸上 密 α 、色調 3.5YR6/4Cに濃い。
49	羽釜	10.0	10.0	-	つばの位置が下で 3.5 mm、つば形が筒形。	外面 ナズ、内面 ナズ。	底面 1/2減径、軸上 密 α 、色調 3.5YR6/4調、片2.5YR6/4調。

番号	設備	低床(m)	口徑	器具	器具の特長	調整	備考
50	羽織	02.7	(4.1)	-	つばの位置が口縁から4.2m。	外面 ナブ。 内面 ナブ。	口縁部 わずか残存。 趾上 密 容積を多く含む。 色調 内径YS5/6径、外径YS6/6径より濃。
51	■	06.0	5.8	-	縁子、つばの位置 口縁から4.4m。	外面 ナブ。 内面 ナブ。	口縁部 わずか残存。 趾上 密 容積を多く含む。 色調 2.5YS2/2径色調。
52	■	04.1	5.4	(7.8)	口縁部直線的に大きく外傾。	外面 フタ+鍍ナブ。 内面 フタ+鍍ナブ。	高床部 1/2。口縁部1/3残存。 趾上 密 容積を多く含む。 色調 7.5YS2/4径より濃。
53	■	-	(3.8)	4.2		外面 フタ+鍍ナブ。 内面 フタ+鍍ナブ。	高床部 9/6。 趾上 密 容積を多く含む。 色調 5.7YS2/4径。
54	■	-	(2.7)	(4.8)	底部の高台が輪でなく、円筒状に起り 付く。	外面 フタ+鍍ナブ。 内面 フタ+鍍ナブ。	高床部 1/2残存。 趾上 密 容積を多く含む。 色調 5.7YS2/4径。
55	■	-	(2.0)	(8.2)		外面 フタ+鍍ナブ。 内面 フタ+鍍ナブ。	高床部 1/2残存。 趾上 密 容積を多く含む。 色調 5.7YS2/4径。
56	■	-	(3.0)	(7.8)		外面 フタ+鍍ナブ。 内面 フタ+鍍ナブ。	高床部 1/2残存。 趾上 密 容積を多く含む。 色調 5.7YS2/4径。
57	■	03.8	5.2	7.2	口縁部内側に外傾し、端部外反するも、 厚手。	外面 フタ+鍍ナブ。 内面 フタ+鍍ナブ。	高床部 9/6。口縁部1/4。 趾上 密 容積を多く含む。 色調 5.7YS2/4径より濃。
58	■	04.6	(4.5)	-	口縁部直線的に外傾し弱く。 狭い。	外面 フタ+鍍ナブ。 内面 フタ+鍍ナブ。	高床部 1/2残存。 趾上 密 容積を多く含む。 色調 5.7YS2/4径。
59	■	-	2.0	4.3		外面 フタ+鍍ナブ。 内面 フタ+鍍ナブ。	高床部 1/2残存。 趾上 密 容積を多く含む。 色調 5.7YS2/4径より濃。
60	■	-	(2.2)	5.2		外面 フタ+鍍ナブ。 内面 フタ+鍍ナブ。	高床部 9/6。 趾上 密 容積を多く含む。 色調 5.7YS2/4径。
61	高台付 小皿	16.1	3.4	4.0	わずかに口縁部がたもあがるのみで平 平に近い。 縁が長い。	外面 フタ+鍍ナブ。 内面 フタ+鍍ナブ。	口縁部 1/4残存。 趾上 粗い。容積1mm含む。 色調 7.5YS2/4径より濃。
62	■	16.1	(1.9)	-	口縁部が平に近い。	外面 フタ+鍍ナブ。 内面 フタ+鍍ナブ。	口縁部 1/4残存。 趾上 密 容積を多く含む。 色調 10YR7/4径より濃。
63	■	16.1	(1.8)	-	■	外面 フタ+鍍ナブ。 内面 フタ+鍍ナブ。	口縁部 1/4残存。 趾上 密 容積を多く含む。 色調 7.5YS2/4径より濃。
64	■	5.8	(1.6)	-	■	外面 フタ+鍍ナブ。 内面 フタ+鍍ナブ。	高床部 1/2残存。 趾上 密 容積を多く含む。 色調 7.5YS2/4径より濃。
65	■	16.1	1.8	4.8	■	外面 フタ+鍍ナブ。 内面 フタ+鍍ナブ。	高床部 9/6。口縁部 1/3残存。 趾上 密 容積を多く含む。 色調 7.5YS2/4径より濃。
66	■	16.9	(1.7)	-	■	外面 フタ+鍍ナブ。 内面 フタ+鍍ナブ。	口縁部1/4残存。 趾上 色調 10YR7/4径より濃。
67	■	-	2.0	6.0	縁が長い	外面 フタ+鍍ナブ。 内面 フタ+鍍ナブ。	高床部 1/2残存。 趾上 密 容積を多く含む。 色調 10YR7/4径より濃。
68	■	-	(2.0)	(3.8)	■	外面 フタ+鍍ナブ。 内面 フタ+鍍ナブ。	高台部のみ残存。 趾上 密 容積を多く含む。 色調 10YR7/4径より濃。
69	高台付 皿	08.8	(3.7)	(3.8)	口縁部直線的に大きく開く。 狭い。	外面 フタ+鍍ナブ。 内面 フタ+鍍ナブ。	口縁部 1/4。 趾上 密 容積を多く含む。 色調 5.7YS2/4径。
70	■	08.4	(3.1)	(8.0)	■	外面 フタ+鍍ナブ。 内面 フタ+鍍ナブ。	口縁部 1/2。趾部わずか残存。 趾上 密 容積を多く含む。 色調 7.5YS2/4径より濃。
71	■	03.6	(1.9)	-	■	外面 フタ+鍍ナブ。 内面 フタ+鍍ナブ。	口縁部 1/4残存。 趾上 密 容積を多く含む。 色調 2.5YS2/2径より濃。
72	■	-	(2.1)	4.0	縁が長い。	外面 フタ+鍍ナブ。 内面 フタ+鍍ナブ。	高床部 1/4残存。 趾上 密 容積を多く含む。 色調 5.7YS2/4径。
73	長頸瓶 (須臾)	(5.4)	(3.1)	-	■	外面 フタ+鍍ナブ。 内面 フタ+鍍ナブ。	口縁部 1/4残存。 趾上 密 容積を多く含む。 色調 2N2/ 密灰
74	■ (須臾)	-	(4.1)	-	■	外面 フタ+鍍ナブ。 内面 フタ+鍍ナブ。	縁わずか 趾上 密 容積を多く含む。 色調 2.5Y 4/7径。
75	■ (須臾)	-	(8.5)	-	■	外面 ナブ。 内面 ナブ。	脚部わずか残存。 趾上 密 容積を多く含む。 色調 10PG2/4径。

H3号住居址

1	■ (須臾)	04.8	4.0	(9.0)	口縁 直線的に外傾。	外面 フタ+鍍ナブ。 内面 フタ+鍍ナブ。	高床部 1/4残存。 趾上 5丸に1-2mm大の砂粒含む。 色調 7.5YR7/4径。
2	■	05.8	4.0	(8.8)	口縁 内傾気味に外傾。	外面 フタ+鍍ナブ。 内面 フタ+鍍ナブ。	高床部 1/3残存。 趾上 5丸に1-5mm大の砂粒含む。 色調 7.5YR7/4径。
3	■				口縁部直線的に外傾。 厚手。	外面 フタ+鍍ナブ。 内面 フタ+鍍ナブ。	口縁部 1/4残存。 趾上 密 容積を多く含む。 色調 7.5YR7/4径。
4	■	14.2	4.5	4.4	厚く薄手。口縁部内側に、外傾 気味で内反。	外面 フタ+鍍ナブ。 内面 フタ+鍍ナブ。	高床部 9/6。 趾上 密 容積を多く含む。 色調 10YR7/4径。
5	■	14.8	4.3	8.5	口縁部内傾気味に外傾。端部 外反気味。	外面 フタ+鍍ナブ。 内面 フタ+鍍ナブ。	高床部 9/6。口縁部1/3残存。 趾上 密 容積を多く含む。 色調 5.7YS2/4径。
6	■	13.4	4.0	7.8	口縁部薄手。口縁部直線的に 外傾。底面大きい。	外面 フタ+鍍ナブ。 内面 フタ+鍍ナブ。	高床部 1/2。口縁部わずか 残存。 趾上 密 容積を多く含む。 色調 7.5YR7/4径。

番号	部種	法尺(m)		器 形 の 特 徴	測 量	備 考
		口径	高さ 底径			
7	高 (原形)	13.9	4.1 -	扁平なつまみ、身部はふくらみをもつ。	外周 コナテナブ、内周 コナテナブ。	口縁部 1/6、 胴部 2.05x1/7、 底部 10Y 4/7。
8	瓶 (原形)	13.5	3.7 5.5	狭い。口縁直線状で直立する。	外周 コナテナブ、底面回転糸切り裏、取り付付高あり。 内周 コナテナブ。	胴部 尖形、口縁部1/6有、 胴土 5YR5/6有、 口縁部 1/6有、 胴土 黄。
9	小瓶	12.9	3.5 5.4	小型品。	外周 コナテナブ、胴部 ナブの後、削い へフケズ。 内周 コナテナブ。	口縁部 1/6有、 胴土 黄、 胴部 5YR5/6有、 口縁部 1/6有、 胴土 黄。
10	*	13.0	3.5 -	口縁が大い。	外周 口縁部 狭ナブ、胴部 ヘラケズ。 内周 ナブ。	口縁部 1/6有、 胴土 黄。
11	瓶	13.0	3.4 5.1	口縁部「く」字形、 最大径を胴上部にもつ。	外周 口縁部 狭ナブ、胴部 狭ナブの後、ヘラケズ。 内周 口縁部 狭ナブ、胴部 ナブ。	口縁部 1/6有、 胴土 黄、 胴部 5YR5/6C、広い赤、 胴土 赤、 胴部 10R 4/6。
12	*	12.0	3.6 6.0	口縁部「く」字形、 最大径を口縁にもつ、薄手。	外周 口縁部 狭ナブ、胴部 ヘラケズ。 内周 口縁部 狭ナブ。	口縁部 1/6有、 胴土 黄、 胴部 2.5YR5/6明赤、 口縁部 1/6有。
13	*	12.1	3.4 -	口縁部「へ」字形、薄手内側。	外周 口縁部 狭ナブ、胴部 ナブの後、ヘラケズ。 内周 口縁部 狭ナブ。	口縁部 1/6有、 胴土 黄、 胴部 2.5YR5/6明赤、 口縁部 1/6有。
14	*	13.0	3.4 -	口縁部「ロ」字形。	外周 口縁部 狭ナブ、胴部 ヘラケズ。 内周 ナブ。	口縁部 1/6有、 胴土 黄、 胴部 2.5YR5/6明赤、 口縁部 1/6有。
15	*	12.1	3.4 -	口縁部「ロ」字形に近い。	外周 口縁部 狭ナブ、胴部 ヘラケズ。 内周 ナブ。	口縁部 1/6有、 胴土 黄、 胴部 5YR5/6明赤、 口縁部 1/6有。
16	*	12.1	3.1 -	口縁部全体に外反。	外周 狭ナブ、 内周 狭ナブ。	口縁部 1/6有、 胴土 黄、 胴部 5YR5/6明赤、 口縁部 1/6有。
17	*	12.1	3.0 -	口縁部「く」字形。	外周 口縁部 狭ナブの胴部ヘラケズ。 内周 狭ナブ。	口縁部 1/6有、 胴土 黄、 胴部 5YR5/6明赤、 口縁部 1/6有。
18	*	12.0	3.0 -	*	外周 口縁部狭ナブ、胴部ヘラケズ。 内周 狭ナブ。	口縁部 1/6有、 胴土 黄、 胴部 5YR 6/7有、 口縁部 1/6有。
19	*	12.1	3.0 -	*	外周 口縁部狭ナブ、胴部ヘラケズ。 内周 狭ナブ。	口縁部 1/6有、 胴土 黄、 胴部 5YR 6/7有、 口縁部 1/6有。
20	*	-	11.0 11.0	平底。	外周 ヘラケズ 底面ヘラケズ。 内周 ナブ。	底面 1/2有、 胴土 黄、 胴部 5YR5/6明赤、 底面 1/4有。
21	*	-	11.0 11.0	平底。	外周 底面、胴部ともヘラケズ。 内周 ナブ。	底面 1/4有、 胴土 黄、 胴部 5YR5/6C、広い赤、 底面 1/2有。
22	*	-	11.0 11.0	平底。	外周 底面胴部ともヘラケズ。 内周 ナブ。	底面 1/2有、 胴土 黄、 胴部 5YR5/6明赤、 底面 1/4有。
23	*	-	11.0 11.0	平底。	外周 底面胴部ともヘラケズ。 内周 ナブ。	底面 1/2有、 胴土 黄、 胴部 2.5YR5/6明赤、 底面 1/4有。
24	*	-	11.0 11.0	丸底気味、小さい底面。	外周 ヘラケズ。 内周 ナブ。	底面 1/2有、 胴土 黄、 胴部 5YR 7/6C、広い赤、 底面 *
25	*	-	11.0 11.0	丸底気味。	外周 ヘラケズ。 内周 ナブ。	底面 1/2有、 胴土 黄、 胴部 *
26	*	12.1	3.0 -		外周 口縁部狭ナブ、胴部ヘラケズ。 内周 狭ナブ。	底面 1/2有、 胴土 黄、 胴部 2.5YR5/6明赤。

H 4 号住居址

1	鉢 (原形)	12.0	4.3 6.0	底径が大い。 口縁直線外反気味。	外周 コナテナブ、底面回転糸切り、肩直線ヘラケ ズ。 内周 コナテナブ。	底面 1/6、口縁部1/6有、 胴部 2.5YR5/6C、広い赤、 胴土 5YR 6/7。
2	*	12.0	3.4 7.0	底径が大い。	外周 コナテナブ、底面回転糸切り。 内周 コナテナブ、スグサ有。	底面 1/3有、口縁部1/6有、 胴土 黄、 胴部 10YR 1/6。
3	*	12.0	4.3 7.0		外周 コナテナブ、 内周 コナテナブ。	底面 3/4有、 胴土 黄、 胴部 5YR 1/6。
4	*	12.1	4.0 7.0	口縁部直線状の外反。	外周 コナテナブ、底面回転糸切り。 内周 コナテナブ。	底面 1/3有、 胴土 黄、 胴部 10YR 1/6。
5	高台付 鉢 (原形)	8.3	1.0 -	高台が付く。	外周 取り付付高有。 内周 コナテナブ。	胴土 黄、 胴部 5YR 6/7有、 口縁部 1/6有。
6	高台付 鉢 (原形)	11.1	4.4 6.0	狭い、肩にくれも高台付く。	外周 コナテナブ、底面回転糸切り裏、取り付付高 有。 内周 コナテナブ。	底面 尖形、高台部1/6有、 胴土 黄、 胴部 10YR 1/6。
7	*	12.0	3.2 11.0	狭い。口縁直線状の外反。	外周 コナテナブ、底面回転糸切り裏、取り付付高 有。 内周 コナテナブ。	底面 1/3有、口縁部1/6有、 胴土 黄、 胴部 10YR 1/6。
8	鉢	12.1	5.3 7.0	器高が大い。	外周 コナテナブ、底面回転糸切り。 内周 コナテナブ、着色気味。	底面 2/6有、 胴土 黄、 胴部 2.5YR 6/7有。
9	*	12.0	3.4 3.8	丸底気味で狭い器形。	外周 口縁部直線状で狭ナブ、底面回転ヘラケズ。 内周 狭ナブ。	底面 1/6有、 胴土 黄、 胴部 5YR 6/7有、 口縁部 1/6有。
10	瓶	12.1	3.2 -	口縁部、肩反し「く」字形。	外周 口縁部狭ナブ、胴部ヘラケズ。 内周 狭ナブ。	口縁部 1/6有、 胴土 黄、 胴部 5YR 6/7C、広い赤、 口縁部 1/6有。
11	*	12.0	3.5 -	口縁部「く」字形。	外周 口縁部狭ナブ、胴部ヘラケズ。 内周 狭ナブ。	口縁部 1/6有、 胴土 黄、 胴部 5YR 6/7明赤、 口縁部 1/6有。
12	*	-	11.0 11.0	底径が大い、平底。	外周 ヘラケズ。 内周 ナブ。	底面 1/4有、 胴土 黄、 胴部 5YR 6/7有。

番号	部種	造列(m)		造列の特長	調査	備考
		口徑	高さ			
13	■	(3.3)	(4.0)	造列が比較的大きい。平造。 口徑部「く」字形。	外造 ヘラズレ。 内造 ヘウの底落ち。	底面 1/3残存。 粘土 僅。 色調 土YR1.7/黒。 口徑部 1/4残存。 粘土 ● 色調 土YR5.5/黄-白。 口徑部 1/4残存。 粘土 ● 色調 土5YR5.5/赤褐色。
14	小■	(3.4)	(3.0)		外造 口徑部狭ナブ(数部)、胴部ヘラズレ。 内造 ナブ。	口徑部 1/4残存。 粘土 ● 色調 土YR5.5/黄-白。 口徑部 1/4残存。 粘土 ● 色調 土5YR5.5/赤褐色。
15	●	(3.5)	(2.5)		外造 口徑部狭ナブ。 内造 ●	口徑部 1/4残存。 粘土 ● 色調 土5YR5.5/赤褐色。
16	●	(3.1)	(3.5)	小部皿	外造 口徑部狭ナブ、胴部ヘラズレ。 内造 狭ナブ。	口徑部 1/4残存。 粘土 ● 色調 土5YR5.5/赤褐色。
17	●	(3.4)	(4.9)		外造 口徑部狭ナブ、胴部ヘラズレ。 内造 ナブ。	口徑部 1/4残存。 粘土 ● 色調 土YR5.5/赤褐色。

H5号住居址

1	■ (3.0)	(3.4)	7.4	3.6	口徑部内側に外環。	外造 ヲクナナブ。底面即転承切り。 内造 ヲクナナブ。火ダヌキ痕あり。	底面 口徑部1/3残存。 粘土 土中に厚砂を含む。 色調 土5Y7/灰白。
2	●	14.6	7.5	3.7	上げ底。	外造 ヲクナナブ。底面即転承切り。 内造 ヲクナナブ。火ダヌキ痕あり。	底面 土5Y7/灰白。 粘土 ● 色調 土5Y7/灰白。
3	●	(3.2)	7.0	3.6	口徑部直線的に外環し狭く。	外造 ヲクナナブ。底面即転承切り。 内造 ヲクナナブ。	底面 土4/4(厚砂)1/2残存。 粘土 ● 色調 土5Y8/3。
4	●	13.2	7.7	3.5	●	外造 ヲクナナブ。底面即転承切り。 内造 ヲクナナブ。火ダヌキ痕あり。	底面 土5Y8/3。 粘土 ● 色調 土5Y8/3。
5	高台付 小■	9.9	8.7	4.6	口徑部が狭く。	外造 ヲクナナブ。底面即転承切り後、取り付け高台。 内造 ヲクナナブ。火ダヌキ痕あり。	底面 内環状、口徑部1/3残存。 粘土 ● 色調 土5Y8/3。
6	高台付 小■	17.8	12.4	7.1	●	外造 ヲクナナブ。底面即転承切り後、取り付け高台。 内造 ヲクナナブ。火ダヌキ痕あり。	底面 内環状、口徑部1/3残存。 粘土 ● 色調 土GY3/3(黄)1/3。
7	■	(3.7)	(3.4)			外造 ヘラズレ。 内造 ナブ。	底面 1/4残存。 粘土 ● 色調 土5YR5.4/黄-白。

H6号住居址

1	高台付 (3.0)	(3.5)	8.3			外造 底面即転承切り後、取り付け高台。 内造 火ダヌキ痕あり。	底面 完全。 粘土 土中に厚砂を含む。 色調 土5Y6/黄。
2	●	15.5	8.1	3.8	狭い。口徑部直線的。	外造 ヲクナナブ。底面即転承切り後、取り付け高台。 内造 ヲクナナブ。	底面 完全。口徑部1/3残存。 粘土 ● 色調 土5/黄。
3	■	14.3	8.4	5.1	口徑部内環。 底面厚い。	外造 ヲクナナブ。底面ヘラズレ。 内造 黒色底面。スス付着。	底面 完全。口徑部3/4残存。 粘土 黒い砂状。石灰を含む。
4	●	16.0	8.7	3.3	●	外造 ヲクナナブ。底面・胴下部口徑部ヘラズレ。 内造 黒色底面。付着物あり。	底面 完全。 粘土 ● 色調 土5YR5.4/黄褐色。
5	■	23.0	(3.3)	4.2	全体斜形不明。	外造 口徑部狭ナブ。底面即転承切り後、胴下部ヘラズレ。 内造 ナブ。	底面 わずか水鏡。 粘土 ●
6	●	(2.6)	27.5	(4.4)	口徑部は「く」字形。	外造 口徑部狭ナブ。胴部から底面ヘラズレ。 内造 ナブ。	口徑部 1/4残存。 粘土 ● 色調 土5YR5.5/赤褐色。
7	●	18.9	(3.4)	-	口徑部は「く」字を呈す。	外造 口徑部狭ナブ。胴部ヘラズレ。 内造 狭ナブ。	口徑部 1/2残存。 粘土 ●
8	●	07.0	(2.5)	-	●	外造 口徑部狭ナブ。胴部ヘラズレ。 内造 狭ナブ。	口徑部 3/4残存。 粘土 ● 色調 土5YR5.5/赤褐色。
9	●	(3.4)	(3.7)	-	口徑部は「く」字形。	外造 口徑部狭ナブ。胴部即転承ヘラズレ。 内造 ナブ。	口徑部 1/2残存。 粘土 ● 色調 土5YR5.5/赤褐色。
10	●	11.8	(3.4)	-	口徑部全体に外環する。	外造 口徑部狭ナブ。胴部ヘラズレ。 内造 ●	3/4残存。 粘土 ● 色調 土5YR5.5/赤褐色。
11	●	31.0	(3.4)	-	口徑部は「く」字形。	外造 口徑部狭ナブ。胴部ヘラズレ。 内造 ●	口徑部 ほぼ完全。 粘土 ● 色調 土5YR5.5/赤褐色。

H7号住居址

1	小■	(3.6)	5.0	(3.0)	口徑部外環状	外造 ヲクナナブ。底面即転承切り。 内造 ヲクナナブ。	口徑部 1/3(厚砂)1/3残存。 粘土 粘末質の細かいもの。 色調 土5YR7/黄。
2	■	(3.4)	5.4	(3.1)	狭い。高台部狭い。	外造 ヲクナナブ。底面即転承切り後、取り付け高台。 内造 ヲクナナブ。	底面 完全。口徑部1/3残存。 粘土 粘末質の細かいもの。 色調 土5YR5.5/赤褐色。
3	●	(3.6)	(3.3)	-	勝手	外造 ヲクナナブ。 内造 ヲクナナブ。	口徑部 1/3残存。 粘土 ● 色調 土5YR5.5/赤褐色。
4	●	-	(3.4)	(7.0)	勝手	外造 ヲクナナブ。底面即転承切り後、取り付け高台。 内造 よく表かしている。	底面 1/2残存。 粘土 粘末質の細かいもの。 色調 土5YR5.5/赤褐色。

番号	形態	造開(m)		造形の特長	調 整	備 考	
		口径	高さ				
19	筒	-	(2.4)	(3.0)	筒の長い筒台。	外面 貼り付け筒台。 内面	高台 1/4積層。 粘土 前木置の裏かきもの。 色調 2.5YR5/9黄。
20	小瓶	12.4	5.0	4.9	口縁部内側し、縁部で外反突縁。 蓋部土器「黄」	外面 ロング横ナブ、底面回転軸切り後、貼り付け高台。 内面 イボテ。黄色地厚縁に縁部。	非圧実砂。 粘土 とても細かき砂散り。 色調 2.5YR2/9黄。
21	#	(12.5)	4.7	4.5	口縁部内側して開く。 蓋の中筒の縁は直二角形。 蓋置あり。又蓋のたね性で蓋。	外面 ロング横ナブ。貼り付け高台。 内面 イボテ。黄色地厚。	底面 1/4積層。 粘土 貼土 色調 2.5YR5/9黄。
22	#	(12.5)	(4.3)	-	口縁部内側して開く。	外面 ロング横ナブ。 内面 イボテ。黄色地厚縁縁部。	底面 1/4積層。 粘土 貼土 色調 10YR7/1(白)黄。
23	#	(13.5)	4.4	3.9	口縁部で外反する。 筒の長い筒台。 蓋置「黄」	外面 ロング横ナブ、底面回転軸切り後、貼り付け高台。 内面	底面 1/4積層。 粘土 貼土 色調 2.5YR2/9黄。
24	#	-	(4.9)	(3.5)	深い筒。 筒の長い筒台。	外面 ロング横ナブ、底面回転軸切り後、貼り付け高台。 内面	底面 1/4積層。 粘土 貼土 色調 2.5YR5/4(黄)黄。
25	筒 (灰胎)	13.9	4.1	7.4	浅い。口縁部内側。	外面 ロング横ナブ、底面回転軸切り後、貼り付け高台。 内面 輪帯け掛け。 灰胎	底面 1/4積層。 粘土 貼土 色調 1Y1/2(白)白。
26	筒 (灰胎)	14.8	5.3	7.5	深く大きい。 高内筒形蓋部、縁部。	外面 ロング横ナブ、底面回転軸切り後、貼り付け高台。 内面 輪帯け掛け。 灰胎	底面 1/4積層。 粘土 貼土 色調 2.5Y7/7(灰)白。
27	筒 (灰胎)	-	2.8	6.2	高内筒形蓋部、三日月形をいくらか 有す。	外面 ロング横ナブ。 内面 輪帯け掛け。	底面 1/4積層。 粘土 貼土 色調 2.5Y7/7(灰)白。

H10号住居址

11 4	小瓶	8.0	2.0	-	口縁部直線的な外傾し、縁部開く。	外面 ロング横ナブ。底面回転軸切り。 内面	底面 1/4積層。 粘土 貼土 色調 2.5YR5/9黄。
2	#	(8.0)	1.6	(3.0)	蓋平。	外面 ロング横ナブ。底面回転軸切り。 内面	粘土
3	#	(8.0)	2.1	(3.0)	蓋平。口縁部浅い。	外面 ロング横ナブ。底面回転軸切り。 内面	口縁部 1/4積層。 粘土 貼土 色調 2.5YR5/9(黄)黄。
4	#	(8.0)	2.2	(3.0)	口縁内傾。	外面 ロング横ナブ。底面回転軸切り。 内面	口縁部 1/4積層。 粘土 貼土 色調 4.5YR5/9(黄)黄。
5	#	(8.0)	2.5	(3.2)		外面 ロング横ナブ。 内面	底面 1/4積層。 粘土 貼土 色調 2.5YR5/4(白)黄。
6	杯	(15.0)	4.1	(7.0)	口縁下部内側し上部外反して外に開く。	外面 ロング横ナブ。底面回転軸切り。 内面	口縁部 1/4積層。 粘土 貼土 色調 2.5YR5/4(白)黄。
7	#	(15.0)	(2.0)	-	口縁部外反気味に外傾。	外面 ロング横ナブ。 内面	口縁部 1/2積層。 粘土 貼土 色調 2.5YR7/1(白)黄。
8	#	(14.0)	(3.3)	-	口縁部直線的な外傾。	外面 ロング横ナブ。 内面	口縁部 1/2積層。 粘土 貼土 色調 2.5YR5/9(黄)黄。
9	#	(15.2)	(3.7)	-	口縁部内側反突縁	外面 ロング横ナブ。 内面	口縁部 1/2積層。 粘土 貼土 色調 2.5YR5/9(黄)黄。
16	小瓶	-	(2.0)	(3.0)	高台形、逆三内形。	外面 ロング横ナブ。 内面	底面 1/4積層。 粘土 貼土 色調 2.5YR5/9(黄)黄。
11	瓶	-	(2.8)	(7.0)		外面 ロング横ナブ。底面回転軸切り後貼り付け高台。 内面	底面 1/4積層。 粘土 貼土 色調 2.5YR5/4(白)黄。
12	筒 (灰胎)	-	(2.0)	(3.3)		外面 ロング横ナブ。底面回転軸切り後貼り付け高台。 内面 輪帯け掛け。	底面 1/2積層。 粘土 貼土 色調 2.5YR7/1(灰)白。
13	羽蓋	-	(1.0)	(14.0)		外面 底面、側面とも輪帯ナブナブ。 内面 ナブ。	底面 1/2積層。 粘土 貼土 色調 2.5YR5/4(白)黄。
14	#	(11.5)	(11.2)	-		外面 口縁部内側ナブ。側面→ロングナブ。 内面 ナブ。	口縁部 1/2積層。 粘土 貼土 色調 2.5YR5/4(白)黄。

曾根新城遺跡Ⅱ地区土器一覧表

11号住居址

番号	種類	法測(m)			形状の特徴	調査	備考
		内径	器高	底径			
1	小皿	3.4	2.0	4.8	口縁部全周に内湾。 外周 ㊦㊦装ナブ、底面回転糸切り。 内周 *	口縁部 わずか内湾。 胎土 胎土質で細かい。 色調 7.YR7/6調。	
2	鉢	34.3	4.5	3.7	底面厚い。口縁内湾して開く。 外周 ㊦㊦装ナブ、底面回転糸切り。 内周 *	底面 底面厚い。 胎土 胎土質とも1/2残存。 胎土 色調 5.YR5/6に多い。 口縁部 実分。 胎土 胎土質。 胎土 色調 5.YR5/6調。	
3	*	-	3.0	3.0	外周 ㊦㊦装ナブ、底面回転糸切り。 内周 *	口縁部 1/2残存。 胎土 胎土質。 胎土 色調 5.YR5/6調。	
4	羽輪	38.2	0.7	-	つぼみの縁に近い。(4cm下) 比較的薄手。 外周 ナブ。 内周 *	口縁部 わずか、胴部1/2残存。 胎土 胎土質。 胎土 色調 5.YR5/6調。	
5	*	33.0	0.1	-	つぼみの4より下にある。(5.4cm) 外周 口縁部ナブ。 内周 ナブ。	口縁部 わずか。 胎土 胎土質。 胎土 色調 5.YR5/6調。	
6	蓋	32.0	3.3	-	口縁部折れ折れる。 外周 口縁部折れた装ナブ、胴部折れたヘラナブ。 内周 ナブ。	口縁部 わずか部分。 胎土 胎土質。 胎土 色調 5.YR5/6調。	

曾根新城遺跡Ⅲ地区土器一覧表

H12号住居址

1	小皿	34.0	1.8	3.0	外周 ㊦㊦装ナブ、底面回転糸切り。 内周 *	底面 1/2残存。 胎土 胎土質で細かい。 色調 7.YR5/6調。
2	*	33.0	1.5	3.0	外周 ㊦㊦装ナブ、底面回転糸切り。 内周 *	底面 実分。 胎土 胎土質。 胎土 色調 7.YR5/6調。
3	*	33.0	1.8	3.0	口縁部反折。外周 ㊦㊦装ナブ、底面回転糸切り。 内周 *	口縁部 1/2残存。 胎土 胎土質で細かい。 胎土 色調 7.YR7/6に多い。
4	*	33.0	2.2	3.5	底面が厚い。外周 ㊦㊦装ナブ。 内周 *	口縁部 1/2残存。 胎土 胎土質で細かい。 胎土 色調 7.YR7/6に多い。
5	*	-	3.0	4.5	外周 底面回転糸切り。 内周 ㊦㊦装ナブ。	底面 1/2残存。 胎土 胎土質で細かい。 胎土 色調 7.YR5/6に多い。
6	*	33.0	2.2	3.0	口縁部外反折に内湾。外周 ㊦㊦装ナブ、底面回転糸切り。 内周 *	口縁部 わずか、口縁部1/2残存。 胎土 胎土質で細かい。 胎土 色調 5.YR5/6調。
7	*	-	3.0	4.0	外周 底面回転糸切り。 内周 ㊦㊦装ナブ。	底面 実分。 胎土 胎土質で細かい。 胎土 色調 5.YR5/6調。
8	*	-	3.0	4.0	外周 底面回転糸切り。 内周 ㊦㊦装ナブ。	底面 実分。 胎土 胎土質で細かい。 胎土 色調 5.YR5/6調。
9	*	-	3.1	4.6	外周 底面回転糸切り。 内周 ㊦㊦装ナブ。	底面 実分。 胎土 胎土質で細かい。 胎土 色調 5.YR5/6調。
10	*	-	3.0	4.4	外周 底面回転糸切り。 内周 ㊦㊦装ナブ。	底面 実分。 胎土 胎土質で細かい。 胎土 色調 7.YR7/6調。
11	鉢	33.8	3.0	-	口縁下部内湾し、上部外反して開く。外周 ㊦㊦装ナブ、底面回転糸切り。 内周 *	口縁部 1/2残存。 胎土 胎土質で細かい。 胎土 色調 5.YR5/6調。
12	*	33.0	4.3	3.0	口縁下部内湾し、上部で外反して大きく開く。外周 ㊦㊦装ナブ、底面回転糸切り。 内周 *	口縁部 わずか、口縁部1/2残存。 胎土 胎土質で細かい。 胎土 色調 5.YR5/6調。
13	*	-	3.2	3.0	外周 ㊦㊦装ナブ、底面回転糸切り。 内周 *	底面 1/2残存。 胎土 胎土質で細かい。 胎土 色調 5.YR5/6調。
14	*	-	3.2	3.7	外周 ㊦㊦装ナブ、底面回転糸切り。 内周 *	底面 1/2残存。 胎土 胎土質。 胎土 色調 5.YR5/6調。
15	*	33.3	3.3	-	比較的薄手。口縁内湾する。外周 *	口縁部 1/2残存。 胎土 胎土質。 胎土 色調 5.YR5/6調。
16	*	33.1	3.4	-	口縁部大きく外反して開く。外周 ㊦㊦装ナブ。 内周 *	胎土 胎土質。 胎土 色調 5.YR5/6調。
17	*	33.0	3.3	-	外周 ㊦㊦装ナブ。 内周 *	胎土 胎土質。 胎土 色調 5.YR5/6調。
18	輪	33.5	1.8	0.0	全縁にゴウ調直り装ナブが施されている。厚い。口縁部内湾して底面が反折する。外周 ゴウ。 内周 ゴウ+黄色地。	胎土 実分、口縁部1/2残存。 胎土 色調 7.YR7/6調。
19	*	-	3.0	3.0	外周 折り付けた装ナブ。 内周 ㊦㊦装ナブ。	胎土 1/4残存。 胎土 色調 5.YR5/6調。
20	小皿	-	3.0	3.0	高台部形成三角状。外周 底面回転糸切り装、貼り付けた装ナブ。 内周 ㊦㊦装ナブ。	胎土 1/4残存。 胎土 色調 7.YR5/6調。
21	*	-	3.0	3.1	高台部形成三角状。外周 折り付けた装ナブ。 内周 ㊦㊦装ナブ。	胎土 1/4残存。 胎土 色調 7.YR5/6調。
22	*	-	3.1	3.2	外周 折り付けた装ナブ。 内周 ㊦㊦装ナブ。	胎土 1/2残存。 胎土 色調 10YR7/4に多い。

番号	種類	階高(m)		形状の特長	調査	備考
		口徑	底径			
23	小瓶	-	2.1 3.8		外面 貼り付け高台。 内面 π フタナブ。	底面 空白。 粘土 新灰質で細かい。 色調 2 YR7/2に多い。 口縁部 1/4残存。 粘土 新灰質で細かい。 色調 2 YR7/2に多い。 口縁部 1/4残存。 粘土 新灰質で細かい。 色調 2 YR7/2に多い。
24	瓶	-	0.3 0.9		外面 ヘラケメリの痕。ナブ。 内面 ナブ。	底面 空白。 粘土 新灰質で細かい。 色調 2 YR7/2に多い。 口縁部 1/4残存。 粘土 新灰質で細かい。 色調 2 YR7/2に多い。
25	瓶	(3.8)	(0.9)	-	外面 11番型ナブ。胴部ヘラケメリ。 内面 ヘラケメリ。	底面 空白。 粘土 新灰質で細かい。 色調 2 YR7/2に多い。 口縁部 1/4残存。 粘土 新灰質で細かい。 色調 2 YR7/2に多い。

H13号住居址

1	小瓶	5.5	1.9	0.0	外面 π フタナブ。底面回転糸切り。 内面 π フタナブ。	底面 空白。口縁部1/4残存。 粘土 新灰質で細かい。 色調 2 YR7/2に多い。 口縁部 1/4残存。 粘土 新灰質で細かい。 色調 2 YR7/2に多い。
2	瓶	(0.4)	1.6	(0.3)	外面 π フタナブ。底面回転糸切り。 内面 π フタナブ。	底面 空白。 粘土 新灰質で細かい。 色調 2 YR7/2に多い。 口縁部 1/4残存。 粘土 新灰質で細かい。 色調 2 YR7/2に多い。
3	瓶	(0.4)	1.9	0.2	外面 π フタナブ。底面回転糸切り。 内面 π フタナブ。	底面 空白。 粘土 新灰質で細かい。 色調 2 YR7/2に多い。 口縁部 1/4残存。 粘土 新灰質で細かい。 色調 2 YR7/2に多い。
4	瓶	5.0	1.8	0.4	外面 π フタナブ。底面回転糸切り。 内面 π フタナブ。	底面 空白。 粘土 新灰質で細かい。 色調 2 YR7/2に多い。 口縁部 1/4残存。 粘土 新灰質で細かい。 色調 2 YR7/2に多い。
5	瓶	-	(0.9)	0.4	外面 瓦面回転糸切り。 内面 π フタナブ。	底面 空白。 粘土 新灰質で細かい。 色調 2 YR7/2に多い。 口縁部 1/4残存。 粘土 新灰質で細かい。 色調 2 YR7/2に多い。
6	杯	(0.8)	(0.3)	-	口縁内湾する。	底面 空白。 粘土 新灰質で細かい。 色調 2 YR7/2に多い。 口縁部 残存。 粘土 新灰質で細かい。 色調 2 YR7/2に多い。
7	瓶	(0.8)	(0.4)	-	洗い。	底面 空白。 粘土 新灰質で細かい。 色調 2 YR7/2に多い。 口縁部 1/4残存。 粘土 新灰質で細かい。 色調 2 YR7/2に多い。
8	瓶 (穴瓶)	-	(0.9)	(0.0)	外面 π フタナブ。底面回転糸切り後、貼り付け高台。 内面 貼り付け。	底面 空白。 粘土 新灰質で細かい。 色調 2 YR7/2に多い。 口縁部 1/4残存。 粘土 新灰質で細かい。 色調 2 YR7/2に多い。

H14号住居址

1	小瓶	5.1	2.0	0.3	口縁部やや外反気味に開く。	外面 π フタナブ。底面回転糸切り。 内面 π フタナブ。	底面 空白。新灰質の細かいもの。 粘土 新灰質で細かい。黄理。 色調 10 YR6/4に多い。 口縁部 1/4残存。 粘土 新灰質で細かい。 色調 10 YR6/4に多い。
2	瓶	(0.2)	2.6	(0.4)		外面 π フタナブ。底面回転糸切り。 内面 π フタナブ。	底面 空白。 粘土 新灰質で細かい。 色調 10 YR6/4に多い。 口縁部 1/4残存。 粘土 新灰質で細かい。 色調 10 YR6/4に多い。
3	瓶	-	(1.1)	(0.4)		外面 瓦面回転糸切り。 内面 π フタナブ。	底面 空白。 粘土 新灰質で細かい。 色調 10 YR6/4に多い。 口縁部 1/4残存。 粘土 新灰質で細かい。 色調 10 YR6/4に多い。
4	杯	(0.4)	(0.4)	-	口縁部端部内反気味に開く。	外面 π フタナブ。 内面 π フタナブ。	底面 空白。 粘土 新灰質で細かい。 色調 10 YR6/4に多い。 口縁部 1/4残存。 粘土 新灰質で細かい。 色調 10 YR6/4に多い。
5	瓶	(0.2)	4.1	(0.0)	口縁部直線的に開く。	外面 π フタナブ。底面回転糸切り。 内面 π フタナブ。	底面 空白。 粘土 新灰質で細かい。 色調 10 YR6/4に多い。 口縁部 1/4残存。 粘土 新灰質で細かい。 色調 10 YR6/4に多い。
6	小瓶	(0.4)	2.6	0.6	杯部内湾し、比較的高い溝が付く。	外面 π フタナブ。底面回転糸切り後、貼り付け高台。 内面 π フタナブ。	底面 空白。 粘土 新灰質で細かい。 色調 10 YR6/4に多い。 口縁部 1/4残存。 粘土 新灰質で細かい。 色調 10 YR6/4に多い。
7	瓶	-	(0.4)	(0.2)	溝が付く。	外面 底面回転糸切り後、貼り付け高台。 内面 π フタナブ。	底面 空白。 粘土 新灰質で細かい。 色調 10 YR6/4に多い。 口縁部 1/4残存。 粘土 新灰質で細かい。 色調 10 YR6/4に多い。

H15号住居址

1	杯	12.1	3.1	0.2		外面 π フタナブ。底面回転糸切り。 内面 π フタナブ後、わずかに1/2ギ 調整あり。	底面 空白。口縁部1/4残存。 粘土 新灰質の粘土と細かい砂粒を含む。 色調 5 YR6/6。 口縁部 1/4残存。 粘土 新灰質。 色調 5 YR6/6。
2	瓶	-	(0.4)	(0.4)		外面 π フタナブ。底面回転糸切り。 内面 黒色灰質。筋状あり。	底面 空白。 粘土 新灰質。 色調 5 YR6/6。
3	瓶	-	(0.8)	0.0	胴の長い高台。	外面 π フタナブ。底面回転糸切り後、貼り付け高台。 内面 黒色灰質。筋状あり。	底面 空白。 粘土 新灰質。 色調 5 YR6/6。
4	瓶	-	(2.0)	(0.7)	胴の長い高台。	外面 π フタナブ。底面回転糸切り後、貼り付け高台。 内面 いくらかがけあり。	底面 空白。 粘土 新灰質。 色調 5 YR6/6。
5	瓶	(0.1)	6.2	0.2	口縁部直線的に外湾。 高台部外反。	外面 π フタナブ。底面回転糸切り後、貼り付け高台。 内面 π フタナブ。	底面 空白。 粘土 新灰質の粘土と細かい砂粒を含む。 色調 5 YR6/6。 口縁部 1/4残存。 粘土 新灰質。 色調 5 YR6/6。
6	瓶 (穴瓶)	5.1	2.9	0.5		外面 π フタナブ。底面回転糸切り後、貼り付け高台。 内面 貼り付け。調整あり。	底面 空白。 粘土 新灰質の粘土と細かい砂粒を含む。 色調 5 YR6/6。 口縁部 1/4残存。 粘土 新灰質。 色調 5 YR6/6。
7	瓶 (穴瓶)	(0.4)	4.0	(0.0)		外面 π フタナブ。底面回転糸切り後、貼り付け高台。 内面 貼り付け。	底面 空白。 粘土 新灰質。 色調 5 YR6/6。 口縁部 1/4残存。 粘土 新灰質。 色調 5 YR6/6。
8	瓶	(0.1)	(0.4)	-		外面 11番型ナブ。胴部ヘラケメリ。 内面 ナブ。口縁部に線状内反あり。	底面 空白。 粘土 新灰質の粘土と細かい砂粒を含む。 色調 5 YR6/6。 口縁部 1/4残存。 粘土 新灰質。 色調 5 YR6/6。

曾根新城遺跡、VI地区土器一覧表

H16号住居址

番号	種類	位置(m)			形状の特長	調査	備考
		口径	器高	底径			
1	杯 (残片)	(3.4)	(4.0)	-	厚手。口縁部内側して外傾。 軟質灰土。	外面 内面 ナブ ナブ	口縁部 1/4残存。 胎土 細かい砂粒含む。 色調 7.SYR5/2。
2	小皿	3.4	2.1	4.3	口縁部、底縁部共に外傾。 裏面に外に開く。	外面 内面 ナブ ナブ	口縁部 1/4残存。 胎土 細かい砂粒含む。 色調 7.SYR5/2。
3	碗 (残片)	-	(3.0)	(3.0)		外面 内面 ナブ ナブ	口縁部 1/4残存。 胎土 細かい砂粒含む。 色調 7.SYR5/2。
4	茶碗	-	(4.5)	(3.8)		外面 内面 ナブ ナブ	口縁部 1/4残存。 胎土 細かい砂粒含む。 色調 7.SYR5/2。
5	*	(3.5)	(3.4)	-	つばがない。	外面 内面 ナブ ナブ	口縁部 1/4残存。 胎土 細かい砂粒含む。 色調 7.SYR4/2。
6	茶	(3.2)	(3.0)	-		外面 内面 ナブ ナブ	口縁部 1/4残存。 胎土 細かい砂粒含む。 色調 7.SYR5/2。
7	*	(2.8)	(3.4)	-		外面 内面 ナブ ナブ	口縁部 1/4残存。 胎土 細かい砂粒含む。 色調 7.SYR5/2。

H17号住居址

1	小皿	(3.0)	(3.0)	-		外面 内面 ナブ ナブ	口縁部 1/4残存。 胎土 細かい砂粒含む。 色調 7.SYR5/2。
2	*	-	(3.5)	(3.1)		外面 内面 ナブ ナブ	口縁部 1/4残存。 胎土 細かい砂粒含む。 色調 7.SYR5/2。
3	茶碗	(3.7)	(3.9)	-	つばが口縁に近い(4cm)	外面 内面 ナブ ナブ	口縁部 1/4残存。 胎土 細かい砂粒含む。(石灰質) 色調 7.SYR4/2。
4	茶	(3.1)	(3.0)	-	口縁がわずかに反転的に外傾。 No.2と同じ形状か。	外面 内面 ナブ ナブ	口縁部 1/4残存。 胎土 細かい砂粒含む。 色調 7.SYR5/2。
5	*	-	(3.2)	(3.0)	No.4と同じ形状か。	外面 内面 ナブ ナブ	口縁部 1/4残存。 胎土 細かい砂粒含む。 色調 7.SYR4/2。
6	*	-	(3.0)	(3.5)		外面 内面 ナブ ナブ	口縁部 1/4残存。 胎土 細かい砂粒含む。 色調 7.SYR5/2。

H18号住居址

1	小皿	-	(3.0)	(3.1)		外面 内面 ナブ ナブ	口縁部 1/4残存。 胎土 細かい砂粒含む。 色調 7.SYR5/2。
2	?	(3.7)	(3.0)	-	高台皿。	外面 内面 ナブ ナブ	口縁部 1/4残存。 胎土 細かい砂粒含む。 色調 7.SYR4/2。
3	茶 (残片)	(3.8)	2.7	(3.6)	D16の土。	外面 内面 ナブ ナブ	口縁部 1/4残存。 胎土 細かい砂粒含む。 色調 7.SYR5/2。

上久保田向遺跡 I地区出土土器一覧表

H 1号住居址

序号	遺物	測尺(m)			器 形 の 特 徴	測 量	備 考
		口徑	器高	底径			
1	杯 (灰胎)	13.6	4.5	6.4	中央が窪しい、口縁部直線的に開く。	外面 コトコ装ナブ。底面回転糸切り。 内面 コトコ装ナブ。	1/2高身。 胎土 黒い砂粒少々含む。 色調 5YR5/2灰褐色。
2	杯 (灰胎)	13.4	4.9	6.4	口縁部直線的に開く。	外面 コトコ装ナブ。底面回転糸切り。 内面 コトコ装ナブ。	1/2 高身。 胎土 黒い砂粒少々含む。 色調 5YR5/2灰褐色。
3	杯 (灰胎)	15.0	4.7	-	「肩」の痕跡あり。	外面 コトコ装ナブ。 内面 コトコ装ナブ。	1/4 高身。 胎土 黒い砂粒少々含む。 色調 5Y7/2灰白色。
4	杯	15.0	4.4	-	縁部片状痕跡。	外面 コトコ装ナブ。 内面 丁寧な加工。黒色胎土。	胎土 黒い砂粒少々含む。 色調 10YR6/1 灰白色。
5	罎	13.0	8.0	-	口縁部「コ」字形。	外面 口縁部ナブ。胴部上位置ヘラナブ。 内面 口縁部ナブ。胴部ナブ。	胎土 黒い砂粒少々含む。 色調 5YR5/2灰褐色。
6	*	16.3	7.0	-	＊	外面 ＊ 内面 ＊	口縁部上位置1/4高身。 胎土 黒い砂粒少々含む。 色調 5YR5/2灰褐色。

H 2号住居址

1	罎	-	12.2	3.4	小さい底皿。丸底がある。	外面 ヘラナブ。 内面 ナブ。	底面 1/2高身。 胎土 黒い砂粒少々含む。 色調 10YR7/4C 灰褐色。
---	---	---	------	-----	--------------	--------------------------	---

H 3号住居址

1	杯 (灰胎)	14.5	4.1	6.7	口縁部直線的に開く。	外面 コトコ装ナブ。底面回転糸切り。 内面 ＊	ほぼ空。 胎土 黒い砂粒少々含む。 色調 5YR7/4C 灰褐色。
2	罎	20.0	15.1	-	口縁部が窪しい「コ」字形。腹面が傾いた。内面スリキエしている。	外面 ロー縁部装ナブ。胴上位置、中～下記段のへり有り。 内面 口縁部ナブ。胴部ヘラナブ装ナブ。 内面 ロー縁部装ナブ。胴下部ナブ装ナブ。胴部ナブ。 内面 口縁部コナブ。胴部ナブ。	1/2高身。 胎土 黒い砂粒少々含む。 色調 5YR5/2灰褐色。
3	＊	21.0	18.4	-	口縁部「く」の字形に近い。	外面 コトコ装ナブ。 内面 コトコ装ナブ。	口縁部上位置1/4高身。 胎土 黒い砂粒少々含む。 色調 5YR5/2灰褐色。
4	＊	20.0	20.7	-	受け口の口縁部「コ」字形。	外面 ロー縁部装ナブ。胴部ヘラナブ。 内面 ＊ 胴部ヘラナブ装ナブ。	口縁部上位置1/4高身。 胎土 黒い砂粒少々含む。 色調 5YR5/2灰褐色。
5	＊	24.2	7.0	-	口縁部「く」の字形。	外面 口縁部ナブ。胴上位置ヘラナブ。 内面 ＊ 胴部ヘラナブ装ナブ。	口縁部上位置1/4高身。 胎土 黒い砂粒少々含む。 色調 5YR5/2灰褐色。
6	＊	-	13.0	6.4	＊	外面 ヘラナブ。 内面 ナブ。	1/2高身。 胎土 黒い砂粒少々含むが磨面。 色調 5YR5/2灰褐色。
7	＊	-	11.0	6.1	丸底のある瓶。	外面 ヘラナブ。 内面 ナブ。	底面 1/2高身。 胎土 黒い砂粒少々含む。 色調 5YR5/2灰褐色。
8	＊	-	12.0	6.2	＊	外面 ヘラナブ。 内面 ヘラナブ。	底面 1/2高身。 胎土 黒い砂粒少々含む。 色調 5YR5/2灰褐色。
9	＊ (灰胎)	-	28.0	-	丸底釜。	外面 平行突起目。 内面 内底丸。	底面空。 胎土 5mmの小石を含む。 色調 5G/2 灰。

H 4号住居址

1	杯 (灰胎)	13.8	4.2	6.9	口縁部内側に外に開き、口縁部部外反する。	外面 口縁部コトコ装ナブ。底面回転糸切り。 内面 コトコ装ナブ。	1/2高身。 胎土 黒い砂粒少々含む。 色調 5YR5/2灰褐色。
2	碗	14.4	6.4	7.5	窪しい底が付く。	外面 口縁部コトコ装ナブ。高台縁取り付。 内面 丁寧な加工。黒色胎土。	胎土 黒い砂粒少々含む。 色調 5YR7/4C 灰褐色。
3	＊	17.5	5.3	6.6	縁部の磨面あり。窪しい。高台が付く。	外面 口縁部直線 コトコ装ナブ。底面縁取り付。 内面 丁寧な加工。黒色胎土。	1/2高身。 胎土 黒い砂粒少々含むが、磨面。 色調 10YR7/2 灰褐色。
5	白付 合付	13.0	3.3	7.4	口縁部直線や外反する。高台が付く。	外面 口縁部直線 コトコ装ナブ。縁り付け高台。 内面 丁寧な加工。黒色胎土。	1/2高身。 胎土 黒い砂粒少々含むが、磨面。 色調 5YR7/2 灰褐色。
6	罎	14.1	7.0	-	受け口口の「コ」字形口縁。	外面 口縁部ナブ。胴部ヘラナブ。 内面 ＊ 胴部ナブ。	1/2高身。 胎土 黒い砂粒少々含む。 色調 5YR5/2灰褐色。
7	＊	14.4	13.4	-	＊	外面 口縁部ナブ。 内面 ＊	1/4高身。 胎土 磨面。黒い砂粒少々含む。 色調 5YR7/2 灰褐色。
8	＊	16.8	4.7	-	＊	外面 口縁部直線ナブ。胴部ヘラナブ。 内面 ＊	胎土 黒い砂粒少々含む。 色調 5YR5/2 灰褐色。
9	長頸瓶 (灰胎)	-	16.7	6.6	＊	外面 胴下部ヘラナブ。底面回転糸切り。縁り付け高台。 内面 コトコ装ナブ。	底面の欠け4/4高身。 胎土 ごくまれに黒い小石が入る。 色調 5Y7/2 灰白色。
10	罎 (灰胎)	13.0	10.5	-	大器品。口縁部が大きく、口縁部外反する。	外面 かすかに印を押し、コトコ装ナブ。 内面 正底丸コトコ装ナブ。	口縁部 1/2高身。 胎土 黒い砂粒少々含む。 色調 5Y7/2 灰白色。

H 5号住居址

番号	型種	説明(m)			装 飾 の 特 徴	調 装	備 考
		口径	高さ	底径			
1	杯 (塚形)	03.0	4.7	0.0	口縁内側縁部に外張して開く。	外面 内面 口縁 口縁	1/5成形。 胎土 黒い・砂粒含む。 色調 2.YR5/1黄褐色。
2	杯	14.0	4.9	4.4	＊	外面 内面 口縁 口縁	1/5成形。 胎土 黒い・砂粒含む。 色調 2.YR5/4にぶい黄。
3	杯	15.0	3.9	—	＊	外面 内面 口縁 口縁	1/5成形。 胎土 黒い・砂粒含む。 色調 2.YR5/4にぶい黄。
4	杯	—	0.9	0.0	＊	外面 内面 口縁 口縁	1/5成形。 胎土 黒い・砂粒含む。 色調 2.YR5/4にぶい黄。
5	杯	—	3.9	0.0	＊	外面 内面 口縁 口縁	1/5成形。 胎土 黒い・砂粒含む。 色調 2.YR5/4にぶい黄。
6	杯	—	1.2	0.2	＊	外面 内面 口縁 口縁	1/5成形。 胎土 黒い・砂粒含む。 色調 2.YR5/4にぶい黄。
7	杯	02.2	3.7	—	口縁部内側の外張。	外面 内面 口縁 口縁	1/5成形。 胎土 黒い・砂粒含む。 色調 2.YR5/4にぶい黄。
8	杯	03.0	4.4	2.0	口縁部内側に片に開く。	外面 内面 口縁 口縁	1/5成形。 胎土 黒い・砂粒含む。 色調 2.YR5/4にぶい黄。
9	杯	03.0	4.5	—	＊ 腹面外反する。	外面 内面 口縁 口縁	1/5成形。 胎土 黒い・砂粒含む。 色調 2.YR5/4にぶい黄。
10	杯	03.0	5.3	0.2	＊	外面 内面 口縁 口縁	1/5成形。 胎土 黒い・砂粒含む。 色調 2.YR5/4にぶい黄。
11	杯	03.0	4.5	03.0	大きい底径。外にあまり開かない。 口縁上部は外反突出。	外面 内面 口縁 口縁	1/5成形。 胎土 黒い・砂粒含む。 色調 2.YR5/4にぶい黄。
12	碗	00.8	4.8	—	口縁部が「く」の字形。	外面 内面 口縁 口縁	1/5成形。 胎土 黒い・砂粒含む。 色調 2.YR5/4にぶい黄。
13	杯	02.0	2.6	—	口縁部が「フ」字。	外面 内面 口縁 口縁	1/5成形。 胎土 黒い・砂粒含む。 色調 2.YR5/4にぶい黄。
14	杯	02.0	3.3	—	口縁部が「フ」字。	外面 内面 口縁 口縁	1/5成形。 胎土 黒い・砂粒含む。 色調 2.YR5/4にぶい黄。
15	杯	—	2.6	2.4	底径大きく、 深く長く突きまわっている。	外面 内面 口縁 口縁	1/5成形。 胎土 黒い・砂粒含む。 色調 2.YR5/4にぶい黄。
16	杯	12.6	22.0	3.8	小さい底径。口縁部が「フ」字形。 ＊	外面 内面 口縁 口縁	1/5成形。 胎土 黒い・砂粒含む。 色調 2.YR5/4にぶい黄。
17	小碗	03.0	10.4	03.0	＊	外面 内面 口縁 口縁	1/5成形。 胎土 黒い・砂粒含む。 色調 2.YR5/4にぶい黄。
18	碗	—	03.0	2.2	高台が付く。	外面 内面 口縁 口縁	1/5成形。 胎土 黒い・砂粒含む。 色調 2.YR5/4にぶい黄。

H 6号住居址

1	杯 (塚形)	15.0	5.9	6.0	唇高があり、口縁内側に開く。	外面 内面 口縁 口縁	1/5成形。 胎土 黒い・砂粒含む。 色調 2.YR5/1黄褐色。
2	杯	04.2	4.6	6.6	＊	外面 内面 口縁 口縁	1/5成形。 胎土 黒い・砂粒含む。 色調 2.YR5/1黄褐色。
3	杯	13.2	4.2	5.8	＊	外面 内面 口縁 口縁	1/5成形。 胎土 黒い・砂粒含む。 色調 2.YR5/1黄褐色。
4	杯	03.0	4.3	6.0	＊	外面 内面 口縁 口縁	1/5成形。 胎土 黒い・砂粒含む。 色調 2.YR5/1黄褐色。
5	杯	04.2	4.0	6.0	＊	外面 内面 口縁 口縁	1/5成形。 胎土 黒い・砂粒含む。 色調 2.YR5/1黄褐色。
6	杯	03.2	5.9	0.0	穴がふたつき。	外面 内面 口縁 口縁	1/5成形。 胎土 黒い・砂粒含む。 色調 2.YR5/1黄褐色。
7	杯	02.0	0.4	0.5	肥厚した体部で口縁部縮小する。	外面 内面 口縁 口縁	1/5成形。 胎土 黒い・砂粒含む。 色調 2.YR5/1黄褐色。
8	杯	02.0	4.1	0.0	口縁は内側に、腹面外反突出。	外面 内面 口縁 口縁	1/5成形。 胎土 黒い・砂粒含む。 色調 2.YR5/1黄褐色。
9	杯	13.7	3.8	6.0	唇高低い。	外面 内面 口縁 口縁	1/5成形。 胎土 黒い・砂粒含む。 色調 2.YR5/1黄褐色。
10	杯	03.2	6.0	6.5	＊	外面 内面 口縁 口縁	1/5成形。 胎土 黒い・砂粒含む。 色調 2.YR5/1黄褐色。
11	杯	03.0	4.9	0.0	＊	外面 内面 口縁 口縁	1/5成形。 胎土 黒い・砂粒含む。 色調 2.YR5/1黄褐色。
12	杯	03.0	4.3	0.0	＊	外面 内面 口縁 口縁	1/5成形。 胎土 黒い・砂粒含む。 色調 2.YR5/1黄褐色。

番号	器種	法則(m)		器 形 の 特 徴	調 整	備 考
		口徑	高さ			
13	杯 (原形)	13.5	3.9	4.5	外部 フタ+横ナブ。底面回転糸切り。 内部 フタ+横ナブ。	口蓋部 およそ穴風。 跡土 まれに多い。砂粒含む。 色調 10YR7/1褐色。
14	杯	16.4	4.7	-	外部 フタ+横ナブ。 内部 1ゴキ 黒色粘泥。	1/2調整。 跡土 まれに多い。砂粒含む。 色調 7.5YR7/6褐色。
15	杯 (原形)	13.6	3.5	-	外部 フタ+横ナブ。 内部 "	口蓋部 1/4調整。 跡土 まれに多い。砂粒含む。 色調 10Y7/5褐色。
16	#	-	3.9	3.9	外部 フタ+横ナブ。底面回転糸切り。 内部 "	底面 完全。 跡土 細かい砂粒含む。 色調 10YR6/4Cに多い。黄褐色。
17	#	-	3.0	3.2	外部 内面 "	底面 完全。 跡土 ごくまれに多い。砂粒含む。 色調 10YR7/2Cに多い。黄褐色。
18	#	-	3.0	3.0	外部 内面 "	底面 1/2調整。 跡土 細かい砂粒含む。 色調 10YR7/1黄褐色。
19	#	-	3.0	3.4	外部 内面 フタ+横ナブ。 "	底面 1/2調整。 跡土 細かい砂粒含む。 色調 10YR7/1黄褐色。
20	#	-	3.0	3.4	外部 内面 フタ+横ナブ。 "	底面 1/2調整。 跡土 細かい砂粒含む。 色調 10YR7/1黄褐色。
21	#	-	3.0	3.4	外部 内面 フタ+横ナブ。底面回転糸切り。 内部 "	底面 完全。 跡土 細かい砂粒含む。 色調 10YR7/2Cに多い。黄褐色。
22	#	-	3.5	4.0	夫ダス+蓋あり。	底面 1/2調整。 跡土 15.5YR7/1黄褐色。
23	#	-	3.5	3.9	外部 底面回転糸切り。 内部 "	底面 1/2調整。 跡土 ごくまれに多い。砂粒含む。 色調 10YR7/1黄褐色。
24	#	-	3.0	3.2	外部 フタ+横ナブ。底面回転糸切り。 内部 "	底面 1/4調整。 跡土 色調 15YR7/1黄褐色。
25	碗 (原形)	-	3.0	3.2	高さがつく。	底面 1/4調整。 跡土 細かい砂粒含む。 色調 10YR7/1黄褐色。
26	杯	-	3.0	3.3	外部 フタ+横ナブ。底面回転糸切り。 内部 1ゴキ 黒色粘泥。	底面 1/2調整。 跡土 細かい砂粒含む。 色調 7.5YR7/4褐色。
27	#	-	3.0	3.0	外部 底面+フタナブ。 内部 1ゴキ 黒色粘泥。	底面 1/2調整。 跡土 細かい砂粒含む。 色調 7.5YR6/4Cに多い。黄褐色。
28	#	-	3.7	3.4	外部 底面回転糸切り。 内部 "	底面 1/2調整。 跡土 まれに多い。砂粒含む。 色調 7.5YR6/4Cに多い。黄褐色。
29	#	-	3.1	3.4	外部 フタ+横ナブ。底面回転糸切り。 内部 "	1/2調整。 跡土 細かい砂粒含む。 色調 10YR6/4Cに多い。黄褐色。
30	#	13.0	4.1	3.0	口蓋部内側して開く。底面外反突出。 外部 内部 1ゴキ 黒色粘泥。	1/4調整。 跡土 調整。細かい砂粒含む。 色調 10YR7/5黄褐色。
31	#	13.6	3.8	4.8	外部 フタ+横ナブ。底面回転糸切り。 内部 1ゴキ 黒色粘泥。	1/4調整。 跡土 細かい砂粒含む。 色調 7.5YR6/4黄褐色。
32	#	13.2	4.1	3.2	外部 フタ+横ナブ。底面回転糸切り。 内部 1ゴキ 黒色粘泥。	調整。 跡土 細かい砂粒含む。 色調 7.5YR6/4黄褐色。
33	#	13.8	3.9	3.0	外部 内面 1ゴキ 黒色粘泥。	1/2調整。 跡土 ごくまれに多い。砂粒含む。 色調 7.5YR6/4Cに多い。黄褐色。
34	#	17.2	4.6	3.0	外部 フタ+横ナブ。底面+フタナブ。 内部 1ゴキ 黒色粘泥。	1/4調整。 跡土 細かい砂粒含む。 色調 7.5YR6/4Cに多い。黄褐色。
35	#	13.0	4.2	3.4	外部 内面 1ゴキ 黒色粘泥。	1/4調整。 跡土 細かい砂粒含む。 色調 7.5YR6/4Cに多い。黄褐色。
36	#	14.0	3.9	3.4	外部 フタ+横ナブ。 内部 1ゴキ 黒色粘泥。	1/4調整。 跡土 細かい砂粒含む。 色調 10YR7/5黄褐色。
37	#	13.0	4.1	-	外部 フタ+横ナブ。 内部 1ゴキ 黒色粘泥。	1/2調整。底面おすみ。 跡土 細かい砂粒含む。 色調 10YR7/5黄褐色。
38	#	13.0	3.2	7.0	外部 フタ+横ナブ。底面+フタナブ。 内部 1ゴキ 黒色粘泥。	1/2調整。 跡土 細かい砂粒含む。 色調 7.5YR7/4褐色。
39	#	13.0	3.5	3.0	外部 フタ+横ナブ。底面回転糸切り+フタナブ。 内部 1ゴキ 黒色粘泥。	跡土 調整。細かい砂粒含む。 色調 7.5YR7/4褐色。
40	#	13.1	3.8	3.8	外部 内面 1ゴキ 黒色粘泥。 内部 "	底面 1/4調整。口蓋部1/4調整。 跡土 細かい砂粒含む。 色調 7.5YR7/4Cに多い。黄褐色。
41	#	13.0	4.1	3.4	外部 フタ+横ナブ。底面回転糸切り。 内部 1ゴキ 黒色粘泥。	底面 1/4調整。 跡土 細かい砂粒含む。 色調 10YR7/4Cに多い。黄褐色。
42	#	13.0	3.3	-	外部 内面 1ゴキ 黒色粘泥。	1/2調整。 跡土 細かい砂粒含む。 色調 7.5YR7/6褐色。
43	#	14.0	4.1	-	外部 内面 1ゴキ 黒色粘泥。	跡土 細かい砂粒含む。 色調 10YR7/4Cに多い。黄褐色。
44	#	13.0	3.0	-	外部 内面 1ゴキ 黒色粘泥。	口蓋部 1/4調整。 跡土 色調 10YR7/4Cに多い。黄褐色。
45	碗	12.8	5.7	7.0	底面「内側」・側面不明調整あり。 高さがつく。	外部 フタ+横ナブ。底面+フタナブ。 内部 1ゴキ 黒色粘泥。

番号	型番	法面(m)			器 形 の 特 徴	測 量	備 考
		口径	器高	底径			
46	純	φ3.0	5.5	7.0	内面 黒い。 高台が付く。	外面 コノ型ナブ、底部高台切り付。 内面 1/2ガキ 黒色処理。	底面 受分、口縁部のみ研磨。 軸士 まれに黒い・砂粒含む。 色調 5.YR7/3褐色。
47	*	φ4.4	6.1	7.8	外面 黒黒「六」あり。 内面 * * *	外面 * * * 内面 * * *	底面 受分、黒い・砂粒含む。 軸士 10.YR7/2にぶい・黄褐色。 色調 5.YR7/3褐色。
48	*	φ4.7	5.3	7.5	* * *	外面 * * * 内面 * * *	底面 受分。 軸士 ごくまれに黒い・砂粒含む。 色調 10.YR6/4にぶい・黄褐色。
49	*	φ4.8	4.8	-	* * *	外面 コノ型ナブ。 内面 * * *	底面 受分。 軸士 黒い・砂粒含む。 色調 10.YR6/4にぶい・黄褐色。
50	*	-	φ3.7	φ3.0	高台が深い。	外面 貼り付け高台。 内面 * * *	1/2褐色。 軸士 研磨。 色調 10.YR7/4にぶい・黄褐色。
51	*	-	φ3.0	7.1	高台が付く。	外面 コノ型ナブ、底部高台切り付。貼り付け高台。 内面 * * *	底面 受分。 軸士 黒い・砂粒含む。 色調 5.YR7/3褐色。
52	*	-	φ3.0	7.0	* * *	外面 貼り付け高台。 内面 * * *	高内面 1/2褐色。 軸士 黒い・砂粒含む。 色調 10.YR5/2にぶい・黄褐色。
53	*	-	φ3.0	φ3.0	* * *	外面 コノ型ナブ、底部の高台切り付。貼り付け高台。 内面 * * *	底面 受分。 軸士 10.YR7/3褐色。 色調 7.5YR7/4にぶい・褐色。
54	*	-	φ3.0	7.0	* * *	外面 コノ型ナブ、底部の高台切り付。貼り付け高台。 内面 * * *	底面 受分。 軸士 7.5YR6/4にぶい・褐色。 色調 7.5YR7/4にぶい・褐色。
55	*	-	φ3.0	6.7	* * *	外面 底部の高台切り付。貼り付け高台。 内面 * * *	底面 受分。 軸士 7.5YR5/3褐色。 色調 7.5YR7/3褐色。
56	*	-	φ3.0	φ3.0	* * *	外面 貼り付け高台。 内面 * * *	底面 1/2褐色。 軸士 黒い・砂粒含む。 色調 5.YR7/3褐色。
57	*	φ3.0	φ3.0	-	外面 コノ型ナブ、黒色処理。 内面 * * *	外面 コノ型ナブ、黒色処理。 内面 * * *	口縁部 1/2褐色。 軸士 ごくまれに黒い・砂粒含む。 色調 10.YR7/3褐色。
58	純	-	φ3.0	6.4	外面 コノ型ナブ、底部高台切り付。黒色処理。 内面 * * *	外面 コノ型ナブ、底部高台切り付。黒色処理。 内面 * * *	底面 1/4褐色。 軸士 黒い・砂粒含む。 色調 10.YR7/3褐色。
59	*	φ3.0	φ3.0	-	外面 1/2ガキ 黒色処理。 内面 * * *	外面 1/2ガキ 黒色処理。 内面 * * *	口縁部 1/2褐色。 軸士 黒い・砂粒含む。 色調 10.YR7/3褐色。
60	高合付品	φ3.4	3.5	7.6	外面 コノ型ナブ、底部の高台切り付。貼り付け高台。 内面 * * *	外面 コノ型ナブ、底部の高台切り付。貼り付け高台。 内面 * * *	底面 1/3褐色。 軸士 黒い・砂粒含む。 色調 7.5YR6/4にぶい・褐色。
61	*	φ3.7	φ3.0	-	外面 コノ型ナブ。 内面 * * *	外面 コノ型ナブ。 内面 * * *	底面 1/4褐色。 軸士 黒い・砂粒含む。 色調 5.YR6/5褐色。
62	高合付品(高台)	-	φ3.0	7.0	外面 コノ型ナブ、底部の高台切り付。貼り付け高台。 内面 コノ型ナブ。 * * *	外面 コノ型ナブ、底部の高台切り付。貼り付け高台。 内面 コノ型ナブ。 * * *	底面 受分。 軸士 まれに黒い・砂粒含む。 色調 5.YR7/3褐色。
63	(高台)	-	φ3.0	7.8	外面 * * * 内面 * * *	外面 * * * 内面 * * *	底面 受分。 軸士 黒い・砂粒含む。 色調 5.YR7/3褐色。
64	純	φ3.0	φ3.0	-	口縁部黒「=」字削。 外面 口縁部黒ナブ、調整ヘラナブ。 内面 口縁部黒ナブ、調整ヘラナブ。	外面 口縁部黒ナブ、調整ヘラナブ。 内面 口縁部黒ナブ、調整ヘラナブ。	1/2褐色。 軸士 黒い・砂粒含む・研磨。 色調 5.YR6/5褐色。
65	*	φ3.0	φ3.0	-	* * * 外面 口縁部黒ナブ。 内面 * * * 調整ナブ。	外面 口縁部黒ナブ。 内面 * * * 調整ナブ。	1/2褐色。 軸士 研磨。 色調 5.YR6/5褐色。
66	*	-	φ3.5	5.0	外面 ヘラナブ。 内面 ナブ 底部にヘラ目残。	外面 ヘラナブ。 内面 ナブ 底部にヘラ目残。	底面 受分。 軸士 研磨。 色調 5.YR7/3褐色。
67	*	-	φ3.5	7.8	外面 ヘラナブ。 内面 * * *	外面 ヘラナブ。 内面 * * *	底面 1/2褐色。 軸士 研磨。 色調 5.YR6/5褐色。
68	小純	φ3.0	φ3.0	-	口縁部黒「=」字。 外面 口縁部黒ナブ、調整ヘラナブ。 内面 口縁部黒ナブ。 * * *	外面 口縁部黒ナブ、調整ヘラナブ。 内面 口縁部黒ナブ。 * * *	1/2褐色。 軸士 黒い・砂粒含む。 色調 5.YR6/5褐色。
69	*	φ3.7	φ3.0	-	外面 口縁部黒ナブ、調整ヘラナブ。 内面 黒ナブ。 * * *	外面 口縁部黒ナブ、調整ヘラナブ。 内面 黒ナブ。 * * *	1/4褐色。 軸士 研磨。 色調 5.YR6/5褐色。
70	*	φ4.0	φ4.0	-	外面 口縁部黒ナブ、調整ヘラナブ。 内面 口縁部黒ナブ、調整ナブ。 * * *	外面 口縁部黒ナブ、調整ヘラナブ。 内面 口縁部黒ナブ、調整ナブ。 * * *	1/4褐色。 軸士 研磨。 色調 5.YR6/5褐色。
71	*	φ3.0	φ4.0	-	外面 口縁部黒ナブ、調整ヘラナブ。 内面 ナブ。 * * *	外面 口縁部黒ナブ、調整ヘラナブ。 内面 ナブ。 * * *	1/4褐色。 軸士 研磨。 色調 5.YR6/5褐色。
72	合付型	-	φ3.0	φ3.0	外面 黒ナブ。 内面 * * *	外面 黒ナブ。 内面 * * *	合わせの高台。 軸士 研磨。 色調 5.YR6/5褐色。
73	黒(高台)	-	φ3.0	φ3.0	外面 半付可非目 調整高台ヘラナブ。 内面 ナブ。 * * *	外面 半付可非目 調整高台ヘラナブ。 内面 ナブ。 * * *	1/4褐色。 軸士 ごくまれに黒い・砂粒含む。 色調 5.YR6/5褐色。
74	純	φ3.0	φ3.7	-	口縁部黒「=」字。 外面 口縁部黒ナブ、調整ヘラナブ。 内面 口縁部黒ナブ。 * * *	外面 口縁部黒ナブ、調整ヘラナブ。 内面 口縁部黒ナブ。 * * *	1/2褐色。 軸士 黒い・砂粒含む。 色調 5.YR6/5褐色。

H7号住居址

番号	図種	面積(m ²)		形状の特長	調査	備考
		口住	延床			
1	集	20.0	133.3	-	外壁 口壁面積ナシ。胴壁ヘラタズ。 内壁 胴壁ヘラタズ。	3/4以上覆葺。 粘土 胴がい-砂敷含む。 色調 5.Y26/9褐色。
2	#	20.4	133.0	#	外壁 口壁面積ナシ。胴壁ヘラタズ。 内壁 胴壁ナシ。胴壁ナシ。	外壁完成。 粘土 胴がい-砂敷含む。やちねい。 色調 5.Y26/9褐色。
3	#	(4.0)	(4.0)	-	外壁 ヘラタズ。高部ヘラタズ。 内壁	1/2覆葺。 粘土 胴がい-砂敷含む。 色調 5.Y26/4褐色。
4	# (高木)	23.0	15.2	-	外壁 口壁+口壁ナシ(窓注文)本。口壁上壁に自然塗料塗。胴壁ナシナリ。 内壁 口壁+口壁ナシ。胴壁ナシ。	1/2覆葺。 粘土 胴がい-砂敷含む。 色調 5.Y26/4褐色。

H8号住居址

1	杯 (高木)	14.4	3.4	5.4	壁高が低い。 外壁 # 内壁 #	1/2覆葺。 粘土 胴がい-砂敷含む。 色調 5.Y26/4褐色。
2	#	6.7	4.0	6.0	外壁 # 内壁 #	外壁完成。 粘土 壁まれに粗い-砂敷含む。 色調 5.Y27/1白色。
3	#	-	1.0	3.2	外壁 # 内壁 #	正葺 窓ホ。 粘土 壁まれに粗い-砂敷含む。 色調 5.Y26/1黄褐色。
4	壁 (高木)	15.5	0.30	-	外壁 # 内壁 #	1/2覆葺。 粘土 壁まれに粗い-砂敷含む。 色調 5.Y26/1黄褐色。
5	長巻窓 (高木)	12.2	9.1	-	外壁 # 内壁 #	外壁完成。 粘土 壁まれに粗い-砂敷含む。 色調 5.Y26/1黄褐色。
6	#	(8.0)	4.3	-	外壁 # 内壁 #	1/2覆葺。 粘土 粗葺。 色調 5.Y27/1白色。
7	#	-	2.8	(3.4)	外壁 # 内壁 #	1/2覆葺。 粘土 壁まれに粗い-砂敷含む。 色調 5.Y26/1黄褐色。
8	杯	13.8	3.4	-	外壁 # 内壁 #	1/2覆葺。 粘土 粗葺。壁まれに粗い-砂敷含む。 色調 5.Y26/1黄褐色。
9	#	-	2.4	3.4	外壁 口壁+口壁ナシ。胴壁同敷未切り。 内壁 #	外壁完成。 粘土 壁まれに粗い-砂敷含む。 色調 5.Y27/4白-褐色。
10	#	-	2.8	5.2	外壁 # 内壁 #	外壁完成。 粘土 胴がい-砂敷含む。 色調 5.Y26/1黄褐色。
11	納	-	(2.0)	3.6	外壁 # 内壁 #	正葺 窓ホ。 粘土 粗葺(高木まわっている)。 色調 5.Y26/9褐色。
12	壁	25.0	(4.1)	-	外壁 口壁面積ナシ。胴壁ヘラタズ。 内壁 胴壁ナシ。	1/2覆葺。 粘土 壁まれに粗い-砂敷含む。 色調 5.Y26/1黄褐色。
13	#	22.0	(5.4)	-	外壁 # 内壁 #	1/2覆葺。 粘土 粗葺。 色調 5.Y26/1黄褐色。
14	#	22.0	(11.3)	-	外壁 # 内壁 #	1/2覆葺。 粘土 壁まれに粗い-砂敷含む。 色調 5.Y26/1黄褐色。
15	小型窓	-	(0.5)	(3.2)	外壁 胴上壁+口壁ナシ。胴下部ヘラタズ+胴壁ヘラタズ。 内壁 #	1/2覆葺。 粘土 粗葺。 色調 5.Y26/1黄褐色。
16	#	(11.4)	6.6	-	外壁 # 内壁 口壁+口壁ナシ。胴壁ナシ	1/2覆葺。 粘土 粗葺。 色調 5.Y26/1黄褐色。

H9号住居址

1	壁 (高木)	-	(2.3)	1.0	外壁 # 内壁 #	正葺 窓ホ完成。 粘土 粗い-砂敷含む。 色調 5.Y27/1白色。
2	#	(14.0)	3.8	(3.4)	外壁 # 内壁 #	1/2覆葺。 粘土 壁まれに粗い-砂敷含む。 色調 5.Y27/1白色。
3	高台付 壁 (高木)	14.4	5.8	1.2	外壁 # 内壁 #	外壁完成。 粘土 壁まれに粗い-砂敷含む。 色調 5.Y26/1黄褐色。
4	#	-	(2.5)	2.0	外壁 # 内壁 #	1/2覆葺。 粘土 壁まれに粗い-砂敷含む。 色調 5.Y26/1黄褐色。
5	#	-	(1.5)	5.4	外壁 # 内壁 #	正葺 窓ホ。 粘土 粗葺。 色調 5.Y27/1白色。
6	杯	(14.0)	4.8	5.2	外壁 # 内壁 #	1/2覆葺。 粘土 粗葺。 色調 5.Y26/1黄褐色。
7	#	(16.2)	4.5	(7.8)	外壁 # 内壁 #	1/2覆葺。 粘土 粗い-砂敷含む。 色調 5.Y26/1黄褐色。
8	#	-	(2.0)	6.0	外壁 # 内壁 #	正葺 窓ホ。 粘土 粗葺。 色調 5.Y26/1黄褐色。
9	高台付 壁	(15.0)	3.2	3.0	外壁 # 内壁 #	1/2覆葺。 粘土 粗葺。 色調 5.Y26/1黄褐色。

番号	器種	法周(m)	口徑	器高	底径	器形の特徴	調査	備考
10	甕	28.0	3.2	-	-	受け口の縁部「 \equiv 」字形。	外周 内周	口縁部削ナブ、胴部ヘラタズド。 削ナブ。 1/2調査。 胎土 細かい石粒を含む。 色調 5YR4/2に近い黄褐色。
11	甕	33.0	3.5	-	-	外周にキョウの横線付付着。 (調査はよく見えない)。	外周 内周	口縁部削ナブ、胴部ヘラタズド。 削ナブ。 1/2調査。 胎土 黒褐色。 色調 5YR5/4明赤褐色。
12	小鉢	32.2	4.1	-	-	スス状。	外周 内周	口縁部削ナブ、胴部ヘラタズド。 削ナブ。 胎土 黒褐色。 色調 5YR5/2暗褐色。
13	甕	31.0	4.5	-	-		外周 内周	削ナブ。 胴部ヘラタズド後ナブ。 胎土 黒褐色。 色調 5YR5/4明赤褐色。
14	甕	-	3.5	3.8	-		外周 内周	ヘラタズド。 ナブ。 胎土 細かい石粒を含む。 色調 5YR5/4明赤褐色。 底跡 ほぼ消失。 胎土 黒褐色。 色調 5YR4/2に近い黄褐色。
15	高台付 甕	-	3.6	8.3	-		外周 内周	削ナブ。 削ナブ。 胎土 黒褐色。 色調 5YR4/2に近い黄褐色。

H10号住居址

1	甕 (破片)	33.2	3.9	5.5	-		外周 内周	ナブ削ナブ、底跡は転丸切り。 削ナブ。 胎土 ごくまれに粗い砂粒を含む。 色調 5Y7/1灰白。
2	甕	-	3.2	7.0	-		外周 内周	削ナブ。 削ナブ。 胎土 黒褐色。 色調 5YR7/1に近い黄褐色。
3	鉢	32.4	4.3	4.6	-		外周 内周	削ナブ。 削ナブ。 胎土 黒褐色。 色調 5YR5/4明赤褐色。
4	甕	35.0	5.0	7.6	-		外周 内周	底跡は転丸切り後、削り付け高台。 削ナブ。 胎土 粗い砂粒を含む。 色調 5YR5/4明赤褐色。
5	甕	-	3.9	6.4	-		外周 内周	削ナブ。 削ナブ。 胎土 黒褐色。 色調 5YR5/2暗赤褐色。
6	高台付 甕	34.3	3.3	-	-	縁部外反折部。	外周 内周	ナブ削ナブ、下部ヘラタズド、底跡は削り付け 欠丸。 削ナブ。 胎土 粗い砂粒を含む。 色調 5YR5/2暗赤褐色。
7	甕	33.2	5.6	-	-	口縁部削ナブ	外周 内周	口縁部削ナブ 胴部ヘラタズド。 削ナブ。 胎土 黒褐色。 色調 5YR5/4明赤褐色。
8	甕	33.8	3.5	-	-	口縁部削ナブ	外周 内周	削ナブ。 胴部ヘラタズド。 胎土 黒褐色。 色調 5YR4/1暗褐色。
9	甕	-	4.3	7.0	-	底跡が大きい。	外周 内周	削ナブ。 削ナブ。 胎土 黒褐色。 色調 5YR4/2に近い黄褐色。

上久保田向遺跡II地区出土土器一覧表

H40号住居址

1	甕 (破片)	34.2	4.1	6.0	-	口縁部内側に外に開く。	外周 内周	ナブ削ナブ 底跡は転丸切り。 削ナブ。 胎土 まれに粗い砂粒を含む。 色調 5Y7/1灰白。
2	甕	34.0	3.9	6.9	-		外周 内周	削ナブ。 削ナブ。 胎土 黒褐色、5mm次の砂粒を含む。 色調 5Y7/1灰白。
3	甕	34.9	3.6	6.2	-	器高が高い。 蓋部あり、柄取不現。	外周 内周	削ナブ。 削ナブ。 胎土 まれに粗い砂粒を含む。 色調 5Y7/1灰白。
4	甕	34.2	4.1	6.8	-		外周 内周	ナブ削ナブ、外周下部1部スベスベ、底跡は 転丸切り。 削ナブ。 胎土 まれに1mm次の砂粒を含む。 色調 5Y7/1灰白。
5	甕	34.0	4.1	7.1	-	口縁部直線的に外展、増殖玉形状。	外周 内周	ナブ削ナブ、 削ナブ。 胎土 黒褐色、まれに粗い砂粒を含む。 色調 5Y7/1灰白。
6	甕	34.0	4.5	7.5	-		外周 内周	削ナブ。 削ナブ。 胎土 黒褐色、まれに粗い砂粒を含む。 色調 5Y7/1灰白。
7	甕	33.2	3.75	6.1	-		外周 内周	削ナブ。 削ナブ。 胎土 まれに粗い砂粒を含む。 色調 5Y7/1灰白。
8	甕	34.0	4.3	6.5	-		外周 内周	削ナブ。 削ナブ。 胎土 ごくまれに粗い砂粒を含む。 色調 5Y7/1灰白。
9	甕	34.1	4.2	-	-	口縁部内反折部。	外周 内周	削ナブ。 削ナブ。 胎土 細かい砂粒を含む。 色調 5Y4/1灰褐色。
10	鉢	33.3	3.2	5.0	-	小形皿。	外周 内周	ナブ削ナブ 底跡は転丸切り全体にゴキヤ、 削ナブ。 胎土 黒褐色。 色調 5YR5/2暗褐色。
11	甕	33.4	4.2	5.0	-	口縁下部内側に、外に開く。	外周 内周	ナブ削ナブ、下部は削ナブヘラタズド、底跡は削 ナブ。 削ナブ。 胎土 黒褐色。 色調 5YR4/4暗赤褐色。 底跡の5mm角。
12	甕	33.6	4.3	7.1	-	大形皿。 内周に開く。	外周 内周	ナブ削ナブ、下部は削ナブヘラタズド、底跡は削 ナブ。 削ナブ。 胎土 粗い砂粒を含む。 色調 5YR5/4明赤褐色。
13	甕	-	3.5	5.6	-		外周 内周	ナブ削ナブ、底跡は転丸切り。 削ナブ。 胎土 黒褐色。 色調 5YR5/4明赤褐色。
14	甕	33.2	3.4	7.8	-	縁部、口縁部内反折部。 蓋部「 \equiv 」あり。	外周 内周	ナブ削ナブ、底跡は転丸切り後、削り付け高台。 削ナブ。 胎土 粗い砂粒を含む。 色調 5YR5/4明赤褐色。
15	甕	-	3.0	6.3	-	高台付。	外周 内周	削り付け高台。 胎土 粗い砂粒を含む。 色調 5YR5/2暗赤褐色。

番号	種類	範囲(m)		形状の特長	調査	備考
		口径	高さ			
16	窠	33.0	13.0	-	外面 ロ線模ナダ。胴部ヘラケズ。 内面 ロ線模ナダ。胴部ナダ。	2/3箇所。 粘土 磨削、細かい砂粒含む。 色調 2.5YR 赤褐色。
17	*	33.0	8.2	-	外面 ロ線模ナダ。胴部ヘラケズ。 内面 *	1/4箇所。 粘土 細かい砂粒含む。 色調 2.5YR/4に近い青色。
18	*	33.0	11.3	-	外面 *	1/4箇所。 粘土 磨削の跡が残り、磨削、細かい砂粒含む。 色調 2.5YR/3.5赤褐色。
19	*	21.0	17.8	-	外面 *	1/4箇所。 粘土 磨削
					内面 *	粘土 磨削 色調 2.5YR/3.5赤褐色。

H42号住居址

1	窠 (灰層)	34.0	3.7	5.3	ロ線部内側して開く。	ロ線ナダ。底部が転曲り。	2/3箇所。 粘土 1mm大の砂粒含む。 色調 2.5YR/2.5赤褐色。
2	*	33.8	4.9	5.7	*	* *	3/4箇所。 粘土 1～2mm大の砂粒含む。 色調 2.5YR/4.5褐色。
3	*	33.0	3.8	6.1	胴部(色が暗い)明瞭不明。	* *	1/4箇所。 粘土 きれいに磨いた砂粒含む。 色調 2.5YR/3.5褐色。
4	*	33.0	4.2	5.6	高台がつく。	* 底部が転曲り後、起り付け高台。	1/2箇所。 粘土 磨削。 色調 2.5YR/3.5褐色。
5	窠 (灰層)	15.3	2.1	-	外面に自然隆付集。	* 天部ヘラケズ。	1/2箇所、つまみなし。 粘土 粗い砂粒含む。 色調 2.5YR/3.5褐色。
6	窠	-	4.9	5.6		外面 ロ線一筋。ヘラケズ。 内面 ナダ。	1/2箇所。 粘土 磨削、細かい砂粒含む。 色調 2.5YR/4.5褐色。

H43号住居址

1	窠 (灰層)	34.0	3.8	6.8	ロ線部内側気味に外傾。	ロ線ナダ。底部が転曲り。	3/4箇所。 粘土 きれいに磨いた砂粒含む。 色調 2.5YR/3.5褐色。
2	*	33.6	4.1	6.0	*	* *	3/4箇所。 粘土 *
3	*	33.0	3.9	7.4	*	* *	1/2箇所。 粘土 粗い砂粒含む。 色調 2.5YR/3.5褐色。
4	*	33.3	4.2	6.2	*	* *	1/2箇所。 粘土 磨削、ごくきれいに磨いた砂粒含む。 色調 2.5YR/3.5褐色。
5	*	33.0	4.8	-	*	*	1/2箇所。 粘土 *
6	*	33.0	3.0	-	*	*	1/2箇所。 粘土 磨削、ごくきれいに磨いた砂粒含む。 色調 2.5YR/3.5褐色。
7	*	33.0	3.4	6.0	明瞭不良層あり。	*	1/4箇所。 粘土 ごくきれいに磨いた砂粒含む。 色調 2.5YR/2.5赤褐色。
8	*	35.0	4.9	6.0	*	* *	1/2箇所。 粘土 *
9	高台付 窠 (灰層)	34.0	4.7	7.7	磨いた高台付。	* *	1/2箇所。 粘土 2.5YR/3.5褐色。 底部 3/4箇所。 粘土 *
10	杯	-	2.0	2.0		外面 *	1/2箇所。 粘土 磨いた砂粒含む。 色調 2.5YR/3.5赤褐色。
					内面 *	粘土 黒色灰層。	1/2箇所。 粘土 磨いた砂粒含む。 色調 2.5YR/3.5赤褐色。
11	高台付 窠 (灰層)	34.0	4.7	7.7	高台がつく。	ロ線ナダ。底部が転曲り後、起り付け高台。	1/2箇所。 粘土 磨いた砂粒含む。 色調 2.5YR/3.5赤褐色。
12	窠	33.0	6.0	-	中間品。	外面 1)線模ナダ。胴部ヘラケズ。 内面 線ナダ。	1/2箇所。 粘土 磨削。 色調 2.5YR/3.5赤褐色。
13	*	28.0	18.0	-	ロ線部外反する。	外面 ロ線模ナダ。胴部ヘラケズ 内面 ロ線模ナダ。胴部ナダ。	1/2箇所。 粘土 磨削、細かい砂粒含む。 色調 2.5YR/3.5赤褐色。

上久保田向遺跡V地区出土土器一覽表

H11号住居址

番号	器種	法測(m)		器形の特徴	調査	備考	
		口徑	高さ 底径				
1	小皿	(3.4)	2.2 (4.3)		外面 内面	ロコ装ナブ。 ロコ装ナブ。	口縁 1/2焼色。 胎土 紫灰色の細かいもの。 色調 5.YR5/4にふくまぬ。 胎土 紫灰色、細かい砂粒を含む。 色調 5.YR6/2褐色。
2	高台杯皿	(3.4)	2.7 5.7	縁部が平に立ち、高さが行く。	外面 内面	ロコ装ナブ。 ヘラナブ。	口縁 紫灰色の土質。 胎土 細かい砂粒を含む。 色調 5.YR5/2褐色。
3	茶碗	(3.4)	(2.0) (2.7)	深いつぼが口縁から2.2cmのところに行く。大型品。	外面 内面	ナブ。 ヘラナブ。	口縁 紫灰色の土質。 胎土 細かい砂粒を含む。 色調 5.YR5/2褐色。
4	*	(3.4)	(3.0)	つぼが口縁から3cmのところに行く。	外面 内面	ロコ装ナブ。 ヘラナブ。	1/2焼色。 胎土 細かい砂粒を含む。 色調 5.YR6/2褐色。
5	茶	(3.4)	(1.4)	口縁が広く浅化する。	外面 内面	ロコ装ナブ。調整ナブナブ。 胎土 紫灰色の土質。	1/4焼色。 胎土 細かい砂粒を含む。 色調 5.YR5/2褐色。

H35号住居址

1	杯	(3.4)	3.4 (4.2)	小型品。底面から口縁先を削りて片断。	外面 内面	ロコ装ナブ。調整細砂入り。 ロコ装ナブ。	底面 1/2焼色。 胎土 紫、白色粒子、砂粒を少量含む。 色調 5.YR7/1にふくまぬ。
2	*	(3.4)	(3.0)	口縁部直線的に行く。	外面 内面	ロコ装ナブ。 ヘラナブ。	口縁部 1/4焼色。 胎土 紫白色粒子を多量、砂粒を少量含む。 色調 7.SY7/10褐色。
3	*	-	(2.1) (3.0)		外面 内面	ロコ装ナブ。 底面凹削入り。	底面 1/2焼色。 胎土 紫、砂粒を少量含む。 色調 5.YR5/2褐色。
4	*	-	(1.2) (3.0)		外面 内面	ロコ装ナブ。 紫灰色土質。	胎土 紫、白色粒子、砂粒を少量含む。 色調 10YR7/10褐色。

H36号住居址

1	茶 (破断)	-	(1.2) (3.0)		外面 内面	ロコ装ナブ。調整細砂入り。 ロコ装ナブ。	底面 1/2焼色。 胎土 紫、白色粒子、砂粒を少量含む。 色調 5.YR7/10白色。
2	茶	-	(1.4) (3.0)		外面 内面	ロコ装ナブ。底面、うすく、はくれている。 土質紫灰色。	底面 1/4焼色。 胎土 紫、砂粒を少量含む。 色調 7.SY7/10褐色。
3	碗	15.9	5.3 7.4	口縁部縁立状態になる。高台がつく。量産あり。	外面 内面	ロコ装ナブ。底面凹削入り。胎土紫灰色。 ヘラナブ。	底面 紫、調整細砂入り。 胎土 紫、砂粒を少量含む。 色調 7.SY7/10褐色。
4	茶	(3.4)	(3.0)		外面 内面	ロコ装ナブ。調整ヘラナブ。 調整ナブ。	口縁部 1/4。 胎土 紫、砂粒を少量含む。 色調 5.YR5/2褐色。
5	*	(3.4)	(3.0)	口縁部形「コ」の字形。	外面 内面	調整ナブ。調整ヘラナブ。 調整ナブ。	口縁部 1/4焼色。 胎土 紫、砂粒を含む。 色調 7.SYR5/10褐色。
6	*	(3.4)	(3.0)		外面 内面	調整ナブ。 調整ナブの上に、削し痕あり。	口縁部 1/4焼色。 胎土 紫、砂粒、石英を含む。 色調 7.SYR4/10褐色。

H37号住居址

1	茶 (破断)	(3.4)	(3.0)	口縁部内削りて片断する。	外面 内面	ロコ装ナブ。底面凹削入り。 ロコ装ナブ。	1/2焼色。 胎土 6.1-0.2mmの砂粒をわずかに含む。 色調 7.SYR6/2褐色。
2	*	-	(1.0) (3.0)	火ダヌキ痕あり。	外面 内面	ロコ装ナブ。 ヘラナブ。	1/2焼色。 胎土 6.1-0.2mmの石英粒をわずかに含む。 色調 5.YR6/2褐色。
3	杯	(3.4)	(2.0)		外面 内面	ロコ装ナブ。 土質紫灰色。	1/2焼色。 胎土 紫。 色調 5.YR6/2褐色。
4	茶	-	(3.0) (4.0)		外面 内面	ヘラナブ。 ナブ。	1/2焼色。 胎土 紫。 色調 5.YR5/2褐色。

H38号住居址

1	茶 (破断)	(3.4)	3.7 (4.2)	火ダヌキ痕あり。	外面 内面	ロコ装ナブ。底面凹削入り。 ロコ装ナブ。	1/2焼色。 胎土 紫、砂粒を含む。 色調 5.YR7/10白色。
2	*	13.4	4.1 5.7		外面 内面	ロコ装ナブ。 ヘラナブ。	1/2焼色。 胎土 紫。 色調 5.YR6/2褐色。
3	*	(3.4)	4.3 6.5	量産品が薄くて実用できない。	外面 内面	ロコ装ナブ。 ヘラナブ。	胎土 紫。 胎土 紫。 色調 5.YR5/2褐色。
4	杯	16.9	5.4 6.2		外面 内面	土質紫灰色。 土質紫灰色。	口縁部 紫。 胎土 紫、砂粒を含む。 色調 7.SYR5/10褐色。
5	*	-	(3.0) 6.0		外面 内面	土質紫灰色。 土質紫灰色。	底面 紫。 胎土 紫。 色調 7.SYR6/2褐色。
6	*	-	3.2 (3.0)		外面 内面	ロコ装ナブ。 ナブ。	1/4焼色。 胎土 1mmの砂粒を含む。 色調 5.YR6/2褐色。
7	茶	-	(1.0)		外面 内面	土質紫灰色。 土質紫灰色。	胎土 紫、砂粒を含む。 胎土 紫、砂粒を含む。 色調 7.SYR5/10褐色。

番号	種類	基壇(m)		器形の特徴	調査	備考
		口徑	高さ			
8	■	-	(4.0) 4.8		外底 胴部へツケズ。 内底	直縁 ほぼ直縁。 胎土 細かい砂粒を含む。 色調 5YR5/7褐色。
9	●	26.1	(3.0) -	口縁部が「く」字形。	外底 口縁部がツケ。胴部へツケズ。 内底 口縁部がツケ。胴部がツケ。	1/2直縁。 胎土 直縁部。 胎土 直縁部。 色調 5YR5/7褐色。
10	●	18.6	(30.0) -	受け口状の「コ」字形口縁。	外底 口縁部がツケ。胴部へツケズ。 内底 口縁部がツケ。	1/2直縁。 胎土 直縁部。 色調 5YR5/7褐色。
11	● (直底)	-	10.7 (34.0)		外底 ロフテツケナツ。胴下部へツケナツ。直底ナツ。 内底 ロフテツケナツ。直底ナツ。	1/2直縁。 胎土 それに細かい砂粒を含む。 色調 2.5YR3/7黄褐色。

H39号住居址

1	■ (直底)	-	(1.0) 6.9	火ガス穴あり。	外底 ロフテツケナツ。直底(口縁部)あり。 内底	直底 完好。 胎土 それに細かい砂粒を含む。 色調 5YR3/7黄褐色。
2	●	-	(1.0) 5.8	●	外底	直底 完好。 胎土 細かい砂粒を含む。 色調 5YR3/7黄褐色。
3	高台付 鉢 (直底)	(3.0) 4.4	8.2	低い。 高台がつく。	外底	直底 完好(1/2)。 胎土 それに細かい砂粒を含む。 色調 5YR3/7黄褐色。
4	■ (直底)	(34.0)	3.7 6.6	器底が低い。 火ガス穴あり。	外底	胎土 細かい砂粒を含む。 色調 5YR3/7黄褐色。
5	●	(12.1)	3.0 -		外底	1/2直縁。 胎土 細かい砂粒を含む。 色調 5YR3/7黄褐色。
6	■	21.8	(30.0) -	口縁部が「く」字形。	外底 口縁部がツケ。胴部へツケズ。 胎土に於いて直縁部とくみえたい。 内底 口縁部がツケ。胴部がツケ。	1/2直縁。 胎土 直縁部。 色調 2.5YR5/7褐色。
7	●	(26.0)	(3.0) -	受け口状の「く」字形口縁。	外底 口縁部がツケ。胴部へツケズ。 内底 口縁部がツケ。胴部がツケ。	1/2直縁。 胎土 それに細かい砂粒を含む。 色調 2.5YR3/7黄褐色。

上久保田向遺跡Ⅱ地区出土土器一覧表

H44号住居址

1	■	(34.0)	3.6 (34.0)	口縁部、内側して開く。 器底正立。	外底 ロフテツケナツ。直底(口縁部)へツケズ。 内底 1ゴキ 黒色地肌。	1/2直縁。 胎土 細かい砂粒を含む。 色調 5YR3/7黄褐色。
2	●	(26.0)	5.8 8.2	大器底。	外底	1/2直縁。 胎土 細かい砂粒を含む。 色調 2.5YR3/7黄褐色。
3	●	(11.0)	3.5 -		外底	1/2直縁。 胎土 直縁部。 色調 10YR3/7褐色。
4	●	(12.0)	3.6 7.8		外底	胎土 砂粒を含む。 色調 10YR6/4C-5C 黄褐色。
5	●	(15.0)	3.8 6.4		外底	1/2直縁。 胎土 細かい砂粒を含む。 色調 10YR4/7褐色。
6	■	11.8	4.9 6.2	高台がつく。	外底	1/2直縁。 胎土 直縁部、細かい砂粒を含む。 色調 2.5YR3/7黄褐色。
7	■ (直底)	(32.0)	3.6 (34.0)		外底	1/2直縁。 胎土 細かい砂粒を含む。 色調 5YR3/7黄褐色。
8	●	(13.0)	3.4 (34.0)		外底	1/2直縁。 胎土 細かい砂粒を含む。 色調 5YR3/7黄褐色。
9	●	(13.0)	3.4 -		外底	1/2直縁。 胎土 細かい砂粒を含む。 色調 5YR3/7黄褐色。
11	■	(26.0)	5.3 -	受け口状の口縁部「コ」字。	外底 口縁部がツケ。胴部へツケズ 内底 口縁部がツケ。胴部がツケ。	1/2直縁。 胎土 細かい砂粒を含む。 色調 2.5YR3/7黄褐色。
12	●	(21.0)	6.9 -	口縁部が「コ」字になりつつある。	外底	1/2直縁。 胎土 直縁部。 色調 5YR5/7褐色。
13	●	(20.0)	7.4 -		外底	1/2直縁。 胎土 それに細かい砂粒、細かい砂粒を含む。 色調 5YR5/7褐色。
14	●	(21.2)	5.8	受け口状の口縁部「コ」字。	外底	1/2直縁。 胎土 直縁部、細かい砂粒を含む。 色調 5YR5/7褐色。
15	●	(22.0)	8.2 -	口縁部「コ」字形。	外底	1/2直縁。 胎土 直縁部、細かい砂粒を含む。 色調 5YR5/7褐色。
16	直底 (直底)	-	5.5 (34.0)	扁平な高台付く。	ロフテツケナツ。直底(口縁部)あり高台付く。	1/2直縁。 胎土 ごくまに細かい砂粒を含む。 色調 5YR3/7黄褐色。

佐久市上久保田向遺跡Ⅱ地区出土人骨について

平 田 和 明

I. はじめに

長野県佐久市岩村田の上久保田向遺跡Ⅱ地区D-16号・D-17号・D-18号の3土壌から中世に属する人骨3体分が出土した。佐久市教育委員会から出土人骨の鑑定を依頼されたので、ここにその結果を報告する。

II. 人骨所見

出土人骨は保存状態が悪く、完全な全身骨格が残存している個体はない。同定出来た人骨につき以下に述べる。

(1) D-16号土壌墓出土人骨(写真1)

熟年期女性人骨1個体分であると思われる。

人骨の保存状態は極めて不良で、残存しているのは頭蓋の骨片と、遊離歯1本だけである。

頭蓋：外耳孔を含む左側頭骨片(7×7cm大)・右側頭骨錐体片・右下顎体片(7cm大)と頭蓋冠片が多数(最大9×7cm大)ある。外に右下顎犬歯の遊離歯があるだけである。この歯の咬耗度はMartinの2度であり、頭蓋の縫合は内板が閉鎖していることから、この個体は熟年と推定される。また、乳様突起は比較的小さく、頭蓋冠の骨質も薄いことから女性人骨と思われる。その他：復元・同定不可能な小骨片が総重量にして約10g存在する。

(2) D-17号土壌墓出土人骨(写真2～5)

壮年期女性人骨1個体分であると思われる。

人骨の保存状態は不良である。残存しているのは頭蓋片と四肢骨片である。

頭蓋：脳頭蓋の右半部と左側頭骨片および左右上顎骨片と下顎骨片が残存している(写真2・3)。頭蓋最大長は189mmである。前頭縫合・インカ骨・舌下神経管二分・鼓室骨裂孔はない。骨質は薄く、鼻弓・外後頭隆起・乳様突起の発達は弱い。頭蓋冠の3主縫合は内板・外板ともに離開している。

歯式を次に示す。

8 7 6 5 4 3 2 1	1 2 3 4 5 6 7 8
8 7 6 5 4 3 2 1	1 2 3 4 5 6 7 8

ただしアラビア数字は残存する永久歯を示す（以下の歯式についても同様）。

歯の咬合様式は鉄状咬合型と推定される。歯の咬耗度は

8 7 5 2 1 | 2 4 5 7 8 と 8 7 5 2 | 3 5 7 8 が Martin の 1 度、
 6 4 3 | 1 3 6 と 6 4 3 1 | 1 2 4 6 が同 2 度である。齶蝕が左下顎第 2・第
 3 大臼歯の咬合面に認められる。歯の咬耗度と頭蓋縫合の離開度から、この人骨は壮年期成人骨
 であると推定される。なお、左上顎中切歯の切縁に凹状を呈する以上摩耗が認められる（写
 真 4）。

上肢骨（写真 5）：左右肩甲骨の肩峰片と右鎖骨の肩峰端片（3 cm 大）がある。上腕骨は右の
 肘頭窩を含む骨体下部片（12 cm 大）と左右不明の骨体片が 3 個（7・5・4 cm 大）ある。前腕骨
 は右の滑車切痕を含む尺骨上部片（5 cm 大）と左右不明の前腕骨と思われる骨体片が 2 個（とも
 に 6 cm 大）ある。

下肢骨（写真 5）：大坐骨切痕部を含む右の寛骨片（7 cm 大）がある。左右の大腿骨片（左 25
 cm 大・右 18 cm 大）があり、粗線の発達は弱い。脛骨は左右不明の骨体片が 2 個（13・10 cm 大）あ
 る。腓骨はやはり左右不明の骨体片が 2 個（5・4 cm 大）ある。

この壮年期人骨は頭蓋の特徴や上腕骨および大腿骨の骨体の細さなどから女性人骨と思われる。
 その他：復元・同定不可能な小骨片が総重量にして約 100g 存在する。

(3)D-18号土壌墓出土人骨（写真 6・7）

青年期女性人骨 1 個体分であると思われる。

人骨の保存状態は不良である。残存しているのは頭蓋片と頸椎片および四肢骨片である。

頭蓋：頭蓋冠の右半部と右上顎骨と下顎骨の右半部片および遊離歯 1 本が残存しているだけ
 である（写真 6）。前頭縫合は認められない。骨質は薄く、鼻弓の発達は弱い。頭蓋冠の縫合は
 内板・外板ともに離開している。

歯式を次に記す。

8	7	6	5	4	3	2	×	×	×	×	×	×	×	×
8	7	6	5	×	×	2	×	×	×	×	×	×	×	×

ただし×印は欠損を示す。右下顎側切歯は遊離歯である。歯の咬合様式は鉸状咬合型と推定される。歯の咬耗度は、右上顎犬歯と右下顎側切歯が Martin の 2 度で、他は同 1 度である。齶蝕は認められない。上顎および下顎の第 3 大臼歯の萌出は完全ではなく、歯の咬耗度と頭蓋縫合の離開度などからも、この人骨は青年期成人骨であると推定される。

頸椎：頸椎片が 3 個あるだけである（写真 6）。

上肢骨（写真 7）：右肩甲骨の肩峰片と左右鎖骨片（右 10・左 6 cm 大）がある。上腕骨は左右の骨体片（左 18・右 15 cm 大）がある。前腕骨は左の滑車切痕を含む尺骨上部片（16 cm 大）と左右不明の前腕骨と思われる骨体片（11 cm 大）が 1 個ある。

下肢骨（写真 7）：大坐骨切痕部と寛骨臼の一部を含む右寛骨片（7 × 5 cm 大）と左右不明の寛骨片（5 × 4 cm 大）がある。大坐骨切痕は広く、この青年期人骨は女性であると思われる。左右の大腿骨片（左 27・右 33 cm 大）がある。骨体は細く、粗線の発達は弱い。脛骨は左右の骨体片（左 20・右 24 cm 大）ある。腓骨は左右不明の骨体片が 1 個（19 cm 大）ある。

その他：復元・同定不可能な小骨片が総重量にして約 30g 存在する。

III. まとめ

長野県佐久市岩村田の上久保田向遺跡Ⅱ地区の D-16 号土墳墓、D-17 号土墳墓、D-18 号土墳墓から出土した人骨は、それぞれ熟年期、壮年期、青年期の女性人骨 3 体分である。D-17 号土墳墓の壮年期女性には左上顎中切歯の切縁に凹状を呈する以上摩耗が見られ、左下顎第 2・第 3 臼歯に齶蝕が認められた。他の疾病・外傷などは認められなかった。



1. D-16号土城墓出土熟年期女性人骨片



2. D-17号土城墓出土壮年期女性人骨の頭蓋正面観



3. D-17号土城墓出土壮年期女性人骨の頭蓋右側面観



4. D-17号 土壙墓出土壮年期女性人骨の左上顎中切歯の異常摩耗(矢印)



5. D-17号 土壙墓出土壮年期女性人骨の四肢骨片



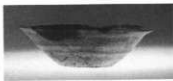
6. D-18号 土壙墓出土青年期女性人骨の頭蓋片と頸椎骨



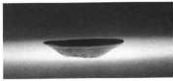
7. D-18号 土壙墓出土青年期女性人骨の四肢骨片



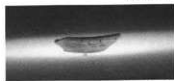
H1, 16-1



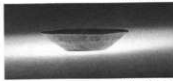
H1, 16-3



H1, 16-5



H1, 16-6



H1, 16-7



H2, 18-8



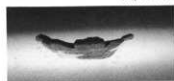
H2, 18-10



H2, 18-14



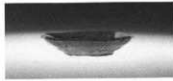
H2, 18-16



H2, 18-18



H2, 18-19



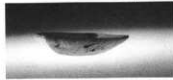
H2, 18-22



H2, 18-24



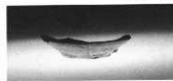
H2, 18-25



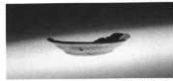
H2, 18-39



H2, 18-40



H2, 18-41



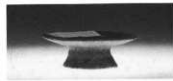
H2, 18-43



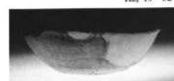
H2, 19-52



H2, 19-57



H2, 19-61



H3, 21-4



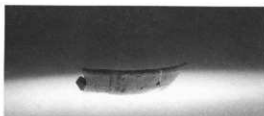
H3, 21-5



H6, 28-2



H3, 21-8



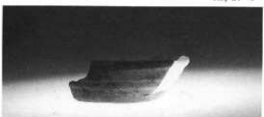
H4, 24-2



H3, 21-9



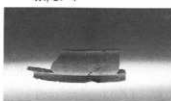
H3, 21-12



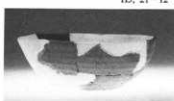
H4, 24-1



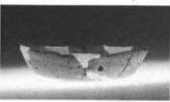
H4, 24-6



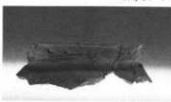
H4, 24-7



H4, 24-8



H4, 24-9



H4, 24-14



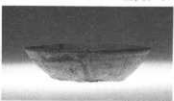
H5, 26-1



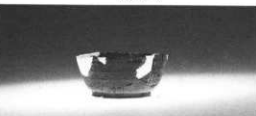
H5, 26-2



H5, 26-3



H5, 26-4



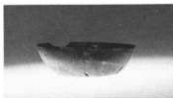
H5, 26-5



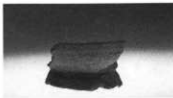
H5, 26-6



H6, 28-3



H6, 28-4



H7, 31-2



H6, 28-8



H6, 28-7



H6, 29-10



H6, 29-11



H6, 28-5



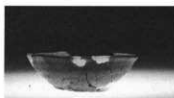
H8, 33-12



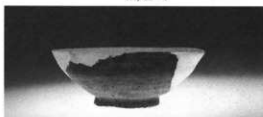
H8, 33-1



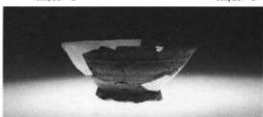
H8, 33-2



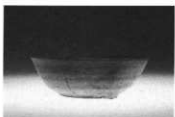
H8, 33-3



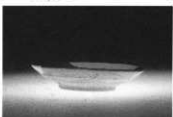
H8, 33-6



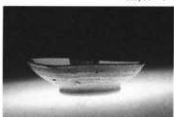
H8, 33-7



H8, 33-4



H8, 33-13



H8, 33-14



H8, 33-9



H8, 33-10



H9, 35-1



H9, 35-2



H9, 35-3



H9, 35-4



H9, 35-5



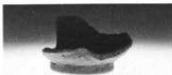
H9, 35-6



H9, 35-8



H9, 35-12



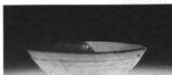
H9, 35-21



H9, 35-20



H9, 35-23



H9, 35-25



H9, 35-26



H9, 35-27



H1, 16-14



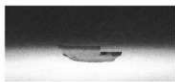
H11, 42-1



H11, 42-2



H11, 42-4



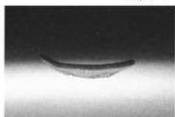
H12, 49-1



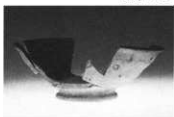
H12, 49-2



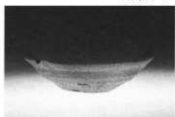
H13, 51-1



H13, 51-2



H12, 49-18



H12, 49-11



H13, 51-3



H13, 51-4



H14, 53-1



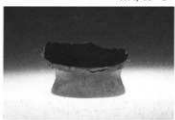
H14, 53-2



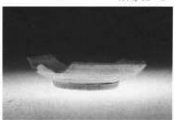
H14, 53-6



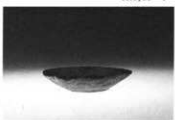
H15, 55-1



H15, 55-3



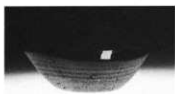
H15, 55-6



H16, 69-2



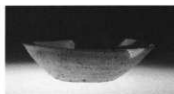
H15, 55-5



H1, 83-1



H1, 83-2



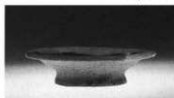
H3, 87-1



H4, 89-1



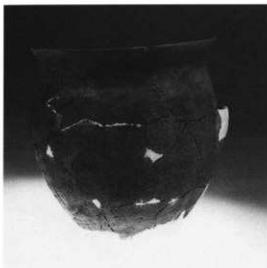
H4, 89-3



H4, 89-5



H3, 87-9



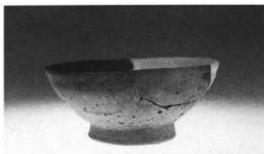
H3, 87-2



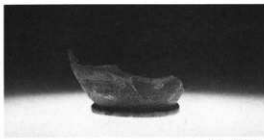
H5, 91-17



H5, 91-16



H4, 89-2



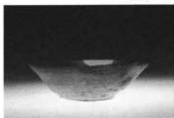
H4, 89-9



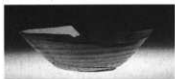
H6, 93-1



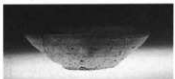
H6, 93-2



H6, 93-3



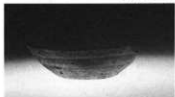
H6, 93-4



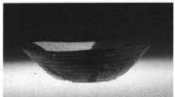
H6, 93-9



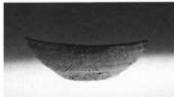
H6, 93-10



H6, 93-12



H6, 93-13



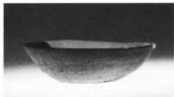
H6, 93-30



H6, 93-31



H6, 93-32



H6, 93-33



H6, 93-38



H6, 94-45



H6, 94-45



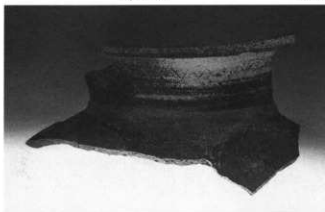
H6, 94-46



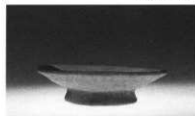
H6, 94-47



H6, 94-48



H7, 97-4



H6, 94-60



H6, 94-62



H7, 97-1



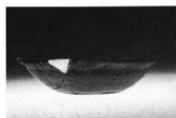
H6, 94-68



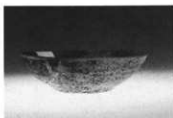
H6, 94-65



H7, 97-2



H8, 99-1



H8, 99-2



H8, 99-5



H9, 101-2



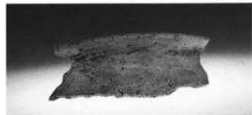
H9, 101-3



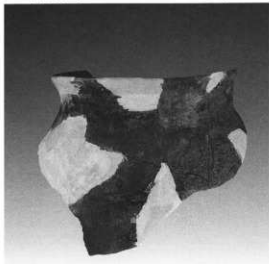
H9, 101-6



H8, 99-14



H8, 99-12



H9, 101-11



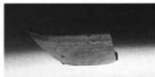
H10, 103-4



H10, 103-8



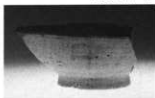
H11, 142-3



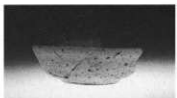
H10, 103-1



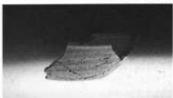
H35, 144-1



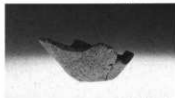
H36, 146-3



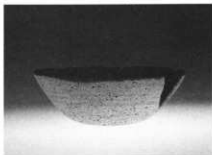
H38, 152-2



H38, 152-3



H38, 152-8



H38, 152-4



H38, 152-9



H38, 152-10



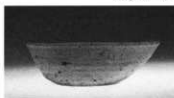
H39, 155-6



H39, 155-3



H39, 155-4



H40, 121-1



H40, 121-2



H40, 121-3



H40, 121-4



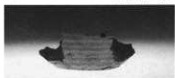
H40, 121-5



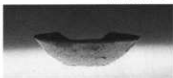
H40, 121-6



H40, 121-7



H40, 121-8



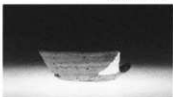
H40, 121-10



H40, 121-11



H40, 121-14



H42, 124-1



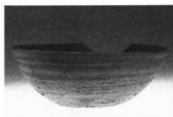
H42, 124-2



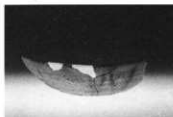
H40, 121-16



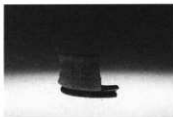
H40, 121-19



H40, 121-12



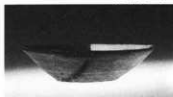
H42, 124-3



H42, 124-4



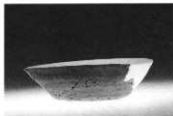
H42, 124-5



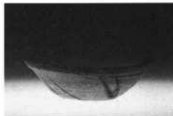
H43, 126-1



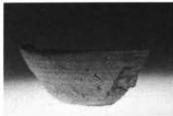
H43, 126-2



H43, 126-3



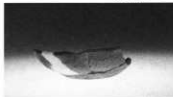
H43, 126-4



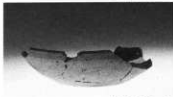
H44, 165-1



H44, 165-2



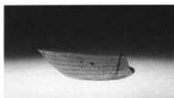
H44, 165-4



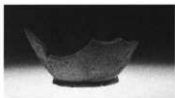
H44, 165-5



H44, 165-6



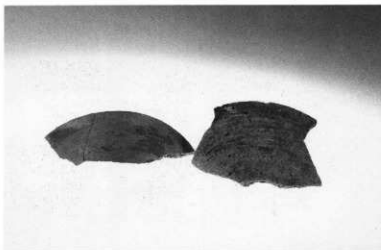
H44, 165-7



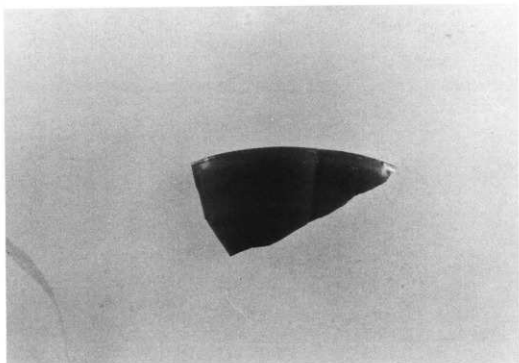
H44, 165-10



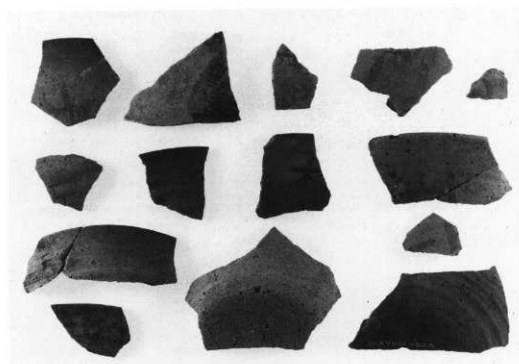
H43, 126-13



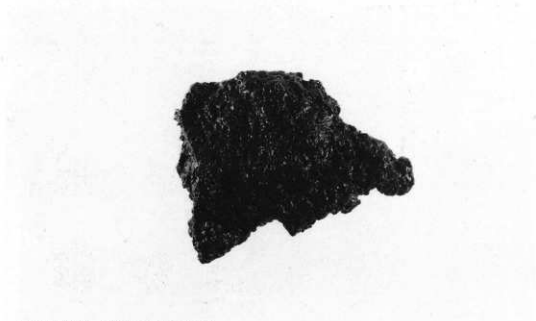
H1.116, 墨青83-3, 93-14



曾根新城遺跡1地区 H2号住居址出土 白磁碗



上久保田向遺跡 竪穴住居址出土黒書土器



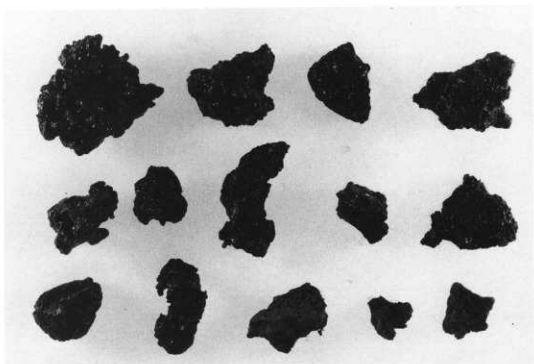
上久保田向遺跡 H6号住居址出土鉄滓



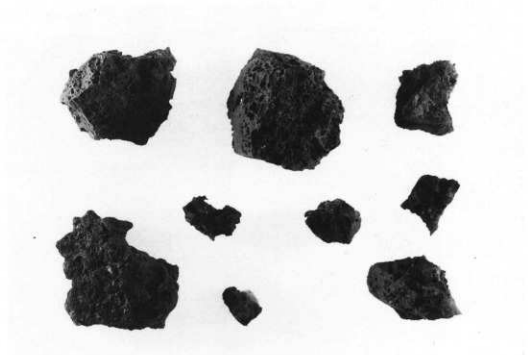
曾根新城遺跡 H1号住居址カマド焼土内
炭化米



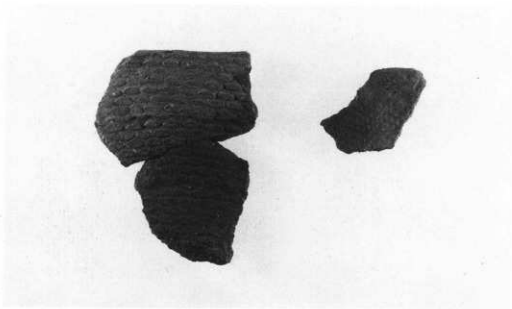
曾根新城遺跡 H3号住居址出土
カマド焼土内出土 炭化米



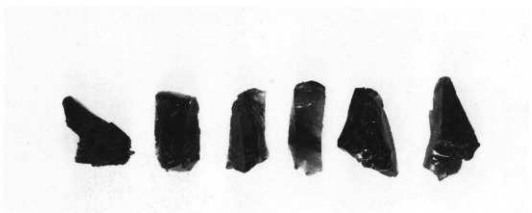
曾根新城遺跡出土鉄滓



曾根新城遺跡 H 18号住居址出土鉄滓



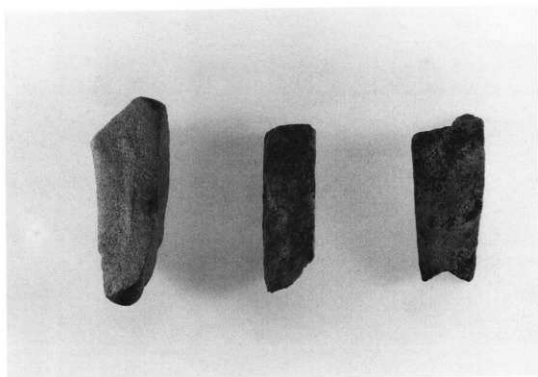
押型文土器



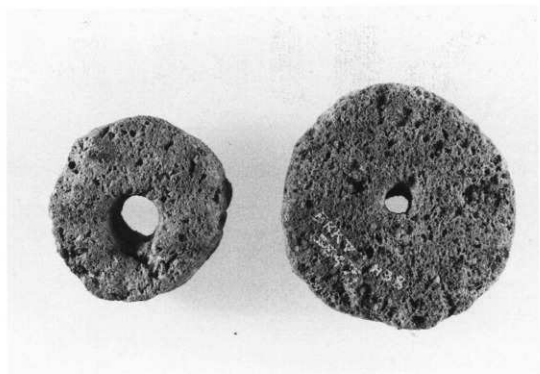
縄文時代の石器（上久保向遺跡II）



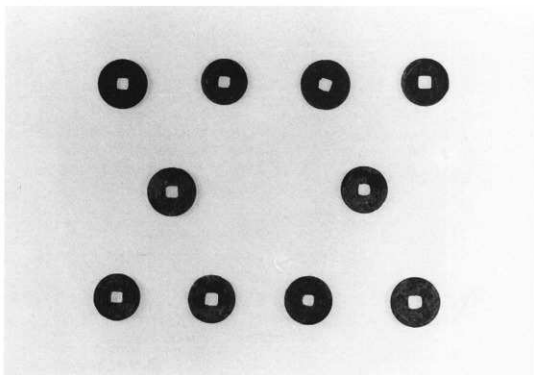
縄文時代の石鏃



砥石



軽石製 石製品



土壙墓出土の古銭（上久保田向遺跡Ⅱ地区）



「刑部」墨書の土師器碗（上久保田向遺跡 H6号住居址出土、実物大）

佐久市埋蔵文化財調査報告書

- 第1集 『金井城跡』
第2集 『市内遺跡発掘調査報告書1990』
第3集 『石附築址Ⅲ』
第4集 『大ふけ遺跡』
第5集 『立科F遺跡』
第6集 『上曾根遺跡』
第7集 『三貫畑遺跡』
第8集 『龍の下遺跡』
第9集 『国道141号線関係遺跡』
第10集 『聖原遺跡Ⅱ』
第11集 『赤岩垣外遺跡』
第12集 『若宮遺跡Ⅱ』
第13集 『上高山遺跡Ⅱ』
第14集 『栗毛坂遺跡』
第15集 『野馬久保遺跡』
第16集 『石笠城跡』
第17集 『市内遺跡発掘調査報告書1991』（1月～3月）
第18集 『西曾根遺跡』
第19集 『上芝宮遺跡』
第20集 『下聖端遺跡Ⅲ』
第21集 『金井城跡Ⅲ』

- 第22集 『市内遺跡発掘調査報告書1991』
第23集 『南上中原・南下中原遺跡』
第24集 『上聖端遺跡』
第25集 『上久保田Ⅳ』
第26集 『藤塚古墳群・藤塚Ⅱ』
第27集 『上久保田Ⅲ』
第28集 『曾根新城Ⅴ』
第29集 『山法師遺跡B、筒村遺跡B』
第30集 『市内遺跡発掘調査報告書1992』
第31集 『山法師遺跡A、筒村遺跡A』
第32集 『東ノ割遺跡』
第33集 『聖原遺跡Ⅳ、下曾根遺跡Ⅰ、前藤部遺跡2』
第34集 『西一本柳遺跡Ⅰ』
第35集 『市内遺跡発掘調査報告書1993』
第36集 『蛇塚BⅢ』
第37集 『西一本柳遺跡Ⅱ』
第38集 『南下中原遺跡Ⅱ』
第39集 『中屋敷遺跡』
第40集 『寺塚遺跡』

佐久市埋蔵文化財調査報告書第41集

曾根新城遺跡Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ

上久保田向遺跡Ⅰ・Ⅱ・Ⅴ・Ⅵ・Ⅶ

西曾根遺跡Ⅱ・Ⅲ

1995年3月

編集・発行 佐久市教育委員会

〒384-01 長野県佐久市大字中込3056

埋蔵文化財課

〒385 長野県佐久市大字志賀5953

TEL 0267-68-7321

印刷所 株式会社 佐久印刷所
